リーフのある 1 日

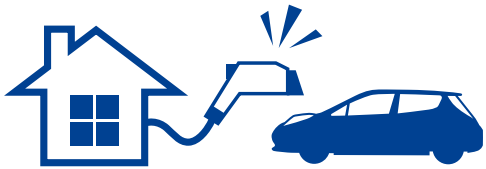
リーフとの毎日を快適にする便利な使い方を紹介します。
QR コード対応の携帯電話なら、QR コードを読み取ることで、動画でも取扱い方法を確認できます。

※サイトの閲覧には別途、通信料が発生します。パケット定額制サービスなどの料金制度に加入されていない場合、パケット通信料が高額となりますのであらかじめご注意ください。



リーフを充電しよう！

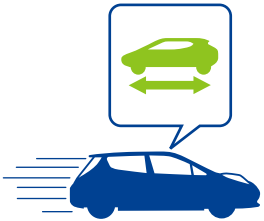
ガソリンスタンドに行くことなくご家庭で充電できます。またお出かけ先では、すばやく急速充電ができます。



普通充電 P.44
急速充電 P.47

リーフを運転しよう！

モーターの力で静かに力強く加速します。



始動する P.174

上手に走ってエコドライブ！

エコドライブに気をつけると、1 回の充電でより長い距離を走ることができます。



航続距離を延ばすためのポイント P.19



タイマー機能を使ってみよう！

タイマー機能を使って、電気料金の安い時間に充電したり、出発前に車内を快適な温度にしておくことができます。



タイマー充電

タイマーエアコン

タイマー充電 P.50

タイマーエアコン P.165

本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

◎ **お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。**
◎ **「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。**

- 本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
⚠ 警告	守らないと生命の危険または重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠ 注意	守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

- 参照して読んで頂きたいページなどを、➔マークで表示しています。
- 本書の「ナビゲーションシステム付車」は、Nissan Connect ナビゲーションシステムを装備した車両を表しています。
- 画面の表示が、車両の仕様により異なる場合があります。
- 日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。
- 点検・整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。

- 交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
- 自然環境保護に配慮してください。
- 本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
- お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

目次

■ 外観フロント .4
■ 運転席まわり .7
■ メーター .10

■ 外観リヤ .5
■ インストルメントパネル① .8
■ 警告灯一覧 .11

■ 車室内 .6
■ インストルメントパネル② .9
■ 表示灯一覧 .12

イラスト目次 P.4

■ 電気自動車の特徴 .14
■ 便利なサポート機能 .23

■ 安全にご利用いただくために .16

■ 電気自動車と上手に付き合うために .19

リーフとは P.13

■ 充電に関する注意事項 .28
■ 便利な充電方法 .50

■ 充電に関する装備 .30
■ 充電で困ったときは .54

■ 充電する .41

充電のしかた P.27

■ 運転する前に .60
■ お子さまの安全のために .79

■ シートベルト .65
■ 盗難防止機能 .90

■ エアバッグ .68

安全なドライブのために P.59

■ 計器類 .92
■ メーターの明るさの調節 .131

■ 警告灯・表示灯 .102

■ 車両情報ディスプレイ .114

メーターの見かた P.91

■ キー .134
■ ハンドルの調節 .147
■ エアコンの操作 .153

■ ドアの施錠と解錠 .138
■ ミラーの調節 .148
■ タイマーエアコンの操作 .165

■ シートの調節 .144
■ 窓ガラスの開閉 .151

各部の操作 P.133

■ 始動する .174
■ 運転支援機能 .193

■ 運転する .177

■ ランプをつける、ワイパーを使う .185

運転のしかた P.173

■ 室内灯 .214

■ 収納装備 .216

■ その他の室内装備 .222

室内装備 P.213

■ まずはじめに .230

■ 緊急時の対処法 .235

トラブルがおきたときは P.229

■ メンテナンスの前に .260
■ サービスデータ .294

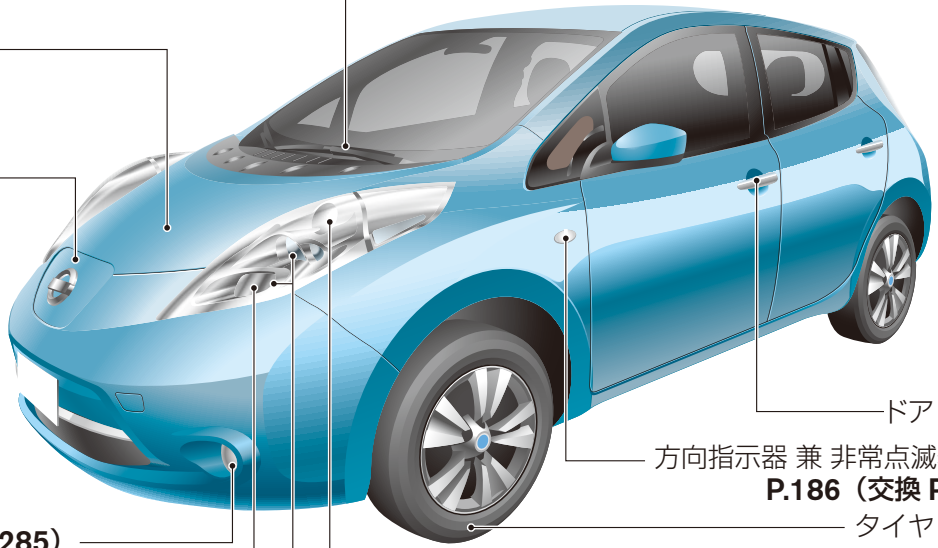
■ 点検と整備 .261

■ 清掃・お手入れ .287

メンテナンス P.259

索引 P.299

外観フロント



フロントワイパー **P.189（交換 P.273）**

ボンネット **P.264**

充電ポート **P.34**

フォグランプ★ **P.188（交換 P.285）**

車幅灯 **P.185（交換 P.280）**

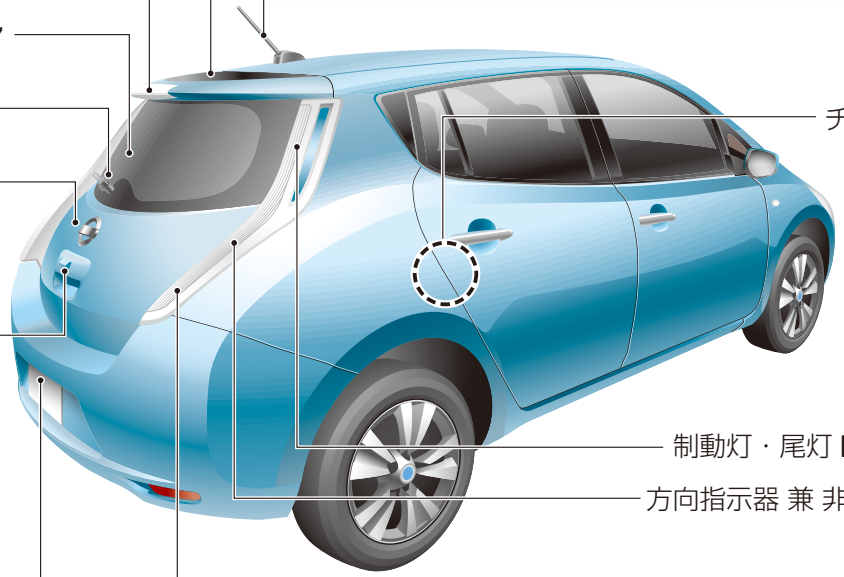
ヘッドランプ **P.185（交換 P.278、279、285）**

方向指示器 兼 非常点滅表示灯 **P.186（交換 P.281）**

ドア **P.138**

方向指示器 兼 非常点滅表示灯 **P.186（交換 P.282）**

タイヤ **P.269**



ハイマウントストップランプ **P.285**

ソーラーセルモジュール★ **P.289**

アンテナ **P.288**

リヤデフォッガー **P.257**

リヤワイパー **P.190**

バックドア **P.142**

チャイルドセーフティドアロック **P.141**

バックドアオープナースイッチ **P.142**

制動灯・尾灯 **P.185（交換 P.285）**

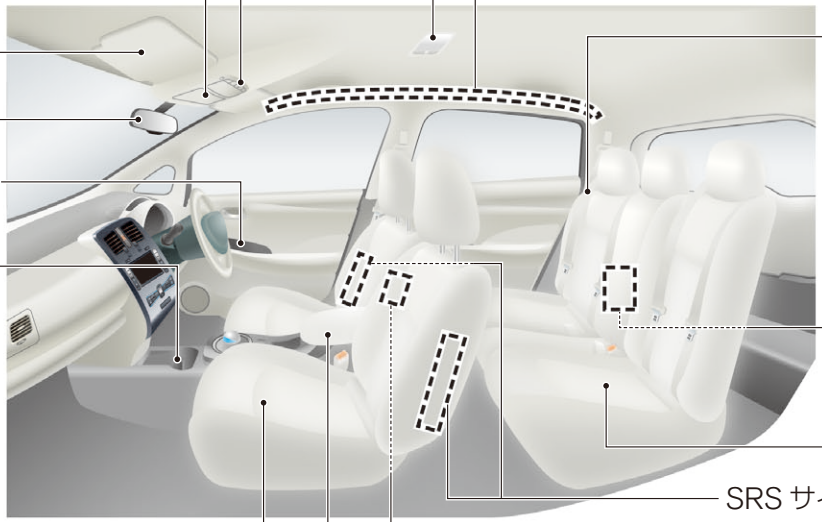
方向指示器 兼 非常点滅表示灯 **P.186（交換 P.283）**

後退灯 **P.296（交換 P.283）**

番号灯 **P.185（交換 P.284）**

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

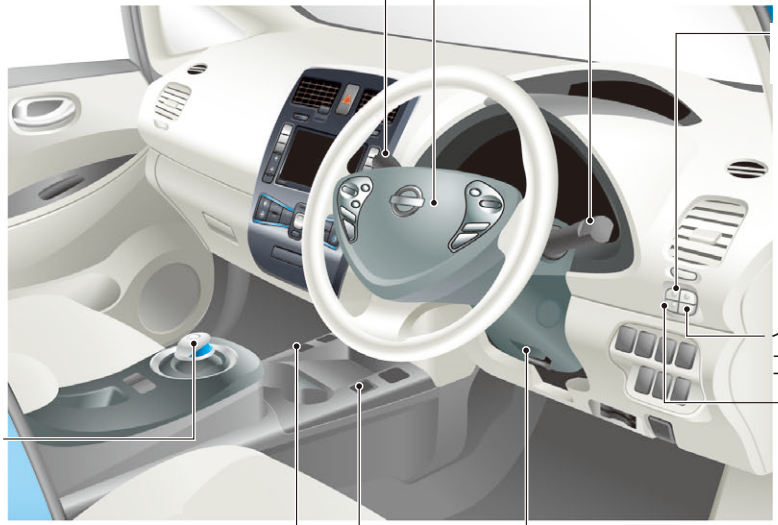
車室内



マップランプ **P.214**
オーバーヘッドコンソール **P.219**
サンバイザー **P.226**
ルームミラー **P.148**
パワーウインドー **P.151**
カップホルダー **P.218**

ルームランプ **P.215**
SRS カーテンエアバッグ★ **P.77**
シートベルト **P.65**
充電ケーブル **P.31**
後席シート **P.146**
SRS サイドエアバッグ★ **P.75**
ヒーターシートスイッチ（後席） **P.223**
センターコンソールボックス **P.217**
前席シート **P.144**

運転席まわり



運転席 SRS エアバッグ **P.71**

ワイパー・ウォッシャースイッチ **P.189**

ライトスイッチ **P.185**

方向指示器スイッチ **P.186**

車両情報ディスプレイ操作スイッチ **P.115**

イルミネーションコントロールスイッチ **P.131**

トリップ切り替えスイッチ **P.100**

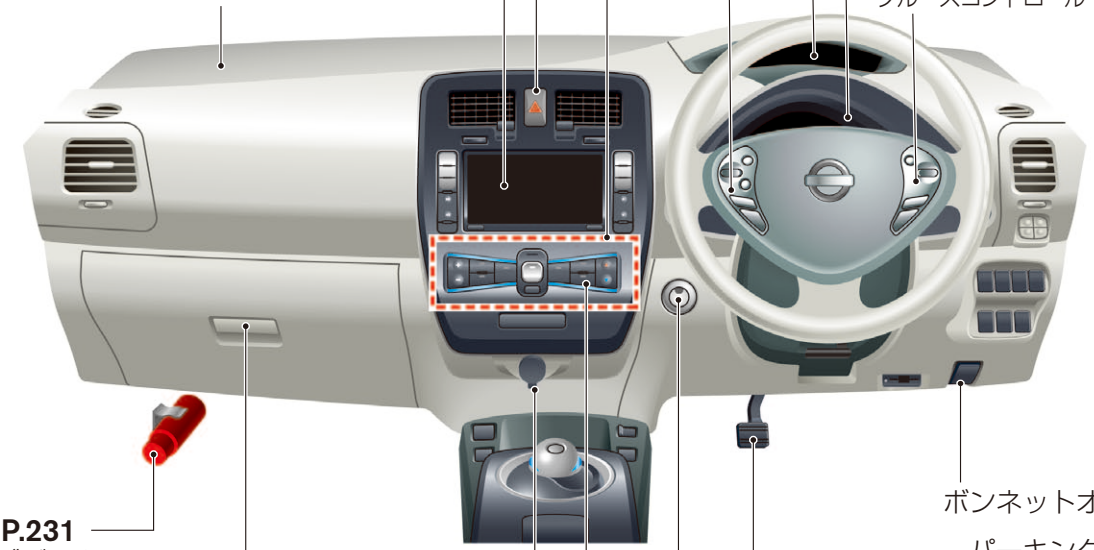
セレクトレバー **P.177**

ヒーターシートスイッチ（前席）**P.223**

ハンドル位置調節レバー **P.147**

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

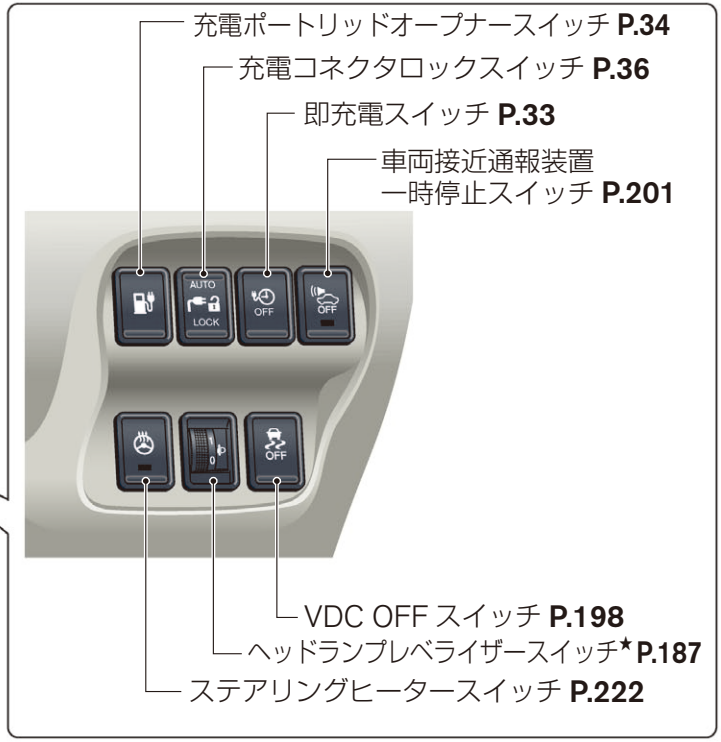
インストルメントパネル①



別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

インストルメントパネル②





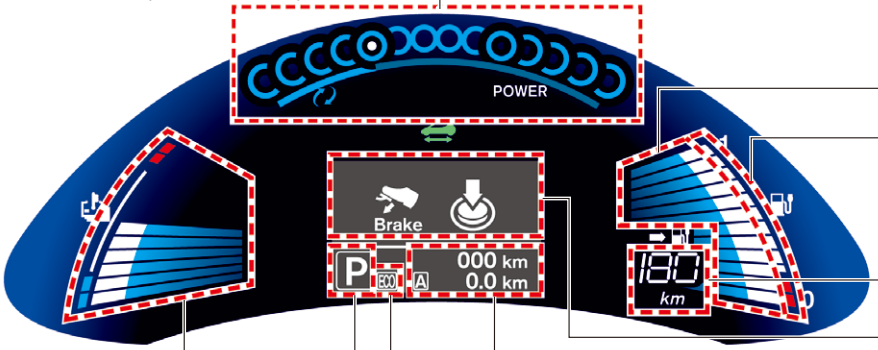
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

メーター

メーター上部（アッパーメーター）

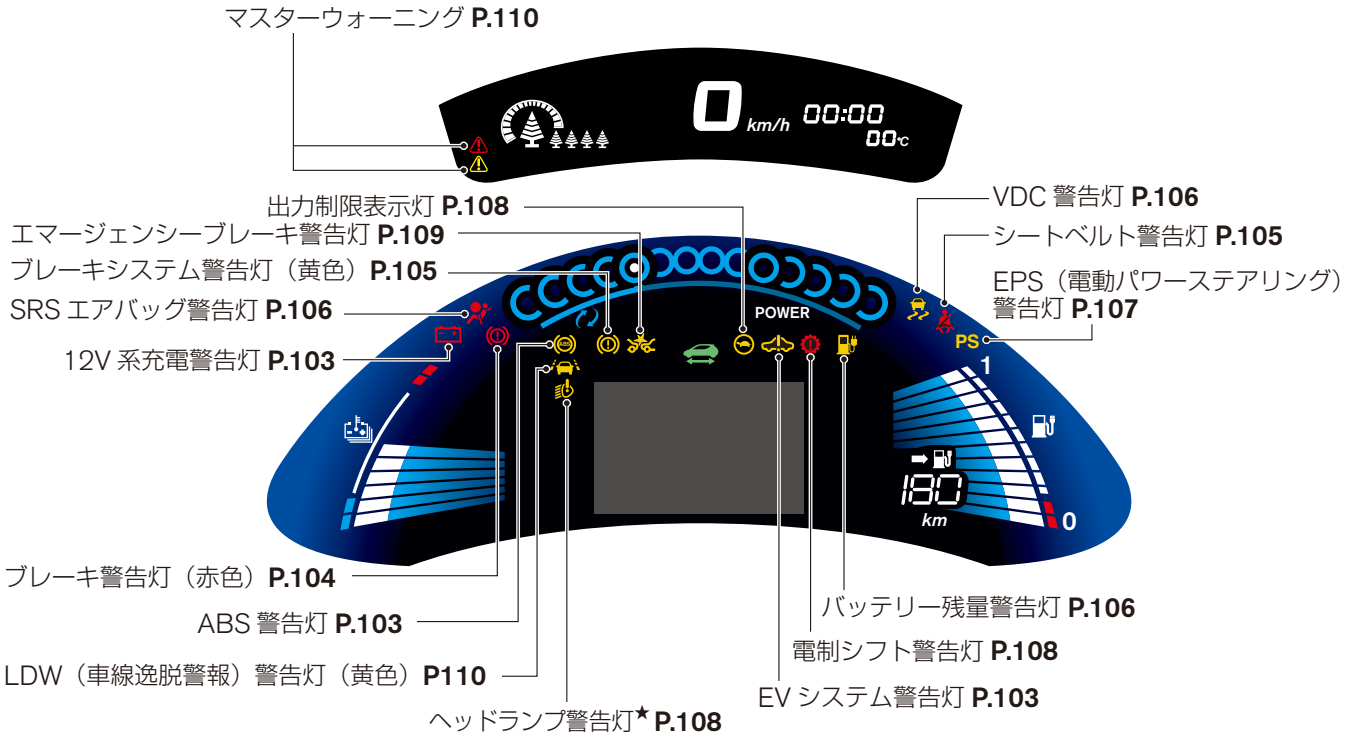


メーター下部（ロアメーター）



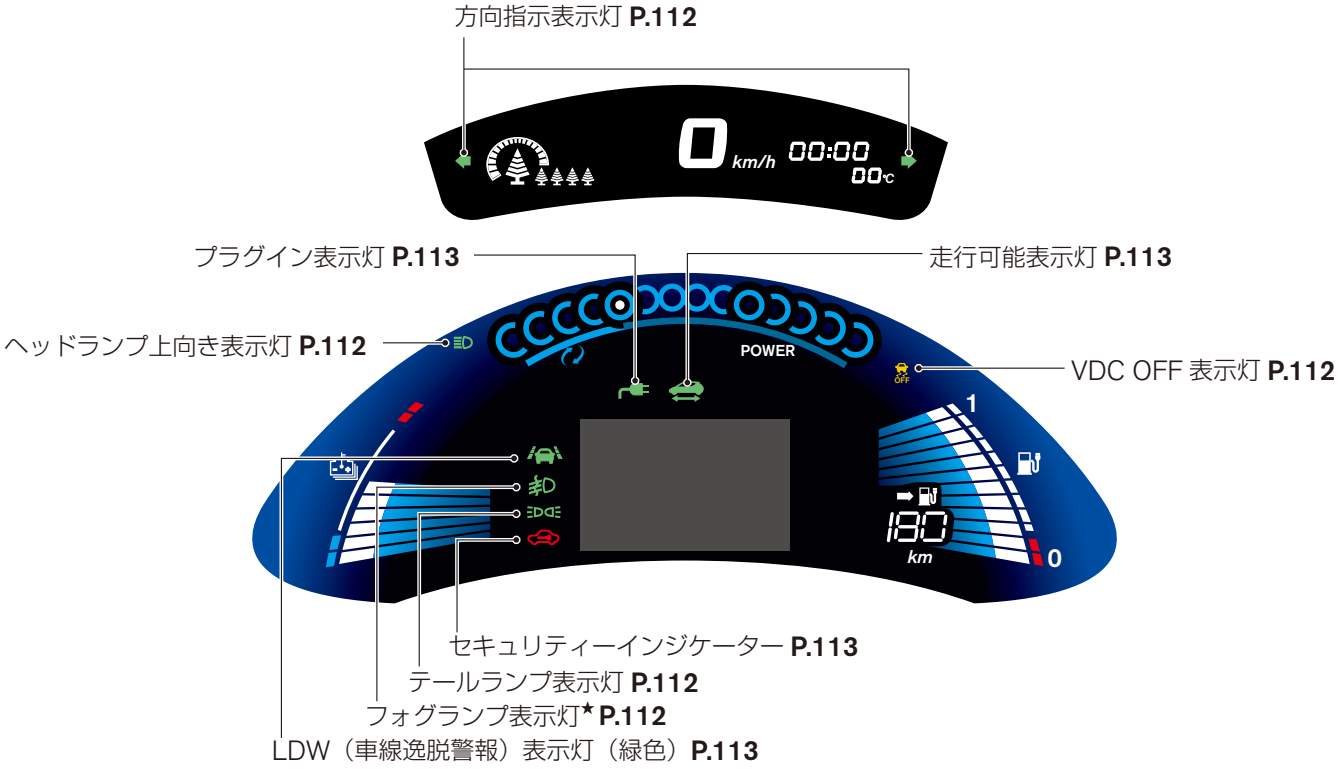
エコインジケーター／エコツリー **P.93**
スピードメーター（速度計）**P.94**
時計 **P.94**
外気温度計 **P.94**
パワーメーター **P.95**
リチウムイオンバッテリー残量計 **P.96**
リチウムイオンバッテリー容量計 **P.97**
航続可能距離表示 **P.98**
車両情報ディスプレイ **P.114**
オドメーター／トリップメーター **P.100**
ECO インジケーター **P.101**
ポジションインジケーター **P.101**
リチウムイオンバッテリー温度計 **P.99**

警告灯一覧



★：車両型式、オプションなどで異なる装備

表示灯一覧


方向指示表示灯 P.112
0 km/h 00:00 00℃
プラグイン表示灯 P.113
走行可能表示灯 P.113
ヘッドランプ上向き表示灯 P.112
POWER
VDC OFF 表示灯 P.112
1
180 km
0
セキュリティーインジケーター P.113
テールランプ表示灯 P.112
フォグランプ表示灯★ P.112
LDW（車線逸脱警報）表示灯（緑色）P.113

リーフとは

電気自動車の特徴

電気自動車（EV）ってどんな車？ P.14

安全にご利用いただくために

高電圧部品について P.16
電気自動車（EV）の取り扱いに関する注意事項 P.17
電気自動車（EV）が事故にあったときの注意事項 P.18

電気自動車と上手に付き合うために

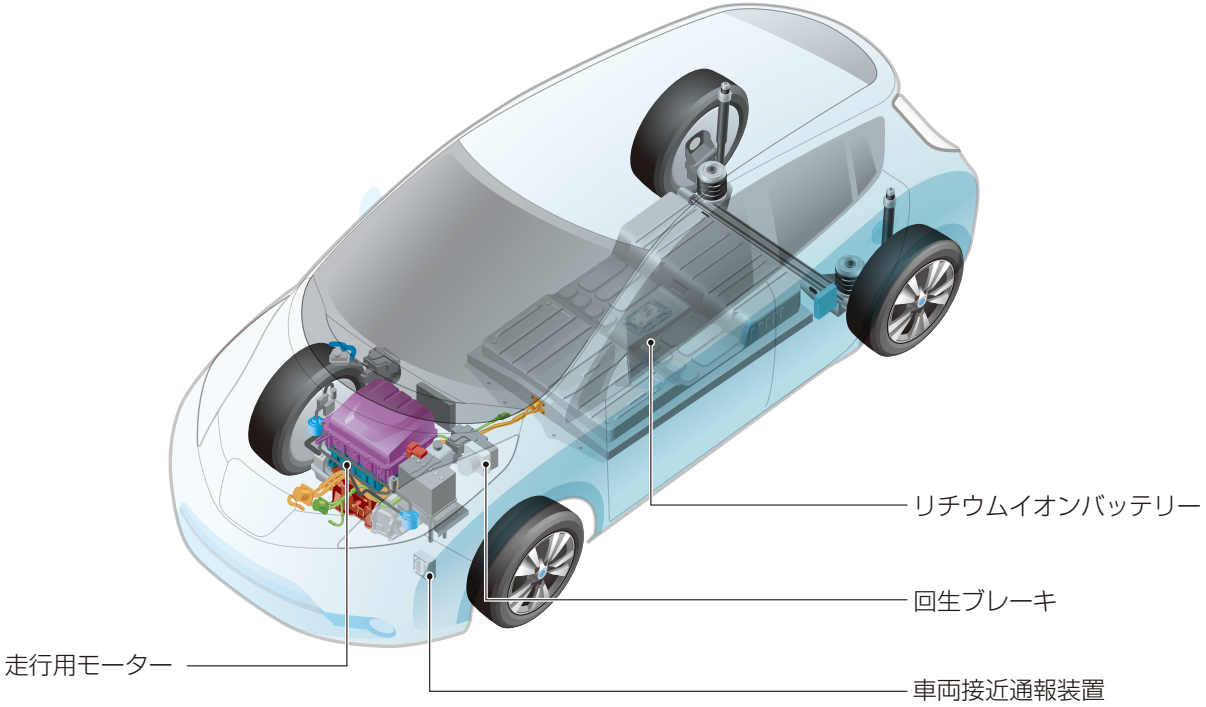
航続距離を延ばすためのポイント P.19
バッテリーを長持ちさせるためのポイント P.21

便利なサポート機能

タイマー機能 P.23
携帯電話やパソコンで利用できる機能 P.24

電気自動車（EV）ってどんな車？

リチウムイオンバッテリーに蓄えられた電力を使用して、走行用モーターにより走行する自動車です。
エンジン音の代わりに走行可能表示灯 の点灯・消灯で、リーフの始動・停止を確認します。
➔ 始動のしかた（パワースイッチ ON）…P.174



電気自動車（EV）ってどんな車？

リチウムイオンバッテリー

電気自動車（EV）はガソリンを使用せず、リチウムイオンバッテリーに蓄えられた電力で走行します。
そのため、給油する代わりにリチウムイオンバッテリーを充電する必要があります。
➔ 充電のしかた…P.27

走行用モーター

リチウムイオンバッテリーに蓄えられた電力を使用して、エンジンの代わりにタイヤへ動力を伝えます。

回生ブレーキ

ガソリン車のエンジンブレーキの代わりにモーターを使って減速することを回生ブレーキと呼びます。減速するときに発電するため、発電した電力でリチウムイオンバッテリーを充電することができ、航続距離を延ばすことができます。

車両接近通報装置

走行時の音がとても静かで通行人が車両の接近に気づきにくいため、警報装置が付いています。交差点などの徐行中に警報音が鳴ります。
➔ 車両接近通報装置…P.201

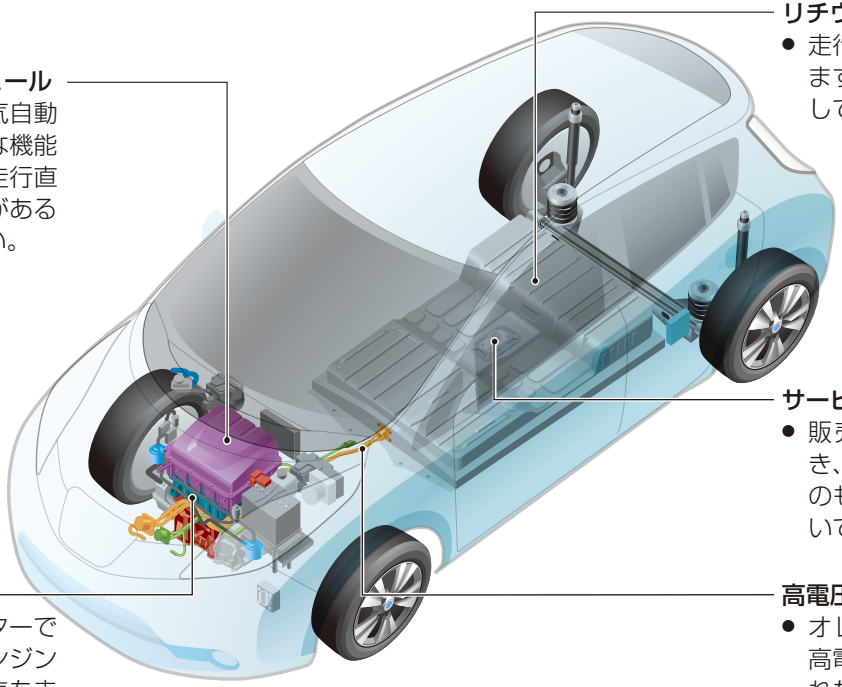
知識

- リチウムイオンバッテリーは、使用を繰り返すと徐々に容量（蓄電能力）が低下します。これはバッテリー本来の特性であり、家電製品と同様に異常ではありません。
- 気圧の急激な変化により、リチウムイオンバッテリーから音がする場合がありますが、異常ではありません。
- 次の場合は回生ブレーキが作動せず、摩擦ブレーキのみで制動力を発生させます。
  - EV システムまたはブレーキシステムに異常があるとき
  - ABS または VDC が作動しているとき
- 回生ブレーキが作動しているときは、ブレーキペダルの踏みごたえが変化することがありますが、異常ではありません。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

高電圧部品について

電気自動車（EV）には高電圧部品が使われています。高電圧部品にはラベルが貼りつけてあるので、ラベルの記載事項に従ってください。主な高電圧部品は次のとおりです。



パワーデリバリーモジュール

- 充電や走行など、電気自動車に関わるさまざまな機能を制御しています。走行直後は高温になることがあるので注意してください。

リチウムイオンバッテリー

- 走行するための電力を蓄えます。充電ケーブルを接続して充電します。

サービスプラグ

- 販売会社で整備を行うとき、高電圧を遮断するためのものです。絶対に触らないでください。

走行用モーター

- 走行するためのモーターです。ガソリン車のエンジンの代わりに電気自動車を走らせます。走行直後は高温になることがあるので注意してください。

高電圧ケーブル（オレンジ色）

- オレンジ色のケーブルは、高電圧が流れています。触れたり、ケーブルの付け根にあるコネクターを取り外したりしないでください。

電気自動車（EV）の取り扱いに関する注意事項

電気自動車（EV）を適切に取り扱うため、次のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

- **高電圧部位には触れない。**
  最大で約 400V の直流高電圧が使用されているため、高電圧ケーブルやコネクター、高電圧部品（走行用モーターやリチウムイオンバッテリーなど）には触れないでください。感電すると生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。車両のモータールーム内に貼られているラベルの記載事項に必ず従ってください。
- **高温に注意する。**
  走行直後は走行用モーターが高温になっている可能性があります。車両のモータールーム内に貼られているラベルの記載事項に必ず従ってください。

アドバイス

- リチウムイオンバッテリーの損傷を防止するため、次のことをお守りください。
  - 外気温が 49℃以上の場所に 24 時間以上放置しない
  - 外気温が－ 25℃未満の場所に 7 日間以上放置しない
  - リチウムイオンバッテリー残量計の目盛りが 0（ゼロ）か、ほぼ 0（ゼロ）の状態で 14 日間以上放置しない

  ➔リチウムイオンバッテリー残量計…P.96
- 車両を長期間使用しないときは、3 ヶ月に 1 回満充電にしてください。放置するとリチウムイオンバッテリーを損傷するおそれがあります。
- リチウムイオンバッテリーは、不適切な方法で処分すると環境汚染につながります。廃車やリチウムイオンバッテリーの処分については、日産販売会社にご相談ください。

電気自動車（EV）が事故にあったときの注意事項

事故が発生したときは、次のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

- **高電圧部品および高電圧ケーブルが露出しているときは絶対に触れない。**
  高電圧部品および高電圧ケーブルの位置は、➔ P.16 を確認してください。
- **リチウムイオンバッテリーから液漏れが見られる場合は、すみやかに日産販売会社に連絡する。**
  火災が発生するおそれがあります。
- **車室内や車外に液体が漏れているときは絶対に触れない。**
  万一、リチウムイオンバッテリーから漏れた液体が皮膚や衣服に付着したときは、水道水などのきれいな水で洗い流し、すみやかに医師の診察を受けてください。
- **走行中に床下に強い衝撃を受けたときは、安全な場所に停車し、損傷が無いか点検する。**
  床下に損傷が見られる場合は、絶対に触れずすみやかに日産販売会社にご連絡ください。
- **リチウムイオンバッテリーや高電圧部品から火災が発生したときは、できるだけ早く車両から離れる。**
  火災を消火するときは、必ず電気火災用の消火器（ABC、BC または C タイプ）を使用してください。また、消火栓などから大量の放水が可能な場合のみ、水での消火も可能です。不適切な消火作業は危険なため、絶対に行わないでください。
- **けん引が必要なときは、前輪または 4 輪を持ち上げてけん引する。**
  けん引時に前輪が接地していると、走行用モーターが発電し、車両を損傷するおそれがあります。
  ➔ けん引について…P.232
- **車両が損傷し、安全であることを確認できない場合は、車両から離れ日産販売会社に連絡する。**
  連絡するときは、電気自動車であることを伝えてください。
- **板金・塗装による修理が必要な場合は、必ず日産販売会社に連絡する。**
  万一、リチウムイオンバッテリーのバッテリーパックが損傷しているときなどは、自動車の整備に関する知識がないと重大な傷害を受けるおそれがあります。

航続距離を延ばすためのポイント

航続距離は運転のしかた、道路状況、天候や気温、乗員数などに大きく左右されます。
次のようなことに気をつけると、1 回の充電でより長い距離を走ることができます。

お出かけ前に

■お出かけ前にエアコンを作動させ、車室内を快適な温度にする。

- 走行を始めてからのエアコンの消費電力を抑えられます。
- お出かけ前にエアコンを作動するには、タイマーエアコン（➔ P.165）または乗る前エアコン（リモート）★を使います。

■消費電力が少ないルートを選択する。

- 上り坂は航続距離に大きく影響するため、上り坂の少ないルートを選択すると電力を抑えられます。
- ナビゲーションシステム★で上り坂が少ないルートを検索することができます。詳しくはナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

■不要な荷物は積んだままにしない。

- 荷物を減らし、車両重量を軽くすることで、消費する電力を抑えられます。

■適切なタイヤ空気圧にする。

- タイヤ空気圧が低下していると、より電力を消費します。
  ➔ タイヤの点検項目…P.269

知識

- 乗る前エアコン（リモート）★の詳しい操作方法については、“N-Link OWNERS サイト（http://n-link.nissan.co.jp/MANUAL）”をご覧ください。
- 航続可能距離が大幅に減少する場合は、次のようなことが原因として考えられます。
  - 走行するルートの地形に上り坂が多い
  - 高速道路など、速度の速い走行を続けている
  - 頻繁に急発進、急加速、急ブレーキをしている
  - 外気温が低下した影響でリチウムイオンバッテリーの温度が極端に低くなっている

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

航続距離を延ばすためのポイント

運転するときは

■なめらかに発進、加速する。

- 急発進、急加速をすると、より電力を消費します。
- パワーメーター（➔ P.95）で消費している電力を確認しながら加速することで、電力を抑えた加速ができます。

■車間距離に余裕を持ち、急ブレーキを極力避ける。

- 緩やかに減速すると、減速時に発生する電気エネルギーをより多く回収することができます。

■高速道路などでスピードを出しすぎない。

- スピードの出しすぎは、電力を無駄に消費します。

■エアコンの設定温度を控えめにし、必要がなければこまめに OFF にする。

- エアコンによる余分な電力の消費を抑えられます。

■寒いときは、エアコンの代わりにヒーターシート（➔ P.223）やステアリングヒーター（➔ P.222）を使用する。

- ヒーターシートやステアリングヒーターは、エアコンに比べ消費電力が少ないため、使用する電力を抑えられます。

■ECO モード（➔ P.193）で走行する。

- ECO モードを使うと、走行用モーターに供給する電力を抑えられます。

バッテリーを長持ちさせるためのポイント

リチウムイオンバッテリーは使用していくうちに、徐々に容量（蓄電能力）が低下します。
次のようなことに気をつけるとリチウムイオンバッテリーを長持ちさせることができます。

充電するときは

■リチウムイオンバッテリーを長持ちさせるには、充電するときに次のことに気をつける。

- 満充電に近い状態で繰り返し充電を行わないでください。充電するたびに容量（蓄電能力）は徐々に低下するため、必要以上の頻繁な充電を避けるとリチウムイオンバッテリーを長持ちさせることができます。
- できるだけ急速充電を控え、普通充電で充電してください。急速充電に比べ、普通充電の方がリチウムイオンバッテリーへの負担が少ないため、リチウムイオンバッテリーを長持ちさせることができます。

知識

- リチウムイオンバッテリーは、時間の経過、充電と走行を繰り返すことなどで、徐々に容量（蓄電能力）が低下します。これはリチウムイオンバッテリーの特性であり、異常ではありません。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

バッテリーを長持ちさせるためのポイント

運転するときは

■緩やかに加速し、航続距離を延ばすような運転を心がける。

- 急加速などで早く電力を消費すると、リチウムイオンバッテリーに負担がかかります。
➔ 航続距離を延ばすためのポイント…P.19

駐車するときは

■リチウムイオンバッテリーを長持ちさせるには、車両を保管するときに次のことに気をつける。

- 外気温が極端に高いまたは低い場所で車両を保管しないでください。温度変化により容量（蓄電能力）の低下が早まるため、真夏は炎天下ではなく、なるべく日かげに駐車した方がリチウムイオンバッテリーを長持ちさせることができます。
- リチウムイオンバッテリーの残量が極端に低いまま放置しないでください。車両を長期間使用しないときは、3 ヶ月に 1 回程度は満充電にしてください。自然放電により充電量が徐々に低下するため、定期的な充電が必要です。

タイマー機能

充電やエアコンの作動をタイマー設定することができます。

タイマー充電

充電の開始時刻または停止時刻をあらかじめ設定することができます。
充電する時間帯を予約しておくことにより、電気料金の安い時間帯に充電ができます。
➔ タイマー充電…P.50



タイマーエアコン

お出かけ前に冷房または暖房を作動させることができます。
お出かけ前に車室内を快適な温度にしておくことで、走行を始めてからのエアコンの消費電力を抑えることができます。
➔ タイマーエアコン…P.165



知識

- ナビゲーションシステム無車は、メーターでタイマー充電、タイマーエアコンを設定することができます。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

携帯電話やパソコンで利用できる機能

車両から離れていてもバッテリー残量などを確認することができます。また、充電やエアコンの操作もできます。
詳しい操作方法については、“N-Link OWNERS サイト（http://n-link.nissan.co.jp/MANUAL）”をご覧ください。

バッテリーの残量・充電状況の確認★

■バッテリー状態チェック

- 携帯電話やパソコンからリチウムイオンバッテリーの残量などを確認することができます。



■プラグ挿し忘れ通知

- 自宅など充電する場所を登録しておくと、登録した場所で充電ケーブルを接続し忘れたときや、充電ケーブルが根元まで確実に差し込まれていないときメールで通知する機能です。

■充電停止通知

- 充電が停止したことをメールで通知する機能です。

携帯電話やパソコンで利用できる機能

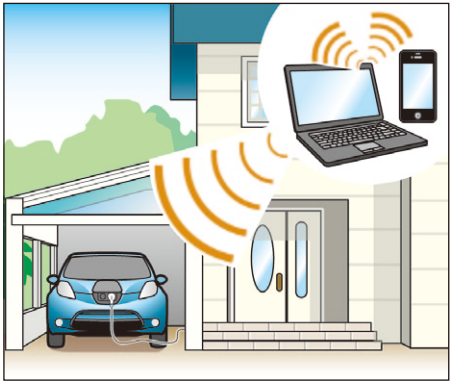
充電・エアコンの操作★

■リモート充電

- 離れた場所から携帯電話やパソコンを使用して、すぐに充電を開始できる機能です。

■乗る前エアコン（リモート）

- 離れた場所から携帯電話やパソコンを使用して、出発前にエアコンを作動できる機能です。



★：車両型式、オプションなどで異なる装備

MEMO

充電のしかた

充電に関する注意事項

充電に関する注意事項 P.28

充電に関する装備

充電装備と名称 P.30
充電ケーブル（コントロールボックス付） P.31
即充電スイッチ P.33
充電ポート P.34
充電コネクタロック P.36
充電インジケーター P.39

充電する

充電の種類 P.41
普通充電 P.44
急速充電 P.47

便利な充電方法

タイマー充電 P.50

充電で困ったときは

充電ができないときの対処方法 P.54

充電に関する注意事項

充電するときは、火災や感電事故などを防ぐため、次のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

- **植え込み型心臓ペースメーカーまたは植え込み型除細動器（ICD）などの医療電気機器を使用している方は機器に及ぼす影響について医療電気機器製造業者に確認してから充電作業を行う。**
- **不慣れな方だけで充電作業を行わない。**
- **充電ケーブルを幼児の手の届くところで使わない。**
- **異臭や煙など、充電中の異常に気づいたときは、ただちに充電を中止する。**
- **車両に充電ケーブルを接続しているときに雷が鳴った場合は、車両および充電機器には触れない。**
  落雷により感電するおそれがあります。
- **ぬれた手でプラグを抜き差ししない。**
  感電のおそれがあります。
- **延長ケーブルや変換アダプターなどは絶対に使用しない。**
  異常発熱し、発火するおそれがあります。

雨や雪の日の充電について

- **雨や雪の日でも充電はできますが、次のことを必ず守る。**
  感電したり、ショートによって火災が発生するおそれがあります。
  - 大雨などで車両やコンセント周辺が浸水するおそれがあるときは、充電を行わないでください。
  - 万が一、充電ポートキャップ裏や内部が濡れた場合はふき取ってから充電を行ってください。

⚠ 注意

- **充電中は、ボンネットを開けない。**
  モータールーム内の冷却用ファンが突然回転し始め、手足や衣類・アクセサリー類などが接触したり、巻き込まれたりするおそれがあります。
- **充電するときは、充電コネクタが根元まで差されていることを必ず確認する。**
  充電コネクタが根元まで差されていないと、車両が充電コネクタを認識できずリーフを始動（パワースイッチ ON）できてしまうため、車両が発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。

充電に関する注意事項

アドバイス

- 充電ケーブルは、必ず日産純正品を使用してください。
- 充電機器に強い衝撃を与えないでください。
- 充電ケーブルは、周囲の温度が 85℃以上になる場所では保管・使用しないでください。
- リチウムイオンバッテリーを充電しながら、12V バッテリーにブースターケーブルを接続しないでください。車両または充電機器が破損するおそれがあります。
- 充電機器は、熱器具（ストーブなど）に近づけないでください。
- 充電ケーブルを無理に引っぱる・ねじる・折り曲げる・踏みつける・引きずるなど、負担をかけないでください。
- 充電ポートまたは充電機器の分解・修理・改造は絶対にしないでください。
- コントロールボックスを水につけないでください。
- 車両にボディーカバーをかけたまま充電しないでください。（日産純正リーフ専用ボディーカバーを除く）
- 発電機を使用した充電は絶対にしないでください。
- 充電前に、充電ポート・充電コネクタ・プラグ部分に水分・腐食・異物・損傷がないことを確認してください。異物や損傷がある場合は充電を行わず、日産販売会社にご相談ください。
- 充電ポートに充電コネクタ以外のものを差し込まないでください。充電ポートが破損するおそれがあります。
- 充電ポートが凍結したときは、解凍してから充電コネクタの接続または取り外しを行ってください。
- 充電終了後は、充電ポートのキャップを必ず閉めてください。キャップを閉めずに充電ポートリッドを閉めると、充電ポートに水やゴミが入り故障の原因となります。

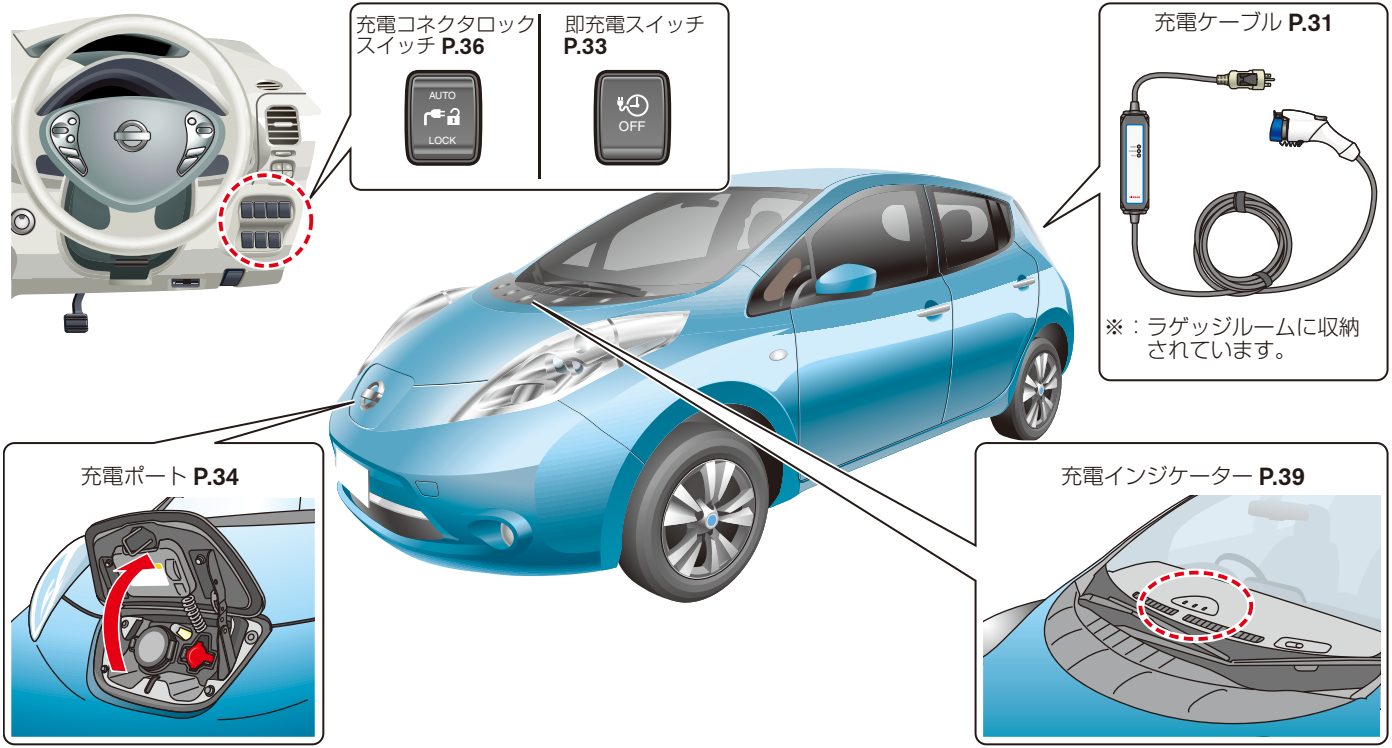
知識

- 急速充電と普通充電のコネクタを同時に接続すると、充電できません。
- 充電コネクタ接続中はリーフを始動（パワースイッチ ON）できません。
- 充電中は、電磁波によりラジオが聞こえなくなることがあります。
- 充電にかかる時間は、次の状態によって異なります。
  - 充電を開始したときのリチウムイオンバッテリーの残量
  - リチウムイオンバッテリーの温度
  - 使用する充電機器の種類または接続する電源
  - リチウムイオンバッテリーの使用年数
- 充電時の冷却水ポンプ作動音および冷却ファン作動音は異常ではありません。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

充電装備と名称

この車両はガソリンスタンドで給油する代わりに、自宅などで充電ケーブルや充電ポートを使って充電します。
また充電インジケーターを使って、充電量を確認する事ができます。



充電ケーブル（コントロールボックス付）

ラゲッジルームの右側に収納されています。
充電ケーブルの収納…P.221

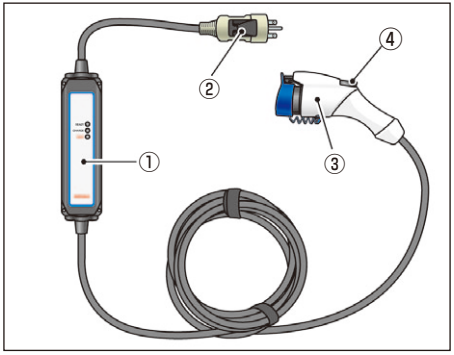
充電ケーブルの各部の名称

① **コントロールボックス**
表示灯で充電の状態などを知らせます。

② **プラグ**
AC200V の電源に接続します。

③ **充電コネクタ**
車両の普通充電ポートに接続します。

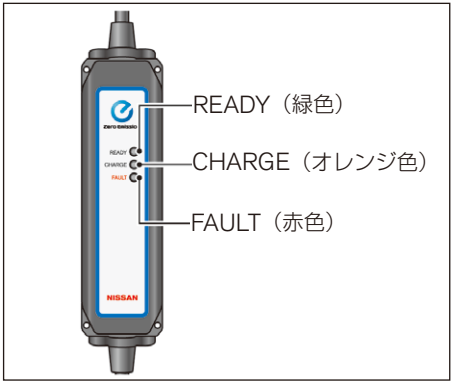
④ **リリーススイッチ**
車両から充電コネクタを抜くときに押します。



コントロールボックスの表示灯について

充電ケーブルのコントロールボックスには、充電の状態などを知らせる表示灯があります。

- 正常なときは、プラグを電源に接続すると、緑色のランプ（READY）が点灯します。（接続直後は一度すべてのランプが点灯し、すぐに消灯します。）
- 充電中は、緑色のランプ（READY）と同時にオレンジ色のランプ（CHARGE）が点灯します。



アドバイス

- 次のようなときは、すみやかに充電ケーブルの使用を中止し、日産販売会社にご連絡ください。
  - プラグを電源に接続しても、表示灯が点灯しない
  - 表示灯のいずれかのランプが点滅している
  - 赤色のランプ（FAULT）が点灯している
- 充電ケーブルは、日産自動車の推奨する工事に準拠したアース設置工事が行われているコンセントを使用してください。
  充電ケーブルは、コンセントに接続したときにアースの接続を自動的に確認しているため、コンセント側のアースが正しく接続されていない場合、表示灯が点滅し充電が開始しません。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

充電ケーブル（コントロールボックス付）

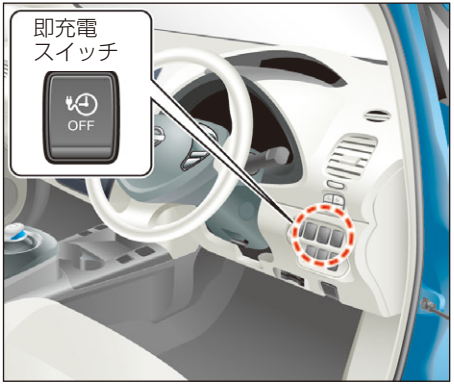
表示灯の点灯パターン			説明・対処方法
READY	CHARGE	FAULT	
			充電ケーブルのプラグをコンセントに接続するたびに、全ての表示灯が約 0.5 秒点灯します。
	●（消灯）	●（消灯）	充電ケーブルを車両に接続していないか、車両に接続していても充電は行われていないことを示します。
 （点滅）	●（消灯）	●（消灯）	充電ケーブルまたはコンセントが故障し、アースが取れていないことを示しています。お使いのコンセントの施工業者に連絡し、点検を受けてください。
		●（消灯）	車両に電力が供給されていることを示しています。（充電中、タイマーエアコン作動中など）
	●（消灯）	 （点滅）	漏電しているか、充電ケーブルが故障しています。 すみやかに使用を中止し、日産販売会社にご連絡ください。
	●（消灯）		充電ケーブルが故障しています。 すみやかに使用を中止し、日産販売会社にご連絡ください。
 （点滅）	 または　または（点滅）（消灯）	 （点滅）	プラグの温度が高くなっているか、プラグの温度検知ができなくなっていることを示しています。正しく接続しても表示が続く場合は、すみやかに使用を中止し、日産販売会社にご連絡ください。
●（消灯）	●（消灯）	●（消灯）	コンセントのブレーカーが OFF になっているか、充電ケーブルが故障しています。 ブレーカーが ON になっているにもかかわらず、プラグをコンセントに接続しても表示灯が点灯しないときは、すみやかに使用を中止し、日産販売会社にご連絡ください。

即充電スイッチ

タイマー充電を設定しているときに、設定した時間より前に充電を開始したいときに使用します。
タイマー充電については、➔ P.50 をお読みください。

即充電スイッチの使いかた

タイマー充電の設定を一時的にキャンセルし、すぐに充電を開始したいときは、パワースイッチを OFF にしたあと、即充電スイッチを押します。
➔ 即充電のしかた…P.44



知識

- 即充電スイッチを押すと、約 15 分充電インジケーター（➔ P.39）の中央が点灯します。点灯している間に、充電ケーブルを接続すると、充電を開始します。
- 充電ケーブルを接続する前に、再度即充電スイッチを押すと、即充電をキャンセルすることができます。

充電ポート

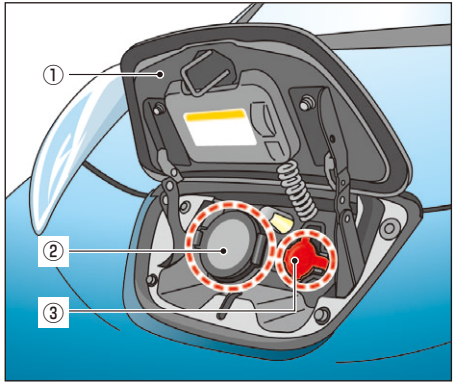
充電を行うとき充電ケーブルを接続する場所です。
充電ポートにはロック機構があり、いたずら防止効果が期待できます。（充電コネクタロック…P.36）

充電ポートの各部の名称

①充電ポートリッド
充電するときに開けます。

②急速充電ポート（黒色）
急速充電のときに使用します。

③普通充電ポート（オレンジ色）
普通充電のときに使用します。



アドバイス

- 充電ポート周辺の雪や泥、水分などを除去するときは、充電ポートキャップを閉めた状態で行ってください。
- 充電ポートリッド周辺が凍結して開閉できないときは、無理に動かそうとはせず、必ず解凍してから開閉してください。
- 充電ポートには排水用の穴があります。この穴が詰まるなどして充電ポート内に水がたまったときは、充電を行わずに日産販売会社にご連絡ください。

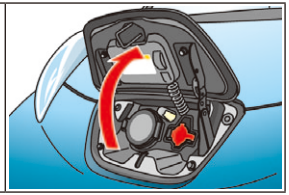
充電ポート

充電ポートの開けかた、閉めかた

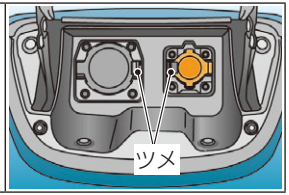
1 充電ポートリッドを開けるときは、運転席の右下にある充電ポートリッドオープナースイッチを押します。（充電ポートリッドの先端が少し浮きあがります。同時に充電インジケーターが点滅し、ブザーが鳴ります。）



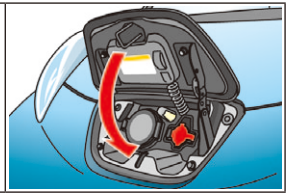
2 上に引き上げてロックするまで開きます。



3 使用する充電ポートのキャップに付いているツメを押して充電ポートキャップを開きます。（急速充電ポート：黒色、普通充電ポート：オレンジ色）



4 閉めるときは、充電ポートキャップを確実に閉めてから、充電ポートリッドを手で軽く押して閉めます。



アドバイス

- 走行する前に、充電ポートリッドが完全に閉まり、ロックされていることを確認してください。ロックされていないと、走行中にリッドが突然開いて車両を破損するおそれがあります。
- 充電ポートリッドを閉めるときは、充電ポートキャップが確実に閉まっていることを確認してください。

知識

- 充電ポートは、キー（インテリジェントキー）の充電コネクタロック解除スイッチを 1 秒以上押しても開けることができます。



★：車両型式、オプションなどで異なる装備

充電コネクタロック

普通充電をしている間、充電コネクタをロックして車両から抜けなくする機能です。
いたずら防止効果があります。

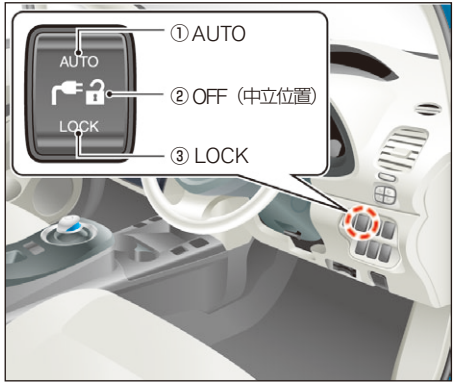
充電コネクタロックのしかた

パワースイッチが ON のとき、充電コネクタロックの方法を切り替えます。

① **AUTO**
スイッチの［AUTO］側を押します。
（スイッチの［AUTO］が点灯）
充電中のみロックし、充電が終わると自動的にロックが解除されます。

② **OFF**
スイッチを中立の位置にします。
（スイッチの表示灯が消灯）
充電コネクタを接続してもロックしません。

③ **LOCK**
スイッチの［LOCK］側を押します。
（スイッチの［LOCK］が点灯）
普通充電コネクタ接続中は、常にロックします。



知識

- 公共の充電ステーションに設置されている普通充電器の場合、充電コネクタの形状によりロックできない場合があります。
- 充電コネクタロックは、シフトポジションがPのときに作動します。
- 充電コネクタロックスイッチ部の表示灯は、パワースイッチを OFF にしてしばらくすると消灯しますが、消灯後に充電ケーブルを接続しても、消灯前のモードで作動します。
- 充電コネクタロックは、充電コネクタが正しく接続されていないと作動しません。
- 充電コネクタロックスイッチが AUTO のときは、停電などで電源が遮断されると、約 5 分後にロックが解除されます。電源が復旧した場合は、復旧と同時に再度ロックが作動します。
- 充電コネクタロックは盗難防止を保障するものではありません。

充電コネクタロックスイッチの使い分けかた

充電コネクタロックスイッチは、状況に応じて次のように使い分けます。

■AUTO

次に順番待ちをしている車両がいるときなどに使用します。
充電が終了するとロックが解除されるため、ご自身が車両から離れていても、次に順番待ちをしている車両の使用者が充電ケーブルを取り外すことができます。

例）公共の充電ステーションなど

■OFF

ロック機能を使わないときに使用します。

例）自宅のシャッター付ガレージ、公共の充電ステーションで充電コネクタのロックが禁止されているエリアなど

■LOCK

いたずら防止のため、充電中以外の時間帯でも常時ロックしたいときに使用します。

例）道路に面した自宅の駐車場、外出先で車載の充電ケーブルを使用して充電する場合など

知識

- 公共の充電ステーションで LOCK を使用すると、充電が終了しても充電コネクタが抜けなくなるため、次に順番待ちをしている車両に迷惑がかかることがあります。公共の充電ステーションでの充電は、AUTO または OFF で行ってください。
- 急速充電中は、充電コネクタロックスイッチの位置にかかわらず、充電コネクタを抜くことができません。

次ページに続く

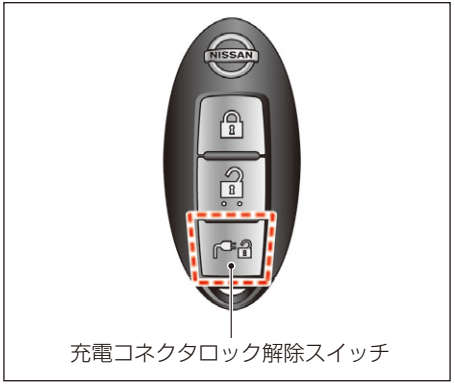
充電コネクタロック

充電コネクタロックの解除のしかた

充電コネクタロックには、次の解除方法があります。

■キー（インテリジェントキー）による解除

- キー（インテリジェントキー）の充電コネクタロック解除スイッチを 1 秒以上押すと、約 30 秒間ロックが解除されます。



■充電ポートリッドオープナースイッチによる解除

- 充電リッドオープナースイッチを押すと、約 30 秒間ロックが解除されます。

■ドアの解錠による解除

- ドアを解錠すると、約 30 秒間ロックが解除されます。



アドバイス

- 充電コネクタロック解除スイッチおよび充電ポートリッドオープナースイッチを連続で操作すると、充電ポートリッドが開かなくなることがありますが、故障ではありません。しばらくしてから再度操作してください。

知識

- ロックが解除されている約 30 秒間に充電コネクタを車両から取り外さなかった場合は、再度ロックされます。
- ロックが解除されている約 30 秒間にドアを施錠すると、充電コネクタロックもロックされます。
- 充電コネクタロック解除スイッチまたは充電ポートリッドオープナースイッチを押してロックを解除すると、充電インジケーター（➔ P.39）が点滅し、ブザーが鳴ります。
- 充電コネクタロックが解除できなくなったときは、➔ P.242 をお読みください。

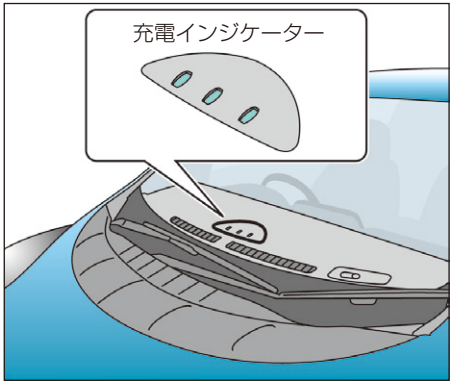
充電インジケーター

充電インジケーターで、現在の充電状態などを確認できます。

充電インジケーターの見かた

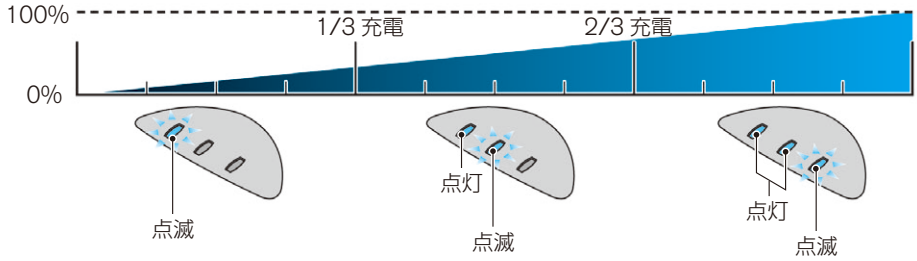
充電中は、インストルメントパネル部の充電インジケーターが点灯します。
リチウムイオンバッテリーの充電が進むと点灯するインジケーターが運転席側から順に増加します。

- 充電中以外の作動については、次ページの表をお読みください。



■充電中

バッテリー残量

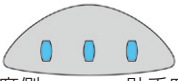
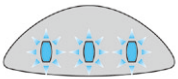


次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

充電インジケーター

■充電中以外

状態	充電インジケーターの点灯パターン	説明
充電が完了した		充電が完了すると、すべてのインジケーターが約 5 分間点灯します。
タイマー充電を受け付けた ➔ タイマー充電…P.50		タイマー充電を設定した状態で、充電ケーブルを接続すると、運転席側から順に点灯を繰り返します。（約 5 分後に消灯）
即充電を受け付けている ➔ 即充電のしかた…P.44		即充電スイッチを押すと、中央のインジケーターが約 15 分間点灯します。充電インジケーターが点灯している間に充電コネクタを接続すると、充電を開始します。
高電圧システムが自動的に ON モードに切り替わった		次のような場合、高電圧システムが自動的に ON になり、助手席側のインジケーターが点滅します。 – 12V バッテリーを充電しているとき – タイマーエアコンまたは乗る前エアコン（リモート）★が作動しているとき – 充電中にコンセントからプラグを抜いたとき
充電ポートリッドを開けた／充電コネクタロックを解除した		充電ポートリッドオープナースイッチを押すか、キー（インテリジェントキー）の充電コネクタロック解除スイッチを 1 秒以上押すと、ブザーが鳴るとともにすべてのインジケーターが 3 回点滅します。
充電コネクタが正しく接続されていない		充電コネクタが車両に正しく接続されていないときは、約 30 秒間点滅します。この状態になったときは、充電が行われません。充電コネクタを正しく接続し直してください。

充電の種類

充電方法には普通充電と急速充電の 2 種類があります。
雨や雪の中でも充電できますが、感電や漏電を防止するため、注意事項（➔ P.28）を必ずお読みください。

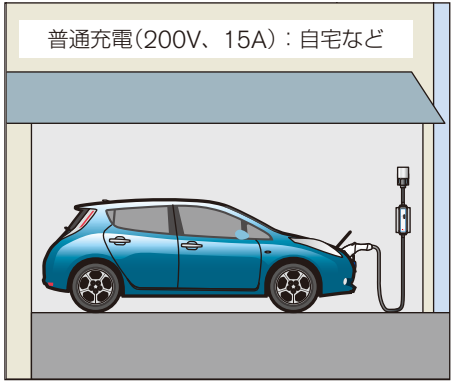
普通充電

主に自宅の電源（コンセント）に充電ケーブルを接続して充電する日常的な充電を「普通充電」といいます。
普通充電には、次の 3 種類の充電方法があります。

■即充電（➔ P.44）
充電ケーブルを接続するだけで、すぐに充電を開始できます。

■タイマー充電（➔ P.50）
充電を行う時間帯をあらかじめ設定しておくことができます。

■リモート充電★
携帯電話やパソコンを使用して離れた場所から充電を開始することができます。



知識

- 普通充電にかかる時間は、リチウムイオンバッテリーの温度、充電状態、経年数、接続した電源の状態などにより異なります。
- AC100V 用充電ケーブルを使用すると、AC100V 電源からでも充電することができますが、AC200V 電源での充電に比べると充電時間が長くなります。
  AC100V 用充電ケーブルのご購入については、日産販売会社へご相談ください。
- メーター内の車両情報ディスプレイで、満充電までにかかるおおよその時間を確認することができます。
  ➔予想充電時間…P.116
- リモート充電★の詳細については、“N-Link OWNERS サイト（http://n-link.nissan.co.jp/MANUAL）”をご確認ください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

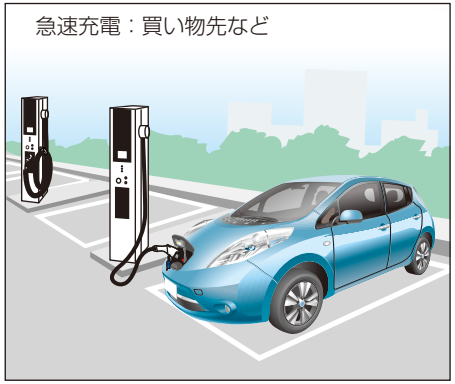
急速充電

外出先などに設置された急速充電器を使用し、短時間で行うことのできる充電を「急速充電」といいます。

この車両は、CHAdeMO※1（チャデモ）仕様の急速充電器を使用してください。

➔急速充電…P.47

※1：CHAdeMOとは、日本の電気自動車用急速充電規格です。



⚠ 警告

- **必ずCHAdeMO（チャデモ）仕様の急速充電器を使用する。**
  対応していない急速充電器を使用すると、火災や故障などのおそれがあります。

アドバイス

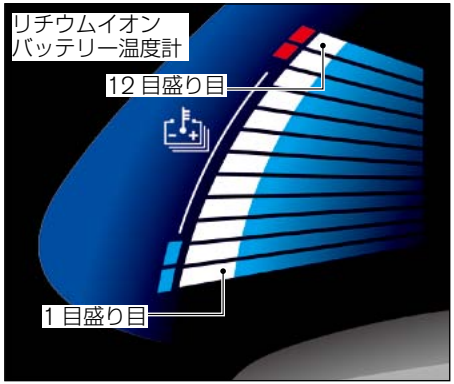
- 急速充電は、必ず急速充電器本体の取り扱い方法に従ってください。間違った操作を行うと、車両または急速充電器を破損するおそれがあります。

知識

- 急速充電器の利用料金については、急速充電器が設置されている店舗または急速充電器の管理者にお問い合わせください。

急速充電にかかる時間

- 急速充電にかかる時間は、リチウムイオンバッテリーの温度により大きく変化します。
- 下の表は、リチウムイオンバッテリー温度計の目盛りを基準に、バッテリー残量警告灯 が点灯してから充電量80%までにかかる時間の目安です。



温度計の目盛りの数	充電にかかる時間
10 目盛以上	60 分以上
8 ～ 9 目盛	約 30 分～ 60 分
6 ～ 7 目盛	約 30 分
4 ～ 5 目盛	約 30 分～ 90 分
3 目盛以下	90 分以上

アドバイス

- 急速充電は次のような場合、設定した充電量になる前に停止することがあります。
  - 急速充電器本体の最大充電時間を経過したとき。（一定時間で充電が停止するようにタイマーが設定されていることがあります）
  - 車両の最大充電時間を経過したとき。（リチウムイオンバッテリーの温度に応じて 30 分～ 60 分の範囲で自動的に変化します）
- 設定した充電量になる前に充電が停止したときは、再度急速充電器の開始スイッチを押すと充電を再開できます。

知識

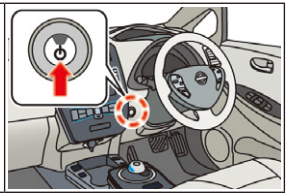
- 急速充電にかかる時間は、リチウムイオンバッテリーの温度以外にも、充電状態、経年数、接続した急速充電器の種類により異なります。

普通充電

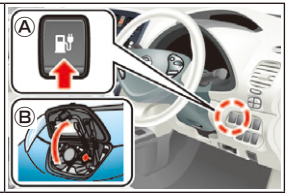
すぐに充電を開始するときは、次の手順に従ってください。
充電する時間帯を設定できるタイマー充電については、➔ P.50 をお読みください。

即充電のしかた

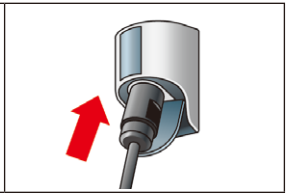
1 パワースイッチが OFF になっていることを確認します。
➔ 停止のしかた（パワースイッチ OFF）…P.175



2 充電ポートリッドオープナースイッチⒶを押し、充電ポートリッドⒷを開けます。
（充電ポートの照明は、充電ポートリッドオープナースイッチを押してからしばらく点灯します。）



3 ラゲッジルームから充電ケーブルを取り出し、プラグをコンセントに接続します。
➔ 充電ケーブルの収納…P.221



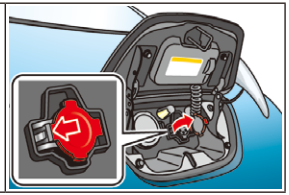
知識

- パワースイッチが OFF 以外のときは、充電を開始できません。充電するときは、必ずパワースイッチを OFF にしてください。
- 充電コネクタをロックするときは、パワースイッチが ON のときに、充電コネクタロックスイッチを LOCK または AUTO にしてください。
  ➔ 充電コネクタロック…P.36
- タイマー充電を設定しているときは、パワースイッチを OFF にしたあと、即充電スイッチを押してください。
  ➔ 即充電スイッチ…P.33

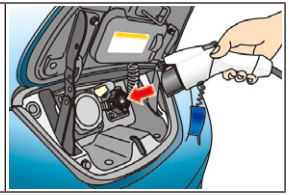
4 充電コネクタの保護キャップを外します。



5 充電ポートのキャップ（オレンジ色）を開けます。
（キャップはツメを押すと開きます。）



6 充電コネクタを“カチッ”と音がするまで差し込みます。
正常に接続されると、ブザーが１回鳴ります。
また、しばらくすると充電ポートの照明が自動的に消灯します。



アドバイス

- 故障の原因になるため、車両に充電コネクタを接続するときは、充電コネクタのリリーススイッチを押したまま接続しないでください。

知識

- コントロールボックスの穴にひもなどを通し、コントロールボックスを壁に掛けることができます。

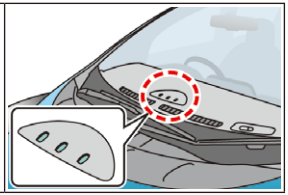
次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

普通充電

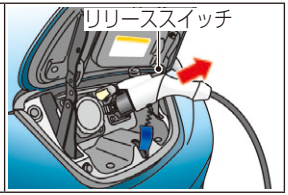
7 正常に充電が開始されるとブザーが２回鳴ります。インストルメントパネル部の充電インジケーターで、おおよその充電量が確認できます。

➔ 充電インジケーター…P.39



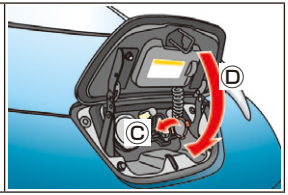
8 充電を終了するときは、充電コネクタのリリーススイッチを押しながら、充電ポートから充電コネクタを引き抜きます。なお、充電コネクタをロックしているときは、先にロックを解除してください。

➔ 充電コネクタロック…P.36



9 充電ポートのキャップⓒを閉めてから、充電ポートリッドⒹを閉めます。
プラグをコンセントから抜き、充電ケーブルを収納します。

➔ 充電ケーブルの収納…P.221



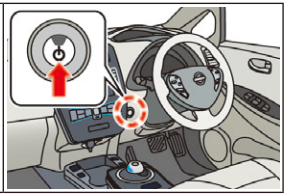
知識

- 充電中は、パワースイッチを ON にしてエアコンなどを使用できますが、リチウムイオンバッテリーの電力が消費されるため、充電時間は通常よりも長くなります。
- 充電中にパワースイッチを OFF にするときは、ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押してください。
- 充電中に充電コネクタを外すと充電を中断できます。
- 充電ポートの照明が消灯しているときに充電コネクタを引き抜くと、充電ポートの照明が数秒間点灯後、消灯します。

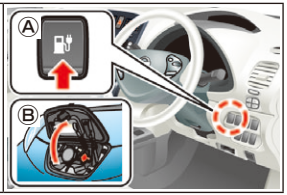
急速充電

急速充電器を利用するときは、次の手順に従ってください。
急速充電器は種類によって操作方法が異なるため、急速充電器本体の取り扱い方法を必ずご確認ください。

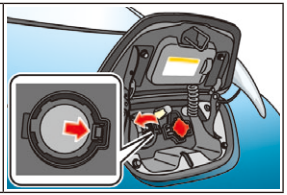
1 パワースイッチが OFF になっていることを確認します。
➔ 停止のしかた（パワースイッチ OFF）…P.175



2 充電ポートリッドオープナースイッチⒶを押し、充電ポートリッドⒷを開きます。
（充電ポートの照明は、充電ポートリッドオープナースイッチを押してからしばらく点灯します。）



3 急速充電ポートのキャップ（黒色）を開けます。
（キャップはツメを押すと開きます。）



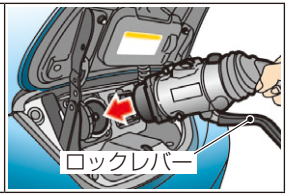
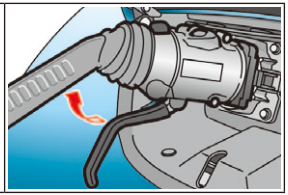
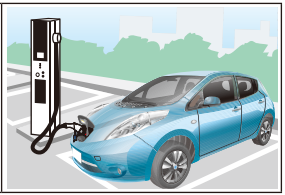
アドバイス

- 急速充電は、必ず急速充電器本体の取り扱い方法に従ってください。間違った操作を行うと、車両または急速充電器を破損するおそれがあります。
- 急速充電器の充電にかかる時間は、急速充電器の種類により異なります。
- パワースイッチが OFF 以外のときは、充電を開始できません。充電するときは、必ずパワースイッチを OFF にしてください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

急速充電

4	ロックレバーが下がった状態で急速充電コネクタを根元まで確実に差し込みます。	
5	ロックレバーを握り、充電コネクタを固定します。 充電ポートの照明が数秒後に消灯します。	
6	急速充電器本体の手順に従い、充電を開始します。	

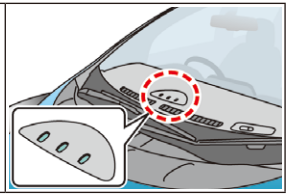
⚠ 注意

- **急速充電コネクタを差し込むときは、ロックレバーが下がった状態で充電ポートの溝に合わせ、根元まで確実に差し込む。**

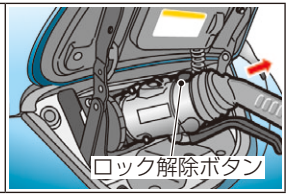
知識

- 急速充電器本体に、車両のリチウムイオンバッテリー残量や容量の数値（kWh）が表示される場合、実際の値とは異なる場合があります。（30kWh バッテリー搭載車）

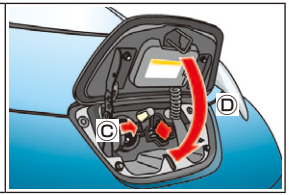
7 正常に充電が開始されるとブザーが２回鳴ります。インストルメントパネル部の充電インジケーター（➔P.39）で、おおよその充電量が確認できます。



8 充電が停止したら、ロック解除ボタン を押しながら、充電ポートから急速充電コネクタを引き抜きます。



9 充電ポートのキャップⓒを閉めてから、充電ポートリッドⒹを確実に閉めてください。



アドバイス

- 急速充電は次のような場合、設定した充電量になる前に停止することがあります。
  - 急速充電器の最大充電時間を経過したとき。
  - 車両の最大充電時間を経過したとき。（リチウムイオンバッテリーの温度に応じて 30 分～ 60 分の範囲で自動的に変化します）
- 設定した充電量になる前に充電が停止したときは、再度急速充電器の開始スイッチを押すと充電を再開できます。
- 急速充電にかかる時間は、外気温などの影響で変化します。
  ➔急速充電にかかる時間…P.43

知識

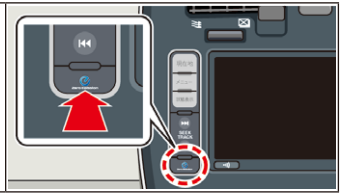
- 充電ポートの照明が消灯しているときに充電コネクタを引き抜くと、充電ポートの照明が数秒間点灯後、消灯します。

タイマー充電

充電する時間帯を設定することができます。次の手順に従ってください。
お客様が契約している電気料金のプランに合わせて、電気料金の安い時間帯に充電できます。

タイマー充電の設定のしかた（ナビゲーションシステム付車）

1 Zero Emission（ゼロエミッション）ボタンを押します。



2 **タイマー充電** をタッチします。



3 **予約の確認変更** をタッチします。
時刻は 2 種類設定することができます。



4 **タイマー 1** または **タイマー 2** の **ON** をタッチします。
ON の表示灯が点灯しているとき、時刻と曜日の設定ができます。ここではタイマー 1 の登録方法を説明します。



知識

- 開始時刻のみ設定したときは、充電が完了するか、充電を停止するまで充電されます。
- 停止時刻のみ設定したときは、車両がリチウムイオンバッテリーの残量に応じて開始時刻を逆算し、充電を開始します。また、タイマーエアコンが設定されているときは、充電とエアコンの作動が重ならないように自動的に充電開始時刻を早めます。
- 開始時刻と停止時刻の両方を設定しているときは、その時間帯のみ充電を行うため、充電が完了しないことがあります。
- タイマー充電中に設定を変更すると一旦充電が停止し、すぐに変更した内容に従って充電を開始または待機状態になります。

タイマー充電

5 タイマー作動時刻を入力します。
クリア をタッチすると、入力した時刻を取り消すことができます。



6 設定した作動時刻を適用したい曜日をタッチして選択します。
入力が完了したら **決定** をタッチします。



7 確認画面が表示されるので、内容に間違いがなければ **確定** をタッチします。



8 パワースイッチを OFF にし、充電ケーブルを接続します。
充電ケーブルの接続方法は、即充電のしかた（➔ P.44）の手順 1 ～ 6 をお読みください。

※：設定した時刻に自動的に開始されます。

知識

- **ON** の表示灯が消灯していると予約が解除されます。予約を解除しても設定した時刻、曜日は消去されません。再度 **ON** にタッチして表示灯を点灯させると、現在の設定条件で予約をすることができます。

タイマー 1 と **タイマー 2** の使いかた

例：平日は帰宅後の夜間に充電し、休日は朝から充電する場合

- **タイマー 1** に平日の充電する時間帯を設定し、**タイマー 2** に週末の充電する時間帯を設定しておきます。次に、**タイマー 1** の月曜日から金曜日を選択し、**タイマー 2** の土曜日と日曜日を選択します。

次ページに続く

タイマー充電の設定のしかた（ナビゲーションシステム無車）

1 決定スイッチ ◉ を数回押し、メーター内の車両情報ディスプレイに［設定］画面を表示させます。
➔車両情報ディスプレイ…P.114



2 選択スイッチ ◉ を押して［タイマー充電］を選択し、決定スイッチ ◉ で決定します。



3 選択スイッチ ◉ を押して変更画面へ進みます。



4 選択スイッチ ◉ を押して［On］を選択し、決定スイッチ ◉ で決定します。
タイマー充電が ON になると、時刻設定画面を表示します。



知識

- 停止時刻を入力することで、車両がリチウムイオンバッテリーの残量に応じた充電開始時刻を逆算します。また、タイマーエアコンが設定されているときは、充電とエアコンの作動が重ならないように自動的に充電開始時刻を早めます。
- タイマー充電中に設定を変更すると一旦充電が停止し、すぐに変更した内容に従って充電を開始または待機状態になります。

タイマー充電

5	選択スイッチ ◉ を押して“時”を調整し、決定スイッチ ⧉ で決定します。 選択スイッチ ◉ を押し続けると速く進みます。	
6	選択スイッチ ◉ を押して“分”を調整し、決定スイッチ ⧉ で決定します。 選択スイッチ ◉ を押し続けると速く進みます。	
7	設定した内容が表示されるので、間違いがないか確認し、決定スイッチ ⧉ を押します。（タイマー充電がセットされます） 時刻を変更するときは、もう一度手順３からやり直します。	
8	パワースイッチを OFF にし、充電ケーブルを接続します。 充電ケーブルの接続方法は、即充電のしかた（➔ P.44）の手順１～６をお読みください。 ※：設定した時刻に充電が完了するように、自動的に充電を開始します。	

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

充電ができないときの対処方法

充電の作業中に困ったときは次のことをご確認ください。
これらを確認しても問題が解決できないときは、車両または充電機器の故障のおそれがあるため、日産販売会社にご連絡ください。

症状	原因	対処方法
すべての充電ができない	パワースイッチが ON になっている	パワースイッチを押して、パワースイッチを OFF にしてください。
	普通充電コネクタと急速充電コネクタが同時に接続されている	どちらかの充電コネクタを取り外してください。
	リチウムイオンバッテリーの温度が極端に高い、または低い	メーターのリチウムイオンバッテリー温度計を確認してください。リチウムイオンバッテリー温度計の目盛りが赤色または青色の範囲に入っているときは、充電できない場合があります。
	12V バッテリーがあがっている	パワースイッチを ON にしてもメーターなどが点灯しない場合は、12V バッテリーがあがっている可能性があります。12V バッテリーを充電または交換してください。
普通充電ができない	コンセントまで電気がきていない	漏電遮断器が作動していたり、停電していないか確認してください。 ● 電源にタイマー機能がついている場合は、電源に設定されている時間帯まではコンセントに電気がきていないものがあります。 ● 立体駐車場の場合、駐車パレットが完全に格納されるまでの間やエレベーターの作動中は、電気が遮断されるものがあります。
	コンセント側のアースが正しく接続されていない	日産自動車の推奨する工事に準拠したアース設置工事が行われているか確認してください。 充電ケーブルは、コンセントに接続したときにアースの接続を自動的に確認しており、コンセント側のアースが正しく接続されていない場合、表示灯が点滅し充電が開始しません。
	プラグがコンセントに正しく接続されていない	プラグがコンセントに正しく接続されているか確認してください。
	充電コネクタが正しく接続されていない	充電コネクタが正しく接続されているか確認してください。

充電ができないときの対処方法

症状	原因	対処方法
普通充電ができない	日産自動車が推奨している配線ではない	電源設備が日産自動車の推奨している配線ではない場合、充電できない場合があります。近くの別の充電設備で充電してください。
即充電ができない	タイマー充電が設定されている	即充電スイッチを押すか、タイマー充電を解除してから充電を開始してください。
タイマー充電ができない	充電ケーブルを接続し忘れている	あらかじめ充電ケーブルを接続してください。
	時計がずれている	時計の時刻が正しいか確認してください。 ナビゲーションシステム付車でも、12V バッテリーの脱着をしたあとは、GPS との通信が行われるまでの間、時刻が設定されません。
	タイマー充電の予約が設定されていない	タイマー充電が設定されていないときは、即充電が開始されます。 タイマー充電の時刻および曜日を設定してください。
	充電開始時刻と充電停止時刻の両方が設定してあり、その時刻を過ぎている★	タイマー充電の設定時刻と現在の時刻を確認し、状況に応じて時刻を設定し直すか即充電を行ってください。
	充電開始時刻のみが設定してあり、その時刻を過ぎている★	
	充電停止時刻のみが設定してあり、その時刻を過ぎている	
リモート充電★ができない	充電ケーブルが接続されていない	あらかじめ充電ケーブルを接続してください。
	通信ができていない	携帯電話をお使いの場合は、通信圏外になっていないか確認してください。パソコンをお使いの場合は、インターネットの接続状態を確認してください。
	車両が通信圏外にある	通信圏内に移動してください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

充電ができないときの対処方法

症状	原因	対処方法
リモート充電★ができない	リモート機能が OFF になっている	2 週間以上パワースイッチが OFF のままだと、リモート機能は自動的に OFF になります。一旦パワースイッチを ON にしてください。
普通充電が途中で止まってしまう	コンセントまで電気がきていない	充電中に漏電遮断器が作動したり、停電が起きたりしたおそれがあります。この場合、電力が復帰すると自動的に充電が再開されます。
	充電ケーブルが抜けている	充電ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	充電コネクタのリリーススイッチが押されている	充電コネクタのリリーススイッチが押されていないことを確認してください。
	普通充電コネクタと急速充電コネクタが同時に接続された	急速充電の充電コネクタを取り外してください。
	タイマー充電の停止時刻になった	充電停止時刻が設定されている場合は、充電が完了していなくても、充電が停止します。
	リチウムイオンバッテリーの温度が極端に高い、または低い	メーターのリチウムイオンバッテリー温度計を確認してください。リチウムイオンバッテリー温度計の目盛りが赤色または青色の範囲に入っているときは、充電できない場合があります。
急速充電ができない	急速充電コネクタが正しく接続されていない	急速充電コネクタが正しく接続され、ロックがかかっていることを確認してください。
	急速充電器のセルフチェック機能で NG になった	車両故障の可能性があります。ただちに充電を停止し、日産販売会社にご連絡ください。
	急速充電器の電源が OFF になっている	急速充電器の電源が ON になっていることを確認してください。

充電ができないときの対処方法

症状	原因	対処方法
急速充電が途中で止まってしまう	急速充電のタイマーにより終了した	急速充電器本体には、一定時間で充電が停止するようにタイマーが設定されていることがあり、一定時間を経過した場合は充電が停止します。さらに充電したいときは、もう一度充電開始操作を行ってください。
		急速充電の時間は最大で 60 分に設定されており、30 分～ 60 分（リチウムイオンバッテリーの温度に応じて変化します）を経過した場合は自動的に充電が停止されます。さらに充電したいときは、もう一度充電開始操作を行ってください。
	急速充電器の電源が何らかの理由で OFF になってしまった	急速充電器の電源が OFF になっていないか確認してください。
	普通充電コネクタと急速充電コネクタが同時に接続された	普通充電の充電コネクタを取り外してください。
	リチウムイオンバッテリーの温度が極端に高い、または低い	メーターのリチウムイオンバッテリー温度計を確認してください。リチウムイオンバッテリー温度計の目盛りが赤色または青色の範囲に入っているときは、充電できない場合があります。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

MEMO

安全なドライブのために

運転する前に

運転前の準備 P.60
運転するときに注意すること P.62
心臓ペースメーカーなどをご使用の方の注意事項 P.64

シートベルト

3 点式シートベルト P.65

エアバッグ

SRS エアバッグ P.68
運転席・助手席 SRS エアバッグシステム P.71
運転席・助手席 SRS サイドエアバッグシステム★ P.75
SRS カーテンエアバッグシステム★ P.77

お子さまの安全のために

お子さまを乗せるときに注意すること P.79
チャイルドシート P.81

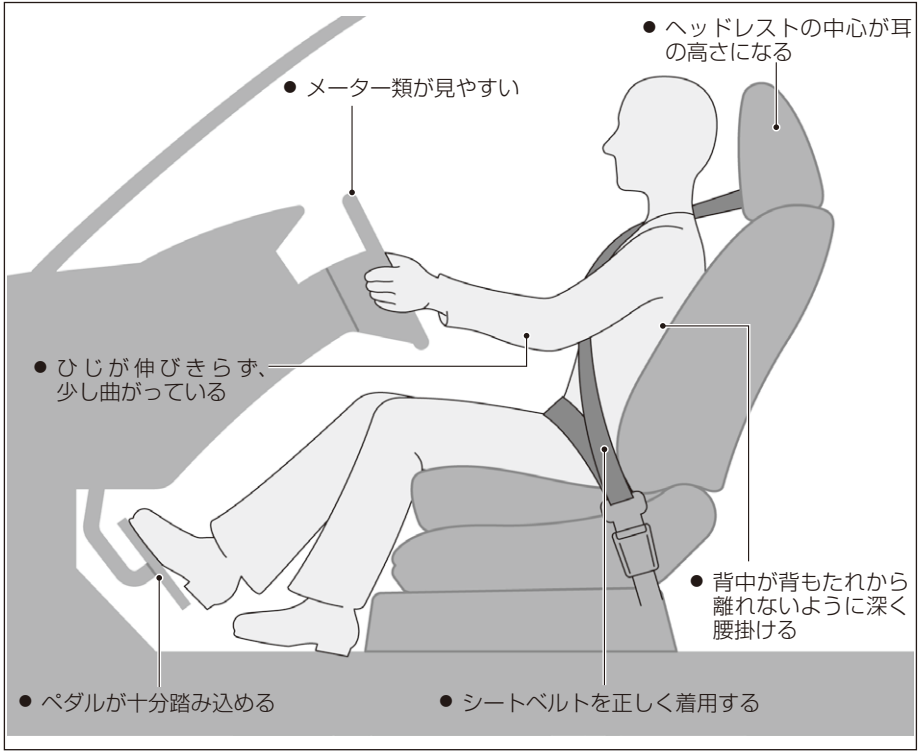
盗難防止機能

イモビライザー（盗難防止装置） P.90

運転前の準備

正しい運転姿勢をとれるよう、ハンドル（➔P.147）、シート（➔P.144）、ミラー（➔P.148）を調節し、シートベルトを着用してください。

正しい運転姿勢について



⚠ 警告

- **ハンドル、シート、ミラーの調節は、必ず走行前に行う。**
  走行中に調節すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- **ハンドルやシートを調節したあとは、確実に固定されていることを確認する。**
  固定されていないと運転姿勢が突然変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- **背もたれと背中の間にクッションなどを入れない。**
  運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

シートベルトの着用

- 必ず走行前にシートベルトを正しく着用してください。
  ➔ シートベルト…P.65
- 小さなお子さまを乗せるときは、適切なチャイルドシートをご使用ください。
  ➔ チャイルドシート…P.81

ミラーの調節

- シートおよびハンドルの調節が完了したら、ミラーを調節します。確実に後方確認ができる位置に、ドアミラーおよびルームミラーを調節してください。
  ➔ ドアミラー…P.149
  ➔ ルームミラー…P.148

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

- ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。

アクセサリーをウインドーに取り付けない

- ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRS エアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

無線送信機の取り付けについて

- お車に無線送信機を取り付けると、電装システムに影響をおよぼす可能性があります。悪影響を防ぐための措置や取り付け方法については、必ず日産販売会社にご相談ください。お客さまのご要望により、無線送信機の取り付けに関する詳しい情報（周波数帯域・電力レベル・アンテナ位置・取り付け条件）を日産販売会社にてご提供します。

改造しない

- 日産純正部品以外の車両の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 電装品などを取り付けるときは、必ず日産販売会社にご相談ください。不適切な取り付けや誤った配線は、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 12V バッテリーの端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。12V バッテリーがあがるおそれがあります。
- 日産自動車が国土交通省に届け出をした部品以外を装着すると、違法改造になることがあります。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

心臓ペースメーカーなどをご使用の方の注意事項

心臓ペースメーカーなどをご使用の方は、次のことにご注意ください。

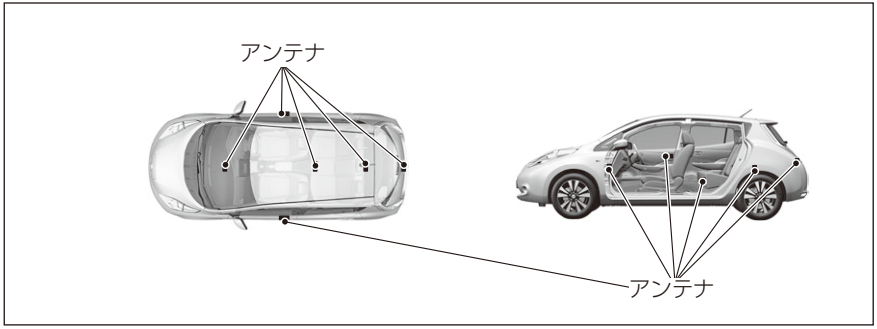
⚠ 警告

充電について

- **植え込み型心臓ペースメーカーまたは植え込み型除細動器（ICD）などの医療電気機器を使用している方は機器に及ぼす影響について医療電気機器製造業者に確認してから充電作業を行う。**

インテリジェントキーについて

- **植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm 以下の範囲に装着部位を近づけない。**
  ドアおよびバックドア開閉時、ドアハンドルのスイッチ操作時、リーフの始動時などにキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。
- **植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、医療電気機器製造業者などへ影響を確認してから使用する。**
  キーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があります。



3 点式シートベルト

シートベルトは、シートに身体を固定することで安全を確保するための安全装置です。
走行するときは、必ずシートベルトを正しく着用してください。

ELR（緊急固定）付シートベルトについて

- 体の動きに合わせて伸縮し、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。
- 後席左右には、チャイルドシート固定機構が付いています。
  ➔ チャイルドシート…P.81

プリテンショナーシートベルトについて

- 正面衝突などで車両前方から強い衝撃を受けたときに、装着したシートベルトを瞬時に巻き取り、乗員の拘束性能を高めます。
- 運転席・助手席 SRS エアバッグシステムと同時に作動します。
  ➔ SRS エアバッグ…P.68
- 運転席にはダブルプリテンショナー機構が付いています。車両前方から強い衝撃を受けたとき、肩からシートベルトを巻き上げると同時に腰側からも巻き上げ、乗員の拘束性能を高めます。

プリテンショナー機構



⚠ 警告

- **プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしない。**
  誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

⚠ 注意

- **SRS エアバッグ警告灯が点灯しているときは走行しない。**
  パワースイッチを ON にしてから約 7 秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーが作動しません。必ず SRS エアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。
- **廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社に相談する。**

アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

次ページに続く

3 点式シートベルト

シートベルトの着用のしかた

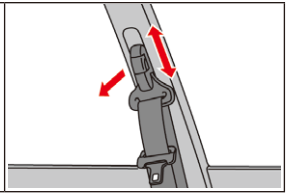
1 正しい姿勢でシートに座り、タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



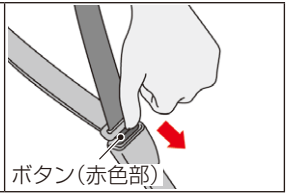
2 ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



3 肩ベルトのアンカー位置の高さを調節します。(前席のみ)
- ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
- 手を離したあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



4 外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



⚠ 警告

- **肩ベルトのアンカー位置は、肩に確実に掛かるように調節する。また、アンカーが確実に固定されていることを確認する。**
  万一のときに肩からベルトが外れるなど、シートベルトが十分な効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

アドバイス

- ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。

3 点式シートベルト

シートベルトの注意事項

⚠ 警告

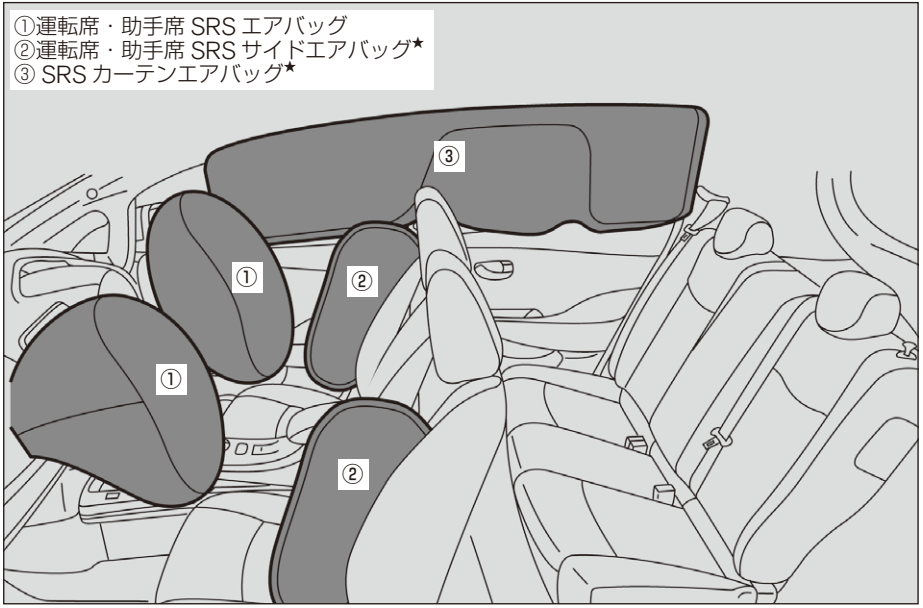
- **走行する前に全員がシートベルトを着用する。**
  着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- **シートベルトを着用するときは、次のことを必ず守る。**
  シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
  - 運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
  - 2 人以上で 1 本のベルトを使わないでください。
  - ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
  - 腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腰部に強い圧迫を受けることがあります。
  - 肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分に掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
  - クリップなどで故意にベルトにたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。
- **シートの背もたれを倒したまま走行しない。**
  シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。
- **バックルや巻き取り装置の中に異物を入れない。**
  シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- **妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用する。**
  ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避け腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。
- **お子さまにも必ずシートベルトを着用させる。**
  お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- **シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートを使用する。**
  ➔ チャイルドシート…P.81
- **事故などで衝撃を受けたり傷がついたシートベルトは、日産販売会社に点検を依頼する。**
  一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分に発揮しないことがあります。
- **シートベルトの清掃にベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わない。**
  ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分に発揮しないことがあります。シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

SRS エアバッグ

SRS エアバッグは乗員に重大な危害がおよぶような強い衝撃を受けたときに膨らみ、乗員への衝撃を緩和します。
シートベルトと併用することで安全性を高めるため、シートベルトは必ず着用してください。

SRS エアバッグの種類



アドバイス

- 廃車にするときや SRS エアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。
- SRS エアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

知識

- SRS エアバッグは高温のガスにより高速でふくらむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRS エアバッグがふくらむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがありますが毒性はありません。
- SRS とは、「Supplemental Restraint System」の略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

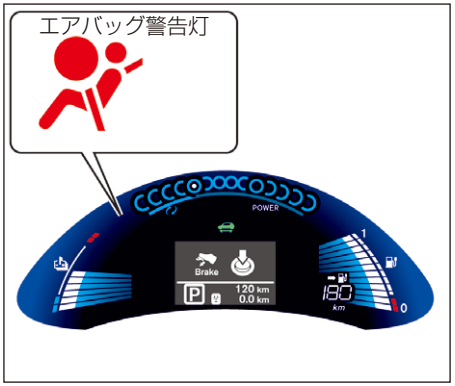
SRS エアバッグの作動

SRS エアバッグは、パワースイッチが ON のときに作動可能です。

パワースイッチを ON にしたあと、約 7 秒間はメーター内の SRS エアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRS エアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。

SRS エアバッグは、正面衝突や側面衝突で衝撃を受けたときに作動します。ただし、衝撃が車体で吸収または分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くならないときは、作動しないことがあります。

SRS エアバッグが作動するような衝撃を感知すると、非常点滅表示灯が自動的に点滅します。非常点滅表示灯スイッチを押すと消灯しますが、2 次災害を防ぐため、安全が確保できるまでは消灯しないことをおすすめします。また、衝撃の大きさによっては、点滅しないことがあります。



⚠ 警告

- **SRS エアバッグ警告灯が次の状態のときは走行しない。**
  - パワースイッチを ON にした直後、SRS エアバッグ警告灯が約 7 秒間点灯しないとき。（消灯したままのとき）
  - SRS エアバッグ警告灯が点灯し続けるとき。
  - SRS エアバッグ警告灯が点滅し続けるとき。

  SRS エアバッグが正常に作動せず、重大な事故につながるおそれがあります。日産販売会社にご相談ください。

知識

- 助手席 SRS エアバッグ、助手席側の SRS サイドエアバッグ★および SRS カーテンエアバッグ★は、乗員がいなくても作動します。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

SRS エアバッグの注意事項

⚠ 警告

- **正しい姿勢でシートベルトを正しく着用する。**
  SRS エアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRS エアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。また、SRS エアバッグの効果が発揮されないおそれがあります。
- **助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けない。**
  
  SRS エアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、死亡または重大な傷害につながるおそれがあります。
  やむをえず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
  ➔ チャイルドシート…P.81
- **必ず次のことを守る。**
  SRS エアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

– SRS エアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRS エアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
➔ 格納場所（運転席・助手席 SRS エアバッグ）…P.71
➔ 格納場所（SRS サイドエアバッグ）…P.75
➔ 格納場所（SRS カーテンエアバッグ）…P.77

– SRS エアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。

– 電気テスターを使って SRS エアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。

– エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

⚠ 注意

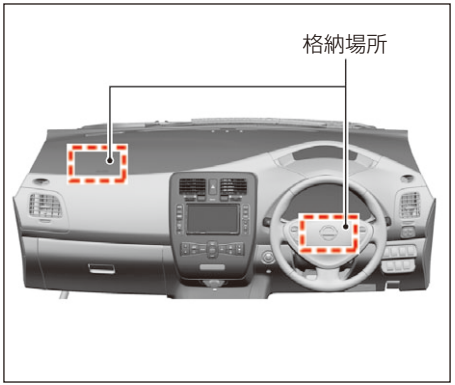
- **SRS エアバッグが作動したときは、30 分経過するまでエアバッグにさわらない。**
  高温になるため、やけどをするおそれがあります。
- **SRS エアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流す。**
  皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることがあります。

運転席・助手席 SRS エアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたとき SRS エアバッグが瞬時に膨らみ、
乗員の頭部にかかる衝撃を緩和します。

格納場所

運転席 SRS エアバッグは、ハンドル部に格納されています。
助手席 SRS エアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。



次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

運転席・助手席 SRS エアバッグシステム

SRS エアバッグが作動するとき

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h 以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき
- 車両前方左右、約 30° 以内の方向から強い衝撃（上記と同等）を受けたとき

次のような車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。（車両の損傷は少なくても乗員への衝撃は強いとき）

- 高速で縁石などに衝突したとき
- 深い穴や溝に落ち込んだとき
- ジャンプして地面にぶつけたとき

SRS エアバッグが作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

- 停車している同クラスの車に約 50km/h 以下の速度で衝突したとき
- 衝突時に折れない電柱などに約 30km/h 以下の速度で正面衝突したとき
- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき
- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき

SRS エアバッグが作動しないとき

一度、SRS エアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

- 横方向や後ろから衝突されたとき
- 横転、転覆したとき

アドバイス

- 助手席 SRS エアバッグが作動した衝撃でフロントガラスが割れることがあります。

知識

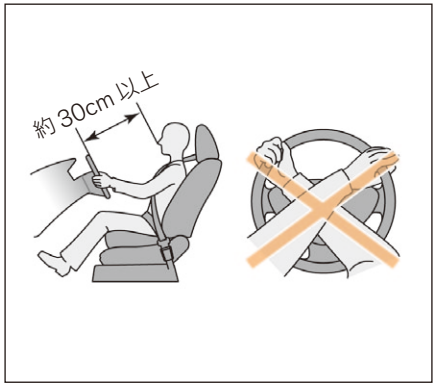
- 運転席、助手席 SRS エアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

運転席・助手席 SRS エアバッグシステム

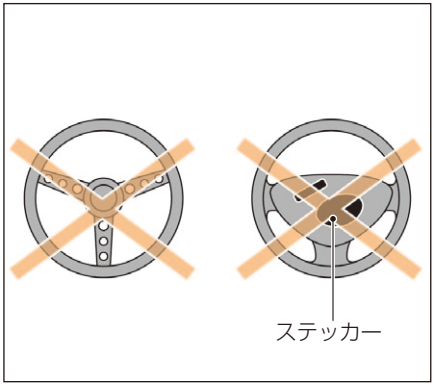
運転席・助手席 SRS エアバッグシステムの注意事項

⚠ 警告

- **SRS エアバッグ格納部に身体を近づけない。また、内がけでのハンドル操作はしない。**
  ハンドルから顔をできるだけ（約 30cm 以上）離し、ハンドルにもたれかかるなど、手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。SRS エアバッグ作動時に強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。



- **不適正なハンドルに交換したり、SRS エアバッグ格納部にステッカーなどを貼らない。**
  SRS エアバッグ作動時に正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



- **フロントガラスにアクセサリーなどを付けない。**
  SRS エアバッグ作動時に重大な傷害につながるおそれがあります。

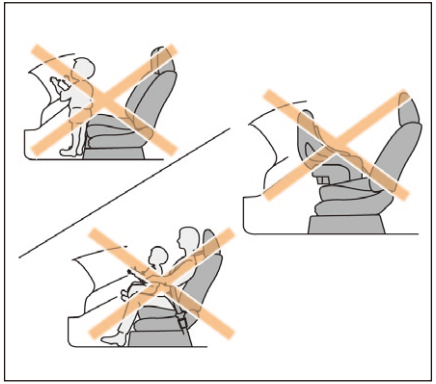
次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

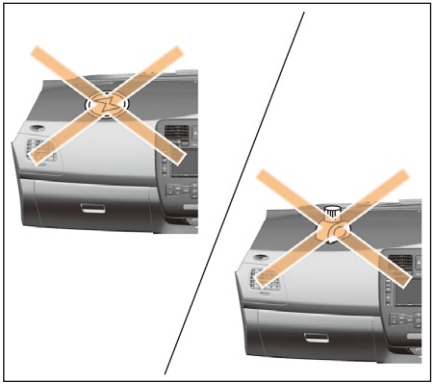
運転席・助手席 SRS エアバッグシステム

⚠ 警告

- **SRS エアバッグ格納部に身体を近づけない。また、お子さまを近づかせない。**
  SRS エアバッグ作動時に強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。
  SRS エアバッグ格納部に手や足を置いたり、顔や胸などを不必要に近づけないでください。また、お子さまを SRS エアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。
- **チャイルドシートは後席シートに取り付ける。**
  SRS エアバッグ作動時に重大な傷害につながるおそれがあります。
  やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは必ず後席シートに取り付けてください。
- **チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認する。**
  固定方法および取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。



- **SRS エアバッグ格納部およびその周辺にステッカーなどを貼ったり、アクセサリーや芳香剤などを置かない。**
  SRS エアバッグ作動時に重大な傷害につながるおそれがあります。



運転席・助手席 SRS サイドエアバッグシステム ★

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側の SRS サイドエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に胸部にかかる衝撃を緩和します。

格納場所

SRS サイドエアバッグは、運転席、助手席ともにシート背もたれ側面（外側）に格納されています。



⚠ 警告

- **SRS サイドエアバッグの格納部に近づかない。**
  ドアにもたれるなど、前席シートの背もたれ側面（外側）に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したり、前席シートの背もたれを抱えたりしないように注意してください。万一のとき重大な傷害を受けるおそれがあります。
- **ドアをガラスが割れるほど強く閉めない。**
  SRS エアバッグが誤作動するおそれがあります。
- **シートカバーは、前席シート背もたれ側面を覆わないものを使用する。**
  SRS サイドエアバッグが正しく作動しないおそれがあります。日産純正シートカバーをおすすめします。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

運転席・助手席 SRS サイドエアバッグシステム ★

SRS サイドエアバッグが作動するとき

次のような衝撃が強いときに作動します。

– 一般的な乗用車に 25km/h 以上の速度で側面に真横から衝突されたとき

SRS サイドエアバッグが作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

– 側面に斜め方向から衝突されたとき

– 側面にバイクが真横から衝突したとき

– ボンネット（ラゲッジルーム）に衝突されたとき

– 横転、転覆したとき

– 斜め前方から衝突したとき

– 電柱などに衝突したとき

SRS サイドエアバッグが作動しないとき

一度、SRS エアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

– 停車中や走行中の車に正面衝突したとき

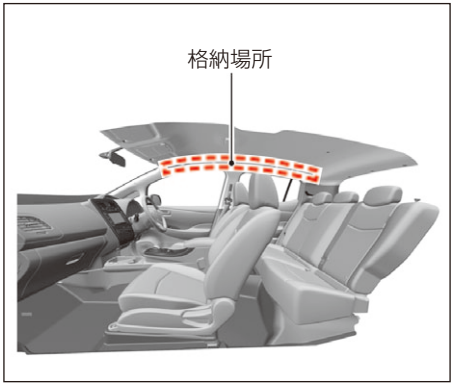
– 後ろから衝突されたとき

SRS カーテンエアバッグシステム★

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側の SRS カーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和します。

格納場所

SRS カーテンエアバッグは、運転席側、助手席側ともに窓側の天井部に格納されています。



⚠ 警告

- **SRS カーテンエアバッグの格納部に近づかない。**
  ドアにもたれるなど、前席シートの背もたれ側面（外側）に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したり、前席シートの背もたれを抱えたりしないように注意してください。万一のとき重大な傷害を受けるおそれがあります。
- **ドアをガラスが割れるほど強く閉めない。**
  SRS エアバッグが誤作動するおそれがあります。
- **SRS カーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリーやハンガーなどを取り付けない。**
  SRS カーテンエアバッグが作動したときに重大な傷害を受けるおそれがあります。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

SRS カーテンエアバッグシステム★

SRS カーテンエアバッグが作動するとき

次のような衝撃が強いときに作動します。

– 一般的な乗用車に 25km/h 以上の速度で側面に真横から衝突されたとき

SRS カーテンエアバッグが作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

– 側面に斜め方向から衝突されたとき

– 側面にバイクが真横から衝突したとき

– ボンネット（ラゲッジルーム）に衝突されたとき

– 横転、転覆したとき

– 斜め前方から衝突したとき

– 電柱などに衝突したとき

SRS カーテンエアバッグが作動しないとき

一度、SRS エアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

– 停車中や走行中の車に正面衝突したとき

– 後ろから衝突されたとき

お子さまを乗せるときに注意すること

お子さまを乗せるときは、次のことに注意してください。

お子さまにもシートベルトを着用する

- お子さまにも必ずシートベルトを着用してください。お子さまを抱いていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。
➔ シートベルトの着用のしかた…P.66

小さなお子さまにはチャイルドシートを使用する

- シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
➔ チャイルドシート…P.81

チャイルドシートは後席に取り付ける

- チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法および取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- 助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、死亡または重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
- チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。車室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。



次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

お子さまを乗せるときに注意すること

お子さまは後席に乗せる

- 助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。また、助手席SRS エアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などで SRS エアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

ドア、ウインドーなどは大人が操作する

- ドア、ウインドーなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- チャイルドセーフティドアロック（➔P.141）やパワーウインドーロックスイッチ（➔P.151）を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

窓から手や顔を出さない

- お子さまが腕や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。

車室内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまを一緒に降ろしてください。炎天下では車室内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

チャイルドシート

お子さまの年齢や体格にあわせたチャイルドシートを選択し、車両に適切に取り付けてください。

チャイルドシートについて

- チャイルドシートには、乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの 3 種類があります。お子さまの年齢や体格にあわせて、適切なチャイルドシートをお選びください。
- チャイルドシートの固定方法および取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- この車は UN R44 の基準に適合した ISO FIX 対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

チャイルドシートの種類

UN R44 の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により次のように分類されます。

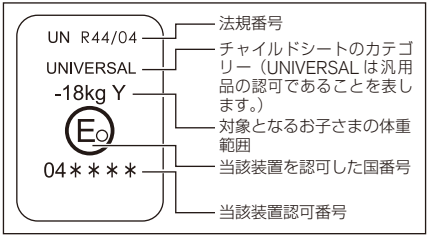
質量グループ	お子さまの体重
グループ 0	10kg まで
グループ 0 +	13kg まで
グループ Ⅰ	9 ～ 18kg まで
グループ Ⅱ	15 ～ 25kg まで
グループ Ⅲ	22 ～ 36kg まで

アドバイス

- ISO FIX 対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前に UN R44 の基準に適合していることを確認してください。詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書を参照してください。

知識

- 乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートを総称してチャイルドシートと呼んでいます。
- UN R44 はチャイルドシートに関する国際法です。UN R44 の基準に適合した汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、認可マークが貼られています。



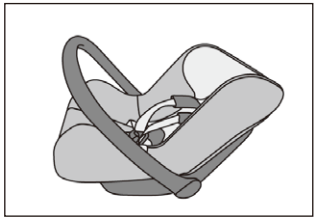
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

次ページに続く

チャイルドシート

乳児用チャイルドシート

UN R44 基準のグループ 0、0 ＋に相当します。



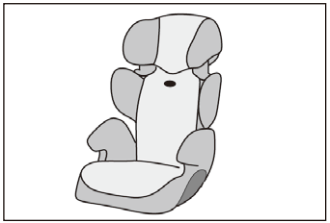
チャイルドシート

UN R44 基準のグループ 0 ＋、Ⅰに相当します。



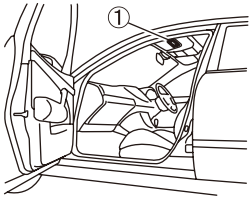
ジュニアチャイルドシート

UN R44 基準のグループⅡ、Ⅲに相当します。



⚠ 警告

- **助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けない。**
  SRS エアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、死亡または重大な傷害につながるおそれがあります。やむをえず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。



① エアーバッグ警告ラベル



チャイルドシートの選びかた

この車両には、シートベルトで取り付けるチャイルドシートと、ISO FIX 対応チャイルドシートを取り付けることができます。ISO FIX 対応チャイルドシートは、シートベルトを使わずに固定するため、簡単に取り付けできます。

■シートベルト固定タイプのチャイルドシート

シートベルトを使ってチャイルドシートを固定します。

➔ 使用できるシートベルト固定タイプのチャイルドシート…P.84

■ISO FIX 対応チャイルドシート

後席に付属している ISO FIX 対応チャイルドシート用アンカー（固定装置）で固定します。

➔ ISO FIX 対応チャイルドシートについて…P.87

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

使用できるシートベルト固定タイプのチャイルドシート

チャイルドシートの取り付け位置により、使用できるチャイルドシートが異なります。
選択の目安から使用できるチャイルドシートを確認してください。

■選択の目安

質量グループ	チャイルドシート取り付け位置		
	前席（助手席）	後席左右	後席中央
0 （10kg まで）	×	U	U
0+（13kg まで）	×	U	U
Ⅰ （9 ～ 18kg）	L	U	U
Ⅱ （15 ～ 25kg）	L	U	U
Ⅲ （22 ～ 36kg）	L	U	U

U ： この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）区分のチャイルドシートに適合しています。
L ： 次の表に記載されている日産純正チャイルドシートの取り付けが可能です。
× ： チャイルドシートを取り付けることはできません。

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

知識

- 表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者または販売業者にご相談ください。

■日産純正チャイルドシート

「選択の目安」で、チャイルドシート取り付け位置にLと記載されている場合は、日産純正チャイルドシートをご使用ください。

質量グループ	取り付け向き	商品名	
Ⅰ（9～18kg）	前向き	チャイルドセーフティシート（E4 04443812）	ISO FIX 対応チャイルドセーフティシート（E4 04443716）
Ⅱ（15～25kg）	前向き	ジュニアセーフティシート（E4 04443515）	
Ⅲ（22～36kg）	前向き		

アドバイス

- ジュニアセーフティシートを使用するときは、ヘッドレストを外してください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

シートベルト固定タイプのチャイルドシートの取り付けかた

1 チャイルドシートを座席に置きます。

2 シートベルトをチャイルドシートに通し、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



3 チャイルドシートに付属の取扱説明書に従って固定します。

4 チャイルドシートを前後左右にゆすり、しっかり固定されていることを確認します。



⚠ 注意

- **チャイルドシートが確実に固定されていることを確認する。**
  確実に固定されていないと、急ブレーキや衝突などでチャイルドシートが飛び出し、重大な傷害を受けるおそれがあります。必ずチャイルドシートに付属の取扱説明書に従って取り付けてください。

ISO FIX 対応チャイルドシートについて

チャイルドシートの取り付け位置により、使用できるチャイルドシートが異なります。
「選択の目安」から使用できるチャイルドシートを確認してください。

■選択の目安

質量グループ	サイズ等級	固定具	チャイルドシート取り付け位置	
			後席左右	後席中央
キャリコット	F	ISO/L1	×	-
	G	ISO/L2	×	-
0　（10kg まで）	E	ISO/R1	×	-
0+（13kg まで）	E	ISO/R1	IL	-
	D	ISO/R2	×	-
	C	ISO/R3	×	-
Ⅰ　（9 ～ 18kg）	D	ISO/R2	×	-
	C	ISO/R3	×	-
	B	ISO/F2	IUF	-
	B1	ISO/P2X	IUF	-
	A	ISO/F3	IUF	-
Ⅱ（15 ～ 25kg）	-	（1）	-	-
Ⅲ（22 ～ 36kg）	-	（1）	-	-

IUF ： この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーの前向きチャイルドシートに適合しています。
IL　： この質量グループでの使用を認可された、次の表に記載されている「日産純正 ISO FIX 対応チャイルドシート」に適合しています。
×　： チャイルドシートを取り付けることはできません。
（1）： サイズ等級表示の無いチャイルドシートの各シート位置での ISO FIX 対応ベビーシート固定機構の取り扱いについては販売業者にご相談ください。

● 詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

■日産純正 ISO FIX 対応チャイルドシートについて

「選択の目安」で、チャイルドシート取り付け位置に IL と記載されている場合は、日産純正 ISO FIX 対応チャイルドシートをご使用ください。

質量グループ	サイズ等級	固定具	商品名	取り付け向き	カテゴリー
0+（13kg まで）	E	ISO/R1	ISO FIX 対応ベビーシート	後向き	準汎用

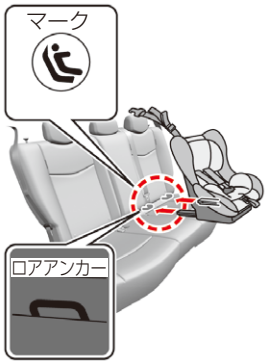
知識

- 日産純正 ISO FIX 対応ベビーシートの取り付けには別売りのベースキットが必要です。

ISO FIX 対応チャイルドシートの取り付けかた

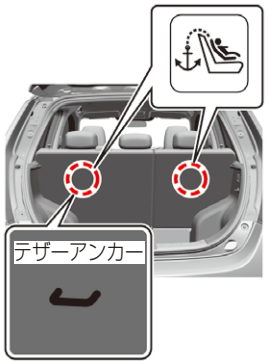
1 マークの下にあるシートのすき間からロアアンカーを確認します。
ロアアンカーのマークは、後席左右背もたれの下側にあります。

2 チャイルドシートを座席に置き、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってロアアンカーに固定します。



3 マークの下にあるテザーアンカーにフックを固定し、テザーベルトを締めます。
テザーアンカーのマークは、後席左右背もたれ裏側の中央付近にあります。

4 チャイルドシートを前後左右にゆすり、しっかり固定されていることを確認します。



⚠ 注意

- **チャイルドシートが確実に固定されていることを確認する。**
  確実に固定されていないと、急ブレーキや衝突などでチャイルドシートが飛び出し、重大な傷害を受けるおそれがあります。必ずチャイルドシートに付属の取扱説明書に従って取り付けてください。

知識

- ISO FIX 対応チャイルドシート用アンカー（固定装置）は、ロアアンカーとテザーアンカーの 2 種類があります。
  ロアアンカーは背もたれと座面のすき間にあり、テザーアンカーは背もたれ裏側の中央付近にあります。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

イモビライザー（盗難防止装置）について

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのリーフの始動（パワースイッチ ON）を禁止するシステムです。

- イモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーター（➔P.113）が点滅します。



アドバイス

- パワースイッチを ON にしたときにセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- キーに登録された信号は、キーごとに異なります。

メーターの見かた

計器類

各部名称 P.92
メーター上部（アッパーメーター） P.93
メーター下部（ロアメーター） P.95

警告灯・表示灯

警告灯の表示位置 P.102
警告灯 P.103
表示灯の表示位置 P.111
表示灯 P.112

車両情報ディスプレイ

車両情報ディスプレイとは P.114
車両情報画面 P.116
各種設定画面 P.118
警告メッセージ P.122
タイマー設定状態確認画面 P.130

メーターの明るさの調節

イルミネーションコントロール P.131

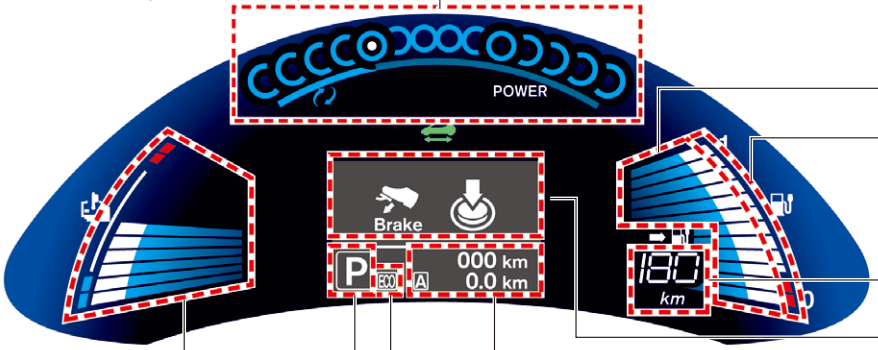
各部名称

パワースイッチを ON にすると、計器類が表示されます。
それぞれの計器の説明は、参照先のページをお読みください。

メーター上部（アッパーメーター）



メーター下部（ロアメーター）



- エコインジケーター／エコツリー **P.93**
- スピードメーター（速度計）**P.94**
- 時計 **P.94**
- 外気温度計 **P.94**
- パワーメーター **P.95**
- リチウムイオンバッテリー残量計 **P.96**
- リチウムイオンバッテリー容量計 **P.97**
- 航続可能距離表示 **P.98**
- 車両情報ディスプレイ **P.114**
- オドメーター／トリップメーター **P.100**
- ECO インジケーター **P.101**
- ポジションインジケーター **P.101**
- リチウムイオンバッテリー温度計 **P.99**

メーター上部（アッパーメーター）

メーター上部（アッパーメーター）には、スピードメーター、エコインジケーター／エコツリーなどがあります。
パワースイッチを ON にすると表示します。

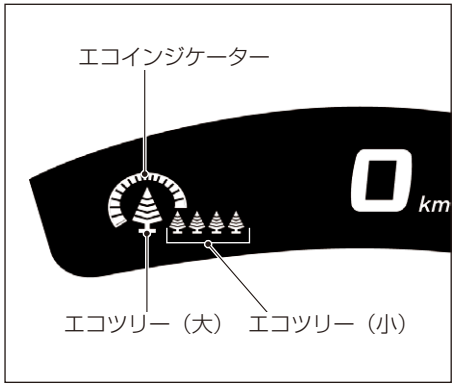
エコインジケーター／エコツリー

■エコインジケーター

- 走行中、その瞬間のエコ運転状態を表示し、アクセルおよびブレーキの操作をガイドします。

■エコツリー

- 走行可能表示灯 が点灯してから、パワースイッチを OFF にするまでの走行区間全体のエコ運転レベルの累積結果を表示します。
- エコ運転を続けているとエコツリーが徐々に成長し、やがて一本のエコツリー（大）になります。1 本のツリーになると、エコツリー（小）として蓄積され、一度の運転でエコツリーを最大５本まで成長させることができます。



知識

- エコ運転レベルは、アクセルおよびブレーキペダルの操作、エアコンの使用量などにより算出されます。
- ナビゲーションシステム付車は、パワースイッチを OFF にすると、蓄積されたエコツリーの情報がナビゲーションシステムに保存され、履歴の確認などができます。詳細は、“N-Link OWNERS サイト (http://n-link.nissan.co.jp/MANUAL)” をご覧ください。
- 「エコツリー／ ECO TREE」は、日野自動車株式会社の商標です。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

メーター上部（アッパーメーター）

スピードメーター（速度計）

- 走行速度を km/h で表示します。

時計

- 時刻を表示します。
- ナビゲーションシステム付車は、ナビゲーションシステムの時計と連動しており、時刻は自動的に調整されます。
- ナビゲーションシステム無車は、車両情報ディスプレイの「設定」画面で時刻および曜日を調整します。

➔ 時刻の調整…P.120

知識

- ナビゲーションシステム無車の時計は、12V バッテリーを外すと記憶が消去されます。12V バッテリーを接続後、正しい時刻および曜日に調整してください。
- 時刻の表示は、12 時間表示または 24 時間表示を選択できます。

外気温度計

- 外気温を表示します。

知識

- 外気温センサー取付部の温度を表示するため、実際の外気温とは異なることがあります。

メーター下部（ロアメーター）

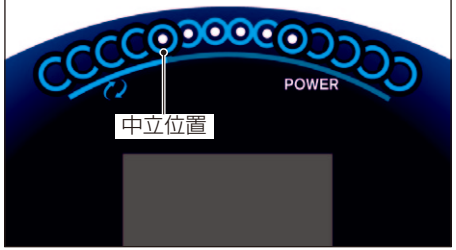
メーター下部（ロアメーター）には、パワーメーター、航続可能距離表示、
リチウムイオンバッテリー残量計などがあります。パワースイッチを ON にすると表示します。

パワーメーター

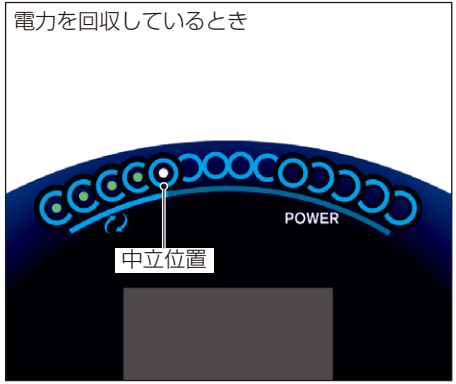
走行中の出力（加速力）と回生量（電力の回収量）を表示します。

- 加速しているときは、白い丸が中立位置から右側に増えます。白い丸が右側に多くなるほど、加速力が強くなります。
- 電力を回収しているときは、緑色の丸が中立位置から左側に増えます。緑色の丸が左側に多くなるほど、多くの電力を回収していることを表します。

加速しているとき

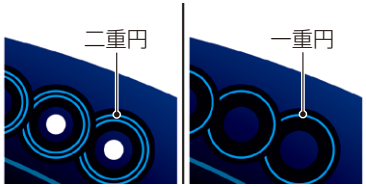


電力を回収しているとき



知識

- 次の場合、出力または回生量が制限されます。
  - リチウムイオンバッテリー温度計（P.99）の表示が極端に高いまたは低いとき。
  - 走行用モーターの温度が高いとき。
  - リチウムイオンバッテリーの残量が低下しているとき。
  - 満充電のとき。
- 出力または回生量が制限されると、白または緑色の丸の点灯できる数が少なくなります。このとき、白または緑色の丸が点灯できない範囲は、外側の青い二重円が一重円になります。



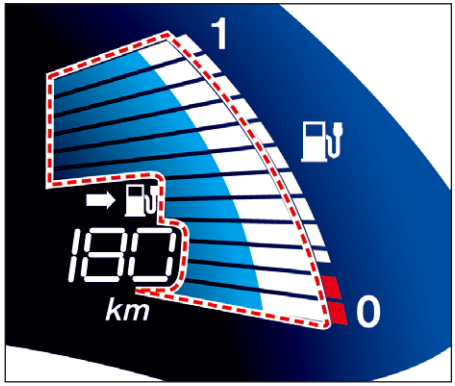
次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

メーター下部（ロアメーター）

リチウムイオンバッテリー残量計

- リチウムイオンバッテリーの残量を表示します。
- リチウムイオンバッテリーの残量が低下してくると、バッテリー残量警告灯  （➔P.106）が点灯します。



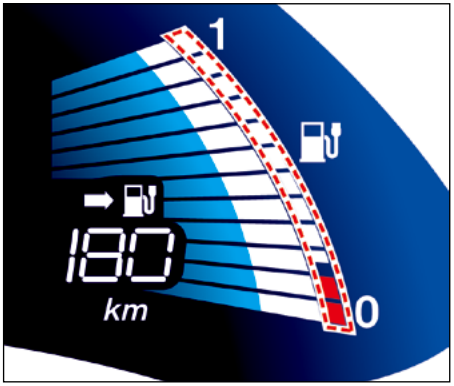
知識

- リチウムイオンバッテリーの温度によって、リチウムイオンバッテリー残量計の目盛りが変化することがあります。

メーター下部（ロアメーター）

リチウムイオンバッテリー容量計

- リチウムイオンバッテリーの容量を表示します。



知識

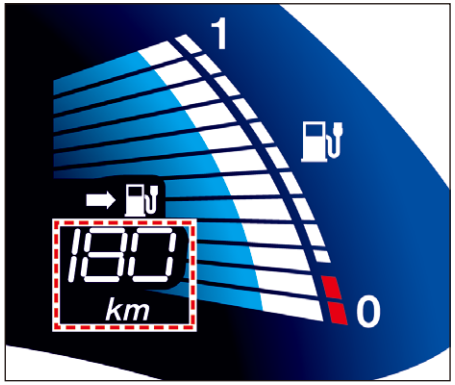
- リチウムイオンバッテリーの経年数などにより蓄電能力が低下すると、目盛りが上から順に減少します。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

航続可能距離表示

- 現在のリチウムイオンバッテリーの残量で走行できるおおよその距離を表示します。
- 表示される距離は、直前の平均電費と現在のリチウムイオンバッテリーの残量から算出します。
- バッテリー残量警告灯 （➔ P.106）が点灯すると、航続可能距離の距離表示が点灯から点滅に変わります。
- バッテリー残量警告灯 点灯後も充電せずに走行を続けると、距離表示が「---」に変わります。



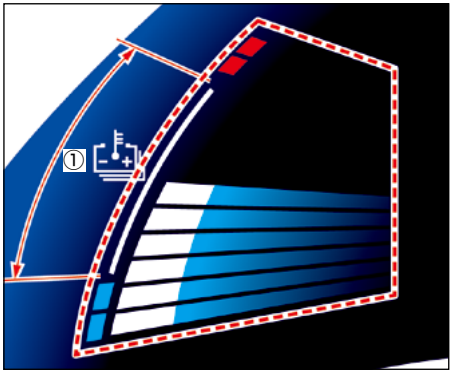
知識

- 表示される距離は、今の状態で走り続けた場合に走れる距離を表示しています。
- 数値は約 100m 走行ごとに算出しています。
- 充電直後に表示される航続可能距離は、充電前の平均電費から算出されます。リチウムイオンバッテリーが満充電であっても平均電費により表示される航続可能距離が異なることがあります。
- 表示される距離は、エアコンや ECO モードの ON・OFF により変化します。
- 外気温が極端に低いときや、長い上り坂を走行した直後は、表示される距離が大幅に減少することがあります。

メーター下部（ロアメーター）

リチウムイオンバッテリー温度計

- リチウムイオンバッテリーの温度を表示します。
- 通常は、目盛りがイラストの①の範囲にあります。
- リチウムイオンバッテリーの温度は、外気温や充電状況、走行条件などにより変化します。



アドバイス

- リチウムイオンバッテリーの温度が上がり①の範囲から外れると、走行用モーターの出力制限表示灯 が点灯し、出力が制限されることがありますが故障ではありません。リチウムイオンバッテリーの温度が下がるまで、風通しのよい日かげなどに停車してください。
- 次の場合、リチウムイオンバッテリーの温度が上がりやすくなります。
  - 連続で高速走行をしたとき
  - 連続で登坂走行をしたとき
  - 急速充電を繰り返し行ったとき
  - 外気温が高いとき
- 外気温が極端に低く、リチウムイオンバッテリー温度計の目盛りが表示されない場合は、走行可能表示灯 が点灯しないことがあります。

知識

- リチウムイオンバッテリー温度計から急速充電にかかる時間の目安を確認することができます。

急速充電にかかる時間…P.43

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

次ページに続く

メーター下部（ロアメーター）

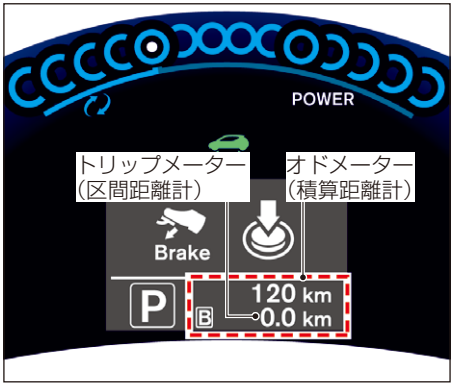
オドメーター（積算距離計）／トリップメーター（区間距離計）

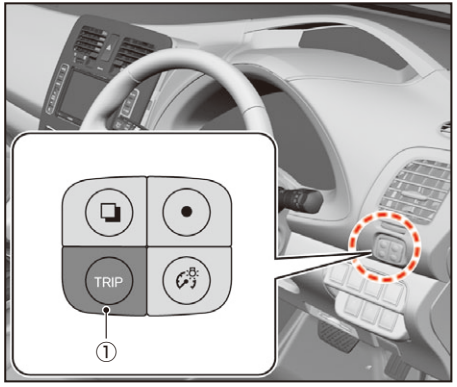
■オドメーター（積算距離計）

- 総走行距離を km で表示します。

■トリップメーター（区間距離計）

- トリップ[A]とトリップ[B]があり、2つの区間走行距離を知ることができます。
- トリップ切り替えスイッチ①を押すごとに[A]と[B]が切り替わります。
- リセットするときは 0 にしたいほうを表示させ、トリップ切り替えスイッチ①を 1 秒以上押します。





知識

- 12V バッテリーを外したときは、トリップメーターの[A]と[B]の記憶が消去され 0 に戻ります。

メーター下部（ロアメーター）

ポジションインジケーター

- セレクトレバーのシフトポジションを表示します。



ECO インジケーター

- ECO モードを ON にすると、シフトポジションの横に表示します。

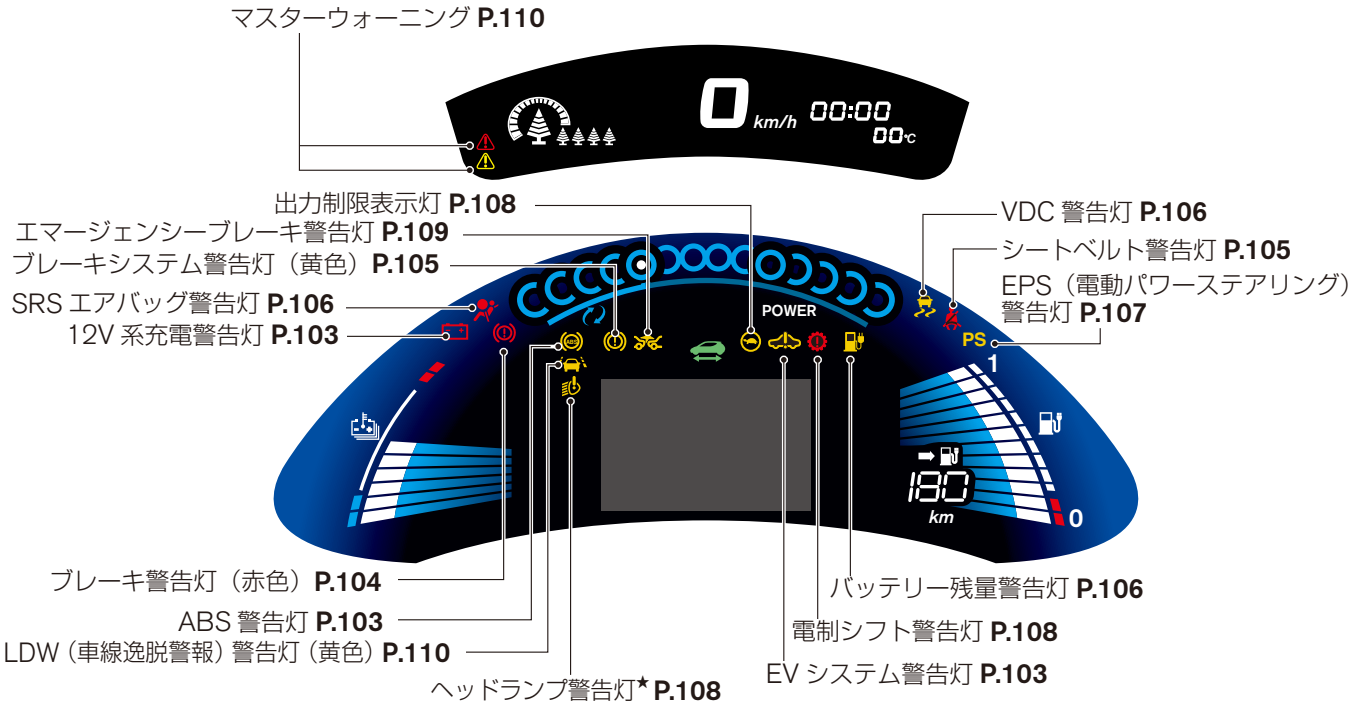
ECO モード…P.193



★：車両型式、オプションなどで異なる装備

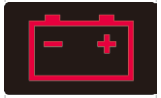
警告灯の表示位置

次のイラストは、説明のため全ての警告灯を表示しています。
通常は警告すべき事象がおこったときに該当の警告灯のみ点灯または点滅します。



警告灯

警告灯は、車両故障などを運転者に知らせるためのものです。
警告灯が点灯したときは、次の「説明・対処方法」に従ってください。

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	EV システム警告灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、モーターや高電圧システムなどに異常が発生すると点灯します。	● 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。
	12V 系充電警告灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、走行可能表示灯  が点灯すると消灯します。 ● 走行可能表示灯  が点灯しているとき、12V バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。	● 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。 ⚠注意 ● **12V 系充電警告灯が点灯したまま走行しない。** 車両が突然停止するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
	ABS 警告灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、ABS のシステムに異常があると点灯します。	● パワースイッチを ON にしても点灯しないとき、または点灯し続けるときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 アドバイス ● ABS 警告灯が点灯したときは、ABS は作動しませんが、通常のブレーキ性能は確保されています。この場合、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

次ページに続く

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	ブレーキ警告灯（赤色）	● パーキングブレーキを解除しているときにパワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、次の場合に点灯します。 – パーキングブレーキをかけたとき。 – ブレーキ液が不足しているとき。 – ブレーキシステムに異常があるとき。	● パーキングブレーキがかかっているときは、パーキングブレーキを解除します。 ● パーキングブレーキを解除しても点灯するときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。 ● ブレーキ液が正常で ABS 警告灯と同時に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 **⚠ 警告** ● **走行可能表示灯 が点灯しているとき、パーキングブレーキを解除してもブレーキ警告灯（赤色）が点灯し続けるときは走行しない。**ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。 **知識** ● ブレーキシステム警告灯（黄色） と同時に点灯するとブザーが鳴ります。

警告灯

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	ブレーキシステム警告灯（黄色）	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、回生ブレーキのシステムに異常があると点灯します。	● すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 アドバイス ● ブレーキシステム警告灯（黄色） が点灯しているときは、回生ブレーキが作動しませんが、通常のブレーキ性能は確保されています。
	シートベルト警告灯	● パワースイッチが ON のとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。 ● 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）が鳴ります。 **シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）** ● 運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約 15km/h 以上）、約 90 秒間ブザーが鳴ります。	● シートベルトを着用してください。 警告 ● **走行中は全員がシートベルトを着用する。** 着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

次ページに続く

警告灯

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	SRS エアバッグ警告灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、SRS エアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯または点滅を続けます。	⚠ 警告 ● **パワースイッチを ON にしても点灯しないとき、または点灯や点滅を続けるときは、放置したまま走行しない。** 万一のとき SRS エアバッグ、プリテンショナーシートベルトが作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。
	VDC 警告灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、VDC が作動すると点滅します。 ● パワースイッチが ON のとき、VDC のシステムに異常があると点灯します。	● 点灯中は、VDC の作動は停止しますが、VDC システムのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
	バッテリー残量警告灯	● パワースイッチが ON のとき、リチウムイオンバッテリーの残量が低下すると点灯します。	● すみやかに最寄りの充電施設で充電してください。

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
PS	EPS（電動パワーステアリング）警告灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、走行可能表示灯 が点灯すると消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。	● すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 ● 点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドルの操作力が重くなります。 アドバイス ● ハンドルに長時間力をかけた状態が続いたり停車中に操作を繰り返すと、システムの過熱を防ぐためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。しばらくハンドル操作を控え、システムの温度が下がると、通常のハンドル操作力に戻ります。 ● システムが過熱するような操作を繰り返すと故障の原因になります。 知識 ● すばやいハンドル操作を行うと、ハンドル付近から擦れるような音が聞こえてくることがありますが、異常ではありません。

次ページに続く

警告灯

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	出力制限表示灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、次の場合に点灯します。 – リチウムイオンバッテリーの残量が極端に低下しているとき。 – 真冬の屋外などで、リチウムイオンバッテリーの温度が極端に低いとき。 – 外気温が高いときや連続で高速走行や登坂走行をしたことにより、走行モーターやリチウムイオンバッテリーなどの温度が極端に上がったとき。 – 急速充電を繰り返し行い、リチウムイオンバッテリーの温度が極端に高いとき。 – 車両故障が発生しているとき。	● 点灯中は出力が制限され、アクセルペダルを踏み込んでも速度が上がらなくなります。 ● ナビゲーション画面★または車両情報ディスプレイにメッセージが表示されたときは、それらの指示に従ってください。 ● リチウムイオンバッテリーの残量が極端に低下したときは、すみやかに安全な場所に停車し、EV カスタマーセンター（0120-230-834）にご連絡ください。 ● リチウムイオンバッテリーの温度が上がって点灯したときは、➔ P.247 をお読みください。
	ヘッドランプ警告灯★	● パワースイッチが ON のとき、LED ヘッドランプ★に異常があると点灯します。	● すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
	電制シフト警告灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、電制シフトに異常があると点灯します。	● すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 ● 車両情報ディスプレイにメッセージが表示されたときは、表示されたメッセージに従ってください。

警告灯

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	エマージェンシーブレーキ警告灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、走行可能表示灯  が点灯すると消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、次の場合に点灯します。 – エマージェンシーブレーキを OFF にしているとき。 – VDC を OFF にしているとき。 – エマージェンシーブレーキのシステムに異常が発生しているとき。 ● パワースイッチが ON のとき、次の場合に点滅します。 – エマージェンシーブレーキが作動しているとき。 – フロントガラスの汚れなどにより、カメラが前方を認識できなくなったとき。 – 前方からの強い光により、カメラが前方を認識できなくなったとき。 – 炎天下などに駐車したときなど、カメラが高温になったとき。	● エマージェンシーブレーキまたは VDC を OFF にしているときは、ON にすると消灯します。 ● 一度パワースイッチを OFF にしてから再始動しても、警告灯が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。 ● フロントガラスが汚れているときは、フロントガラスを清掃し、警告灯が消灯したことを確認してください。 ● 室内の温度が高いときなどは、温度が下がると自動的に作動を復帰します。 ➔ エマージェンシーブレーキ…P.202 ➔ VDC…P.198

次ページに続く

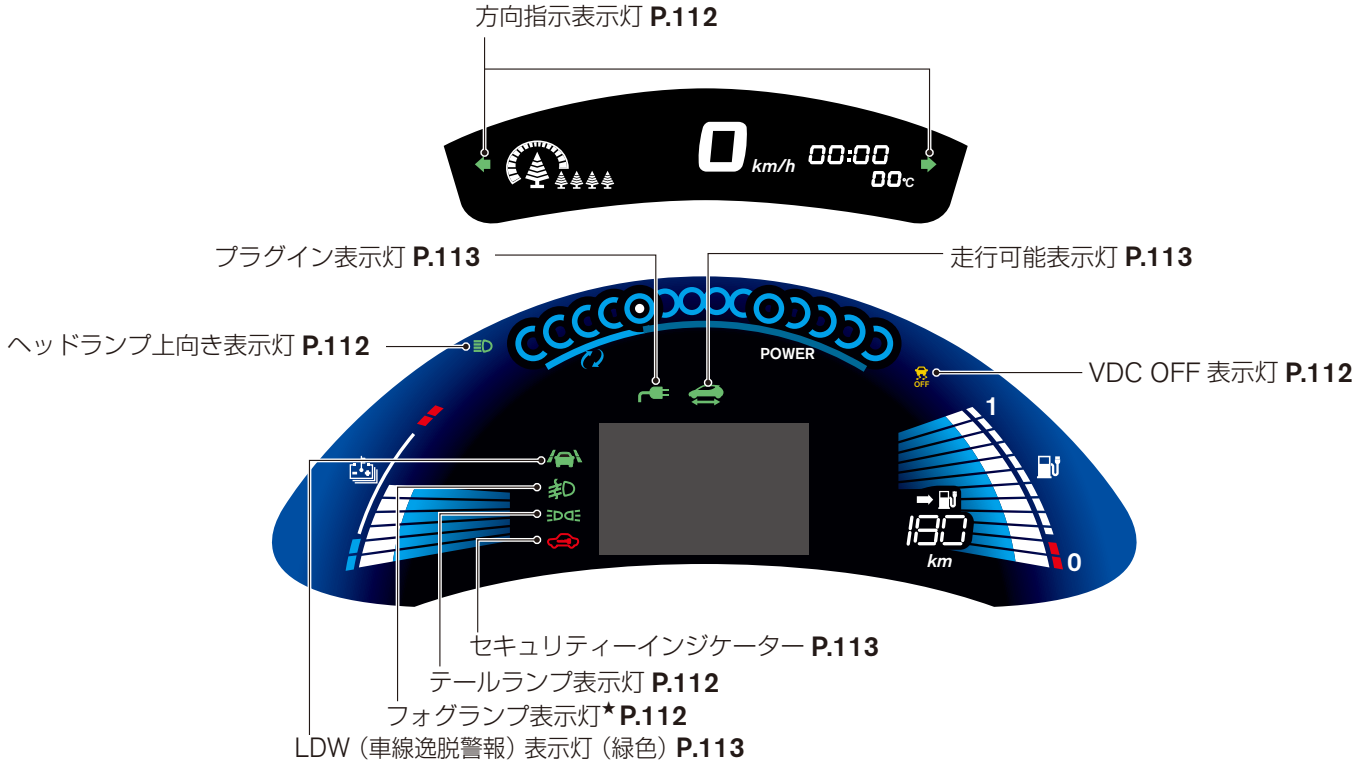
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

警告灯

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	LDW （車線逸脱警報） 警告灯（黄色）	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● 右側もしくは、左側のレーンマーカーに近づいたと判断すると、点滅します。 ● LDW（車線逸脱警報）に異常があると点灯します。	● 一度パワースイッチを OFF にしてから再始動しても、警告灯が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。
	マスター ウォーニング	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● メーター下部（ロアメーター）の警告灯や一部の表示灯が点灯したとき、または車両情報ディスプレイに一部の警告メッセージが表示されたときに同時に点灯します。	● 同時に点灯した警告灯または表示灯、警告メッセージを確認し、それぞれの対処方法に従ってください。

表示灯の表示位置

次のイラストは、説明のため全ての表示灯を表示しています。
通常は事象がおこったときに該当の表示灯のみ点灯します。



★：車両型式、オプションなどで異なる装備

表示灯

表示灯は、何らかのシステムが作動していることなどをお知らせするものです。
点灯している理由は、次の説明をお読みください。

表示灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	方向指示表示灯	● 非常点滅表示灯を作動させると点滅します。 ● パワースイッチが ON のとき、方向指示器を作動させると、作動させた側のみ点滅します。	● 方向指示器の電球（バルブ）が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。 ➔ 方向指示器の使いかた…P.186 ➔ 電球（バルブ）交換…P.277
	ヘッドランプ上向き表示灯	● パワースイッチが ON のとき、ヘッドランプのハイビーム（上向き）を点灯させると点灯します。	➔ ハイビーム（上向き）への切り替えかた…P.186
	テールランプ表示灯	● パワースイッチが ON のとき、車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。	➔ ライトスイッチの使いかた…P.185
	フォグランプ表示灯★	● パワースイッチが ON のとき、フォグランプを点灯させると点灯します。	➔ フォグランプの使いかた…P.188
	VDC OFF 表示灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチが ON のとき、VDC OFF スイッチを押すと点灯します。	➔ VDC…P.198

表示灯

表示灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	セキュリティーインジケーター	● パワースイッチが ON 以外のときに点滅します。 ➔ イモビライザー…P.90	● パワースイッチを ON にしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。
	プラグイン表示灯	● パワースイッチを ON にすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● 充電コネクタを接続すると点灯し、充電中は点滅します。	● 充電コネクタを接続しても点灯しないときや、充電中に点滅しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
	走行可能表示灯	● 走行できる状態になると点灯します。（走行中も点灯し続けます。）	–
	LDW（車線逸脱警報）表示灯（緑色）	● LDW（車線逸脱警報）のシステムが ON のときに点灯します。 ● 炎天下に駐車したときなど、カメラが高温になったときに点滅し、一時的にシステムの作動が停止します。	● 点滅したときは、車室内の温度が下がると、自動的に作動が復帰します。

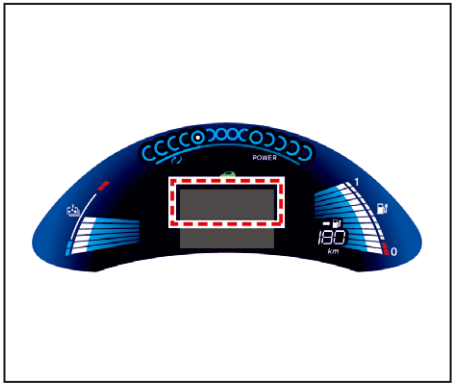
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

車両情報ディスプレイとは

充電にかかる時間やリチウムイオンバッテリーの残量など、さまざまな情報を表示するとともに、
車両故障などのときに警告メッセージを表示します。

表示される内容

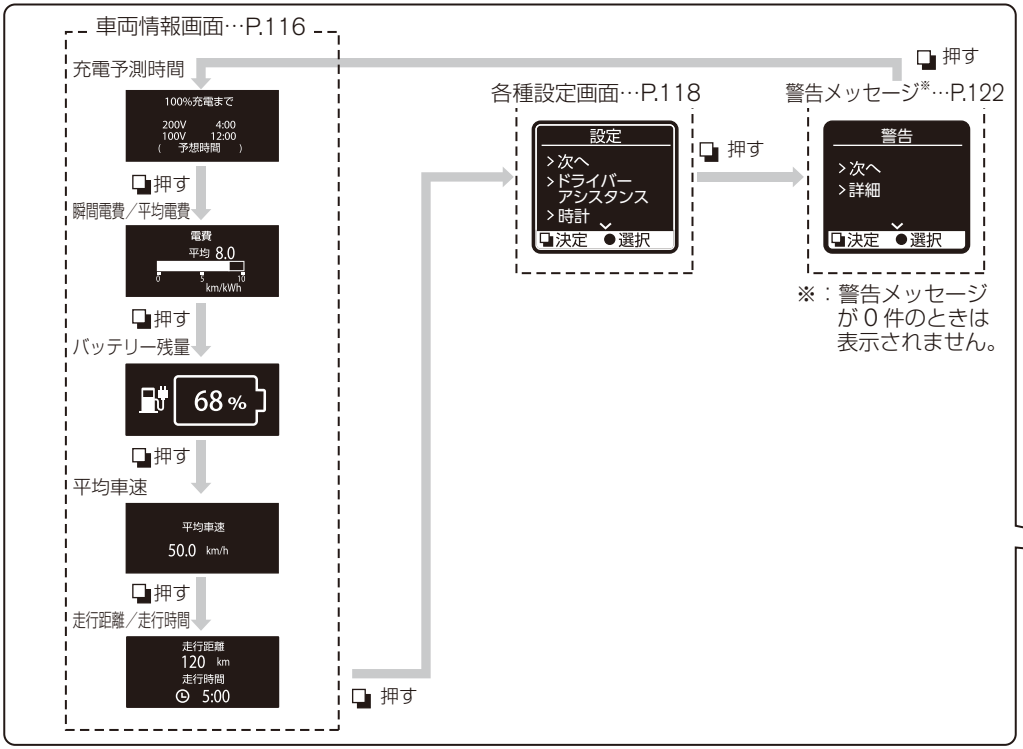
- 次の情報を表示します。
  - 車両情報画面（➔P.116）
  - 各種設定画面（➔P.118）
  - 警告メッセージ（➔P.122）
  - タイマー設定状態確認表示
    （➔P.130）
  - クルーズコントロール（ASCD）表示★
    （➔P.194）

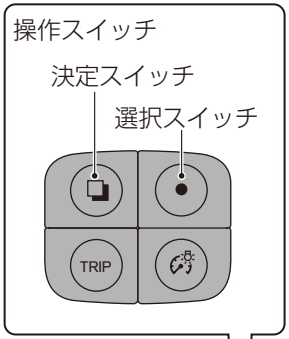


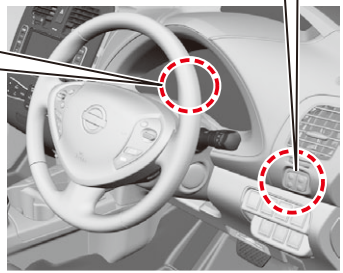
車両情報ディスプレイとは

パワースイッチを ON にすると、決定スイッチ ⧉ でモードを選択できるようになります。

画面の切り替えかた







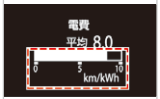
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

車両情報画面

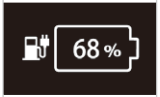
予想充電時間、瞬間電費／平均電費、バッテリー残量などの車両情報が確認できます。
車両情報画面の切り替えかたは➔ P.115 をお読みください。

車両情報

決定スイッチ ⓞ を押すごとに、画面表示が下記のように切り替わります。

画面表示	名称	概要	詳細説明
	予想充電時間	● 充電完了までにかかる時間の目安を表示します。	● 充電中は、使用している電圧以外の表示が「--:--」になります。 ● 充電が完了すると、全ての表示が「--：--」になります。しばらく走行して電力を消費すると、再び時間が表示されます。 ● 充電中にエアコンを作動させると、予想充電時間が更新しなくなります。エアコンを停止して 15 分以上経過すると、更新を再開します。 ● 表示される充電時間よりも速く充電が終わる場合があります。
	瞬間電費	● 現在の瞬間電費を表示します。	● 走行中の電力消費や減速時の回生ブレーキによる発電でグラフが変化します。
	平均電費	● リセットしてから現在までの平均電費を表示します。	● リセットするときは選択スイッチ ◉ を 1 秒以上押します。（平均電費と平均車速が同時にリセットされます。）

車両情報画面

画面表示	名称	概要	詳細説明
	バッテリー残量	● 現在のリチウムイオンバッテリーの推定残量を%で示します。	● 5%以下になると「---」と表示します。
	平均車速	● リセットしてから現在までの平均車速を表示します。	● リセットするときは、選択スイッチ ◉ を 1 秒以上押します。（平均電費と平均車速が同時にリセットされます。） ● 12V バッテリー接続後やリセット後は「---」と表示します。 ● 数値は約 30 秒ごとに更新します。
	走行距離	● リセットしてから現在までの走行距離を表示します。	● リセットするときは、選択スイッチ ◉ を 1 秒以上押します。
	走行時間	● リセットしてから現在までの走行時間を表示します。	

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

各種設定画面

車両情報ディスプレイで時計、メンテナンス項目、ドライバーアシスタンスなどの設定ができます。
各種設定画面への切り替えかたは➔ P.115 をお読みください。

設定できる機能

各種設定画面では、次の機能の設定ができます。

選択スイッチ ◉ で項目を選び、決定スイッチ ⓞ で決定します。なお、走行中は操作できません。

表示する項目		設定できる内容
時計	24/12 時間	● 24 時間表示または 12 時間表示を選択できます。
	時計調整★	● ナビゲーションシステム無車は時刻および曜日を調整できます。なお、ナビゲーションシステム付車は自動的に調整されます。
メンテナンス	タイヤ	● タイヤ交換の距離が設定できます。設定した距離を走行するとお知らせが出るため、タイヤ交換時期の目安にお使いください。
	ユーザー 1 ／ユーザー 2 ／ユーザー 3	● お好みの交換／メンテナンス項目の距離を設定できます。設定した距離を走行するとお知らせが出ます。

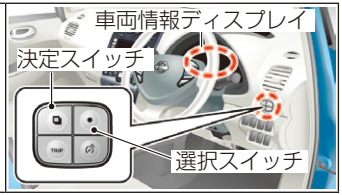
表示する項目		設定できる内容
ドライバーアシスタンス	エマージェンシーブレーキ	● エマージェンシーブレーキの ON・OFF が設定できます。
	LDW	● LDW の ON・OFF が設定できます。
アラーム	走行時間	● 走行時間アラームの設定ができます。 ● 設定した時間が経過すると走行時間アラームを表示します。
	外気温	● 凍結注意アラームの ON・OFF が設定できます。 ● 外気温が 3℃以下になると、凍結注意アラームを表示します。
メーター演出	サウンド 1 ／サウンド 2 ／サウンド 3	● スタートアップサウンド（リーフを始動したときに鳴る音）を変更できます。
	OFF	● スタートアップサウンド（リーフを始動したときに鳴る音）を消音できます。
工場出荷設定	初期化	● オドメーター以外の全ての値を初期設定値にリセットできます。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

設定例（時計の調整）★

1 決定スイッチ ⓓ を数回押し、［設定］画面を表示します。



2 選択スイッチ ⓒ を押して［時計］を選択し、決定スイッチ ⓓ で決定します。



3 選択スイッチ ⓒ を押して［時計調整］を選択し、決定スイッチ ⓓ で決定します。



4 選択スイッチ ⓒ を押して“時”を選択し、決定スイッチ ⓓ で決定します。
選択スイッチ ⓒ を押し続けると速く進みます。



知識

- 12V バッテリーを外すと、表示時刻がリセットされます。
- ナビゲーションシステム付車の時計は、自動的に調整されます。

5	選択スイッチ ◉ を押して“分”を調整し、決定スイッチ ⧉ で決定します。 選択スイッチ ◉ を押し続けると速く進みます。	
6	選択スイッチ ◉ を押して“曜日”を選択し、決定スイッチ ⧉ で決定します。	

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

警告メッセージ

警告メッセージが表示されたときは、次の「説明・対処方法」に従ってください。
なお、警告メッセージが 0 件のときは、画面を切り替えても警告メッセージは表示しません。

警告メッセージ

画面表示	名称	表示する条件	説明・対処方法
	EV システム始動操作表示	● パワースイッチが OFF のとき、キー（インテリジェントキー）が車室内にある状態で運転席ドアを閉めたとき。 ● パワースイッチが ON で走行可能表示灯 が消灯しているとき。	● ブレーキペダルを踏みながらパワースイッチを押すと、走行可能表示灯が点灯し、走行できるようになります。 知識 ● 次の場合、EV システム始動操作表示が消えます。 – 走行可能表示灯が点灯したとき。 – 表示されてから約 15 秒経過したとき。 – キーのリモコンまたはドア（車外）のスイッチでドアを施錠したとき。 – シフトポジションが P 以外になったとき。
	インテリジェントキー非作動時 EV システム始動表示	● キーの電池が切れたときや、使用環境により、キーと車両の通信が正常に行われないとき。	● ブレーキペダルを踏みながら、キーの裏面をパワースイッチに接触させてください。 ➔ 始動できないときは…P.243

画面表示	名称	表示する条件	説明・対処方法
	インテリジェントキー電池切れ表示	● キー（インテリジェントキー）の電池切れが近くなったとき。	● 新しい電池に交換してください。 ➔電池の交換…P.286 知識 ● 次の場合、インテリジェントキー電池切れ表示が消えます。 – 表示から約 30 秒経過したとき。 – パワースイッチを ON 以外にしたとき。

次ページに続く

画面表示	名称	表示する条件	説明・対処方法
	インテリジェントキー持ち出し警告	● 次の場合に表示します。 – パワースイッチがアクセサリーの状態で、キー（インテリジェントキー）が車外に持ち出されたとき。 – キーを携帯していないとき。 – 携帯しているキーの電池が切れているとき。 – 登録されていないキーを携帯しているとき。	● 次のように対処してください。 – キーが車外に持ち出されていないか確認してください。 – パワースイッチを OFF にしてください。 – キーを携帯してください。 – 新しい電池に交換してください。 ➔ 電池の交換…P.286 – 自車のキーであることを確認してください。
	ドア開き警告	● パワースイッチが ON のとき、ドアが確実に閉まっていないと、開いている位置を表示します。	● 開いているドアを確実に閉めてください。 ⚠注意 ● **走行前に表示が消えていることを確認する。** ドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

画面表示	名称	表示する条件	説明・対処方法
	キーシステム警告	● キー（インテリジェントキー）のシステムに異常があるとき。	● 日産販売会社に連絡してください。パワースイッチを切り替えられないことがあります。
	ランプ消し忘れ警告	● ランプが点灯した状態で、パワースイッチをOFFにして運転席ドアを開けたとき。（ライトスイッチがAUTO★位置以外）	● ライトスイッチをOFFにしてください。
	プラグイン表示	● 充電コネクタが接続されているとき。	−
	電制シフト警告A	● 電制シフトに異常が発生したとき。	● すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 ● 駐車するときは、パーキングブレーキを確実にかけてください。パーキングブレーキをかけていないと、パワースイッチをOFFにできないことがあります。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

画面表示	名称	表示する条件	説明・対処方法
	電制シフト警告B	● 電制シフトに異常が発生したとき。	● すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 ● シフトポジションがすぐに切り替わらないことがあるため、目的のシフトポジションの位置でセレクトレバーを保持し、シフトポジションが切り替わったことを確認してから手を離してください。 ● オートP機能（➔ P.180）が作動しないことがあるため、駐車するときはセレクトレバー上部のⓅスイッチを押し、Pに切り替わったことを確認してください。
	充電コネクタ取り外し警告	● 車両に充電コネクタが接続された状態で、リーフを始動（パワースイッチ ON）しようとしたとき。	● リーフを始動するときは、充電コネクタを取り外してからパワースイッチを押してください。

画面表示	名称	表示する条件	説明・対処方法
	シフトポジション警告	● セレクトレバーが中央の位置以外で保持され続けたとき。	● セレクトレバーが中央の位置にあるか確認してください。 ● セレクトレバーが中央の位置にあるときに表示された場合は、日産販売会社で点検を受けてください。
	リチウムイオンバッテリー残量警告	● リチウムイオンバッテリーの残量が低下し、バッテリー残量警告灯  が点灯したとき。	● すみやかに最寄りの充電施設で充電してください。
	出力制限警告	● 出力制限警告灯  が点灯したとき。	● 表示すると出力が制限され、アクセルペダルを踏み込んでも速度が上がらなくなります。 ● ナビゲーションシステム★にメッセージが表示されたときは、その指示に従ってください。 ● リチウムイオンバッテリーの残量が極端に低下して点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し、EV カスタマーセンター（0120-230-834）へご連絡ください。
	パーキングブレーキ解除警告	● パーキングブレーキをかけたまま車速が3km/h 以上になったとき。（ブザーが鳴ります。）	● 停車して、パーキングブレーキを解除してから発進してください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

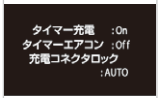
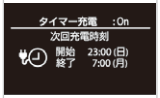
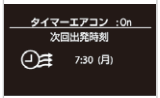
画面表示	名称	表示する条件	説明・対処方法
	12V 系充電警告	● 走行中、12V バッテリー系のシステムに異常が発生したとき。	● すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社にご連絡ください。
	パーキングブレーキ操作警告	● 停車中に 12V バッテリー系のシステムに異常が発生したとき。	● すみやかにパーキングブレーキをかけ、日産販売会社にご連絡ください。
	P戻し忘れ警告	● シフトポジションがP以外で運転席ドアが開いているとき。	● シフトポジションをPに切り替えてください。
	タイヤ交換表示	● 設定したタイヤ交換距離に達したとき。	● タイヤ交換距離は設定したり、リセットしたりできます。 タイヤ交換距離については、➔P.118 をお読みください。

画面表示	名称	表示する条件	説明・対処方法
	メンテナンス距離表示	● タイヤ以外の整備項目の点検距離または交換距離に達したとき。	● その他の整備項目には、たとえばタイヤのローテーションを行う距離の設定ができます。 ● 項目の点検／交換距離は設定したりリセットしたりできます。 距離の設定については、➔ P.118 をお読みください。
	走行時間アラーム表示	● 設定した時間が経過したとき。	● 設定した時間まで連続走行したことをお知らせします。 ● 走行時間アラームの設定ついては、➔ P.119 をお読みください。
	凍結注意アラーム表示	● 外気温が 3℃以下になったとき。	● 凍結注意アラームが表示されたときは路面凍結に注意してください。 ● 凍結注意アラームの ON ／ OFF のしかたは ➔ P.119 をお読みください。

タイマー設定状態確認画面

タイマー設定状態確認表示

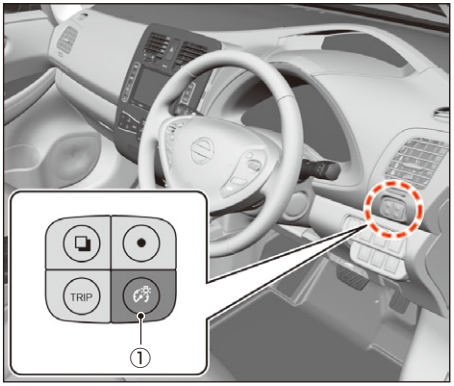
パワースイッチを OFF にすると、約 10 秒間表示されます。決定スイッチ ⓞ を押すごとに、
表示が切り替わります。約 10 秒間押さないと表示が消えます。

表示	名称	説明
	タイマー設定／ 充電コネクタロックの状態確認	● タイマー充電、タイマーエアコン、充電コネクタロックの設定状況が確認できます。
	タイマー充電の設定確認	● ナビゲーションシステム付車は、タイマー充電の開始時刻、終了時刻、曜日を確認できます。 ● ナビゲーションシステム無車は、タイマー充電の終了時刻を確認できます。
	充電時間	● 次回の充電でかかる予想所要時間を確認できます。
	タイマーエアコンの設定確認	● タイマーエアコンの出発予定時刻、曜日を確認できます。

メーターの明るさの調節のしかた

車外の明るさに応じてメーター照明の明るさを調節できます。

- スイッチ①を押して調節します。
- 明るさのレベル表示は、メーター内の車両情報ディスプレイに表示されます。



知識

- 12V バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。

MEMO

キー

キー（インテリジェントキー） P.134
キー（インテリジェントキー）に関する注意事項 P.136

ドアの施錠と解錠

ドア P.138

シートの調節

前席シート P.144
後席シート P.146

ハンドルの調節

ハンドル P.147

ミラーの調節

ルームミラー P.148
ドアミラー P.149

窓ガラスの開閉

パワーウインドー P.151

エアコンの操作

オートエアコン（ナビゲーションシステム付車） P.153
オートエアコン（ナビゲーションシステム無車） P.157
吹き出し口 P.161
エアコンを使うときに注意すること P.162

タイマーエアコンの操作

タイマーエアコン（ナビゲーションシステム付車） P.165
タイマーエアコン（ナビゲーションシステム無車） P.167
タイマーエアコンに関する注意事項 P.170
タイマーエアコンを使用するときに注意すること P.171

キー（インテリジェントキー）

キーを携帯するだけでドアの施錠・解錠およびリーフの始動操作ができます。
ドアの施錠・解錠のしかたは➔P.138、始動操作は➔P.174 をお読みください。

各部名称と機能

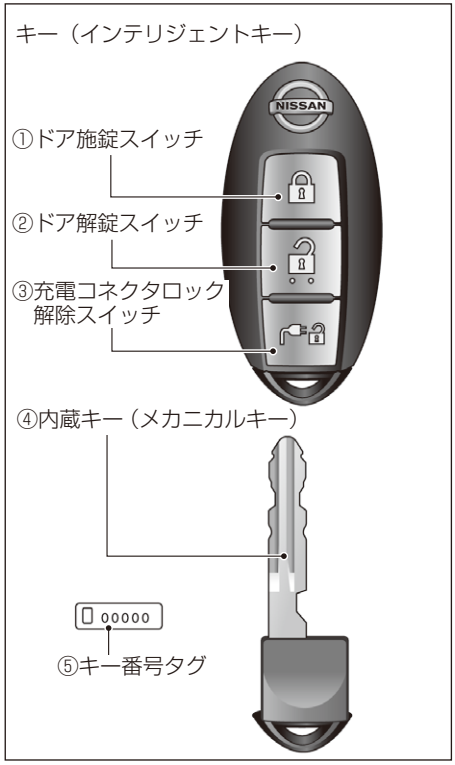
①ドア施錠スイッチ
- スイッチを押すと、全ドアが施錠します。

②ドア解錠スイッチ
- スイッチを押すと、全ドアが解錠します。

③充電コネクタロック解除スイッチ
- 充電ポートが閉まっているときにスイッチを押すと、充電ポートが開きます。
  ➔充電ポート…P.34
- 充電コネクタがロックされているときにスイッチを押すと、ロックが約 30 秒間解除されます。
  ➔充電コネクタロック…P.36

④内蔵キー（メカニカルキー）
- キーの電池が切れたときや、12V バッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。
  ➔内蔵キー（メカニカルキー）でのドアの開けかた…P.241

⑤キー番号タグ
- キーを紛失した場合、キー番号から日産販売会社でスペアキーを作成できますので、大切に保管してください。



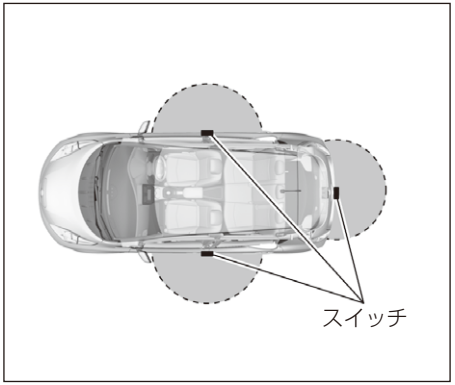
知識

- キーは同じ車両で最大 4 個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- 充電コネクタをロックしているとき、ドアを解錠すると、約 30 秒間ロックが解除されます。また、ロックが解除されている約 30 秒間にドアを施錠すると、充電コネクタは再びロックされます。
  ➔充電コネクタロック…P.36
- キーの電池が切れても、ドアの施錠・解錠やリーフの始動（パワースイッチ ON）を行うことができます。
  ➔ドアが開かないときは…P.241
  ➔始動できないときは…P.243

キー（インテリジェントキー）

ドアの施錠・解錠の作動範囲

作動範囲は各ドアハンドルのスイッチから周囲約 80cm 以内です。作動範囲は各ドアハンドルのスイッチを中心に球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
キー（インテリジェントキー）が作動範囲内にある場合は、キーを携帯している人以外でもドアハンドルのスイッチを押して施錠・解錠できます。

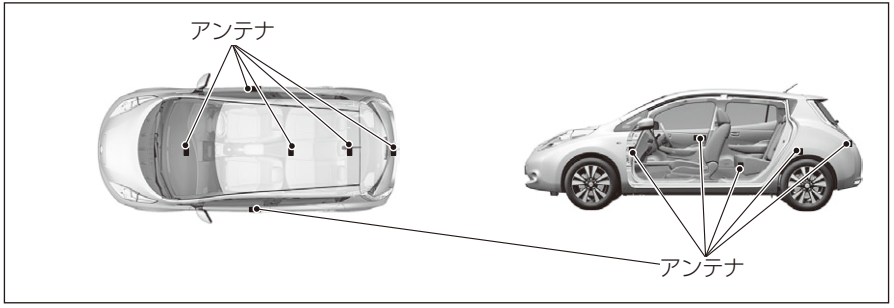


- ドアハンドルのスイッチを押してドアを施錠したあとは、ドアが確実に施錠されていることを確認してください。
- ドアハンドルのスイッチを押す前にドアハンドルを引かないでください。ドアは解錠されますが、開きません。一度ドアハンドルを離してから再び引いて開けてください。
- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずパワースイッチを OFF にして施錠してください。

キー（インテリジェントキー）に関する注意事項

⚠ 警告

- **植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm 以下に範囲に装着部位を近づけない。**
  ドアおよびバックドア開閉時、ドアハンドルのスイッチ操作時、リーフ始動時などにキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。
- **植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、医療電気機器製造業者などへ影響を確認してから使用する。**
  キーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があります。
- **航空機内ではキーのスイッチを押さない。**
  万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあるため、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。



アドバイス

- キーは運転者が必ず携帯してください。
- キーは、必ず内蔵キー（メカニカルキー）を内蔵した状態で携帯してください。
- キーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるときの衝撃により破損するおそれがあります。また、ドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車室内に封じ込めるおそれがあります。
- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。

キー（インテリジェントキー）に関する注意事項

アドバイス

- キーは微弱な電波を使用しています。次のような使用環境では機能に障害が起こるため、ドアハンドルのスイッチやキーのスイッチが正常に作動しない場合があります。
  - 近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき
  - 無線機や携帯電話などの無線通信機器を一緒に携帯しているとき
  - キーが金属製の物に接したり、覆われたりしているとき
  - 近くでキーのスイッチを操作しているとき
  - キーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき
  - コインパーキングに駐車したとき（車両検出用の電波の影響があるため）
  - 近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき
  - 極端に気温が低いとき（電池の性能が低下するため）
- キーは電波法の認証に適合しています。次のことを必ずお守りください。
  - 電池を交換するとき以外は分解しない（分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています）
  - 日本国内のみで使用する
- キーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約 2 年程度です。電池が切れた場合、新しい電池と交換してください。
  ➔電池交換のしかた…P.286
- キーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。
- キーは送信機を内蔵している精密機械です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  - 長時間高温になる場所に置かない
  - 分解しない
  - 無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない
  - 水にぬらさない
  - 超音波洗浄器などにかけない
  - 磁気を帯びたキーホルダーなどをつけない
  - テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない

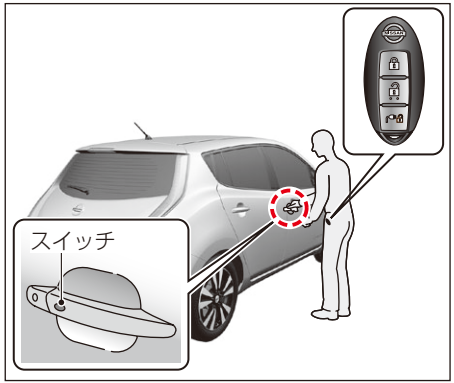
ドア

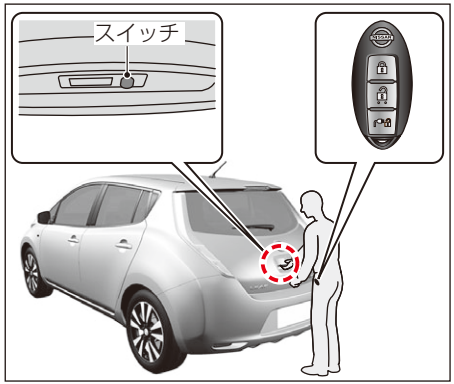
ドアハンドルのスイッチやキー（インテリジェントキー）のスイッチを使って施錠・解錠します。
施錠したあとは、必ず施錠されていることを確認してください。

ドアスイッチでの施錠・解錠のしかた

- キーを携帯し、運転席、助手席ドアまたはバックドアにあるスイッチを押すごとに全ドアが施錠・解錠します。
- キーが各スイッチから周囲 80cm 以内にあるときに作動します。
- 施錠・解錠したときは、ブザーおよび非常点滅表示灯が次のように作動します。

	ブザー音	非常点滅表示灯
施錠	ピッ	1 回点滅
解錠	ピピッ	2 回点滅





アドバイス

- 車両に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。

知識

- スイッチを押したときのブザーおよび非常点滅表示灯の点滅を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

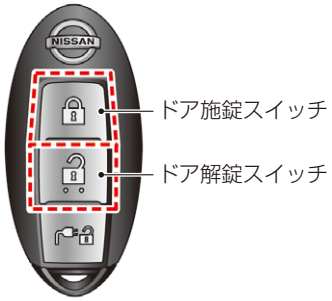
オートロック機能

- 盗難防止のため、自動的に施錠する機能です。ドアハンドルのスイッチを押して解錠したときは、約 30 秒間ドアを開けないと再び全ドアが施錠されます。

キー（インテリジェントキー）のスイッチでの施錠・解錠のしかた

- 全ドアを施錠するときは、ドア施錠スイッチ を押します。
- 全ドアを解錠するときは、ドア解錠スイッチ を押します。
- 作動範囲は、車両から約 1m です。
- 施錠・解錠をしたときは、ブザーおよび非常点滅表示灯が次のように作動します。

	ブザー音	非常点滅表示灯
施錠	ピッ	1 回点滅
解錠	ピピッ	2 回点滅



知識

- キーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗または故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。
➔ 電池交換のしかた…P.286
- キーの電池が切れ、施錠・解錠ができないときは、内蔵キー（メカニカルキー）で施錠・解錠ができます。
➔ 内蔵キー（メカニカルキー）でのドアの開けかた…P.241

オートロック機能

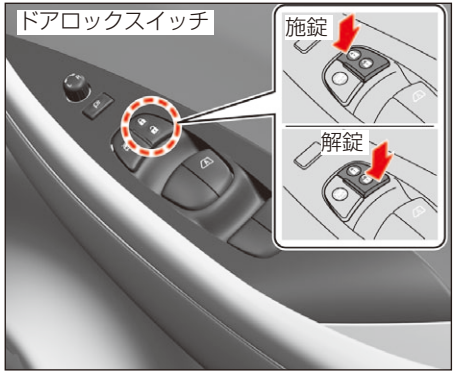
- 盗難防止のため、自動的に施錠する機能です。ドア解錠スイッチを押して解錠したときは、約 30 秒間ドアを開けないと再び全ドアが施錠されます。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ドアロックスイッチでの施錠・解錠のしかた

- 施錠するときは、ドアロックスイッチを施錠側 に押します。
- 解錠するときは、ドアロックスイッチを解錠側 に押します。

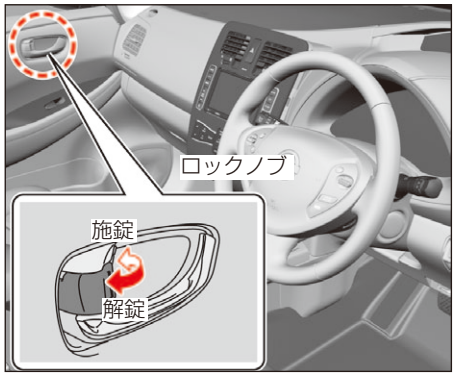


知識

- ドアロックスイッチを押すと、全ドアが施錠または解錠します。

ロックノブでの施錠・解錠のしかた

- 施錠するときは、施錠するドアのロックノブを施錠側に押し込みます。
- 解錠するときは、解錠するドアのロックノブを解錠側に引きます。



知識

- 運転席のロックノブで全ドアが施錠または解錠します。
- 運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

キーを使わない施錠のしかた

■前席ドア

- ロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。

■後席ドア

- ロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。

知識

キー封じ込み防止機能

- キー（インテリジェントキー）を車室内に置き忘れたまま施錠することを防ぐ機能です。ドアを閉めたときや施錠しようとしたときに、キーが車室内に残っているとブザーでお知らせしたり、全ドアを自動的に解錠したりします。

チャイルドセーフティドアロック

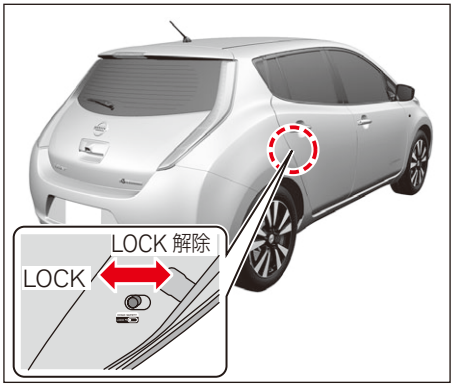
後席に乗せた子供などが、誤って後席のドアを開けないようにロックできます。

■ロックするには

- 後席ドアにあるロックレバーを LOCK 位置にしてドアを閉めます。

■ドアを開けるには

- 解錠しているとき、車外からドアハンドルを引きます。



知識

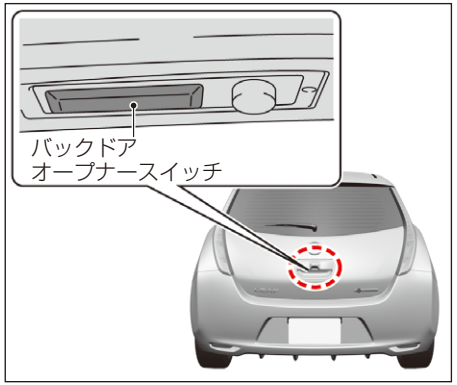
- 車室内から開けるときは、ドアロックノブが解錠していることを確認し、窓ガラスを下げ、手を外に出して車外のドアハンドルを引きます。

次ページに続く

バックドアの開けかた

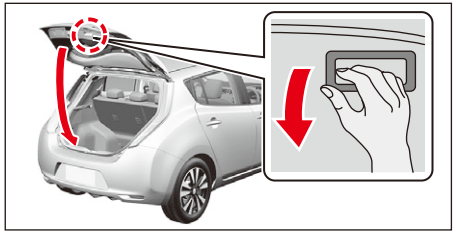
キー（インテリジェントキー）を携帯し、バックドアオープナースイッチを押します。

- ロックが解除されたらバックドアを持ち上げます。
- ドアを施錠しているときにバックドアを解錠すると、バックドア以外のドアも全て解錠されます。



バックドアの閉めかた

ドアグリップを持ってバックドアを降ろし、確実にロックするまで押して閉めます。

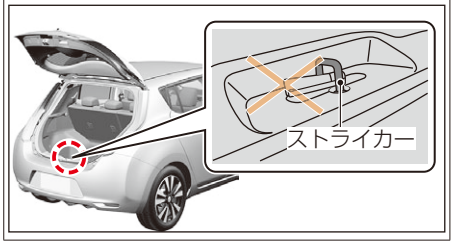


⚠ 注意

- **バックドアオープナースイッチを押したまま、リモコンでドアを施錠・解錠しない。**
  故障の原因になります。

アドバイス

- バックドアを閉めるときは、ストライカーに異物を挟まないようにしてください。ストライカーやバックドアのロックが破損し、バックドアが閉まらなくなるおそれがあります。



ドア・バックドアに関する注意事項

⚠ 警告

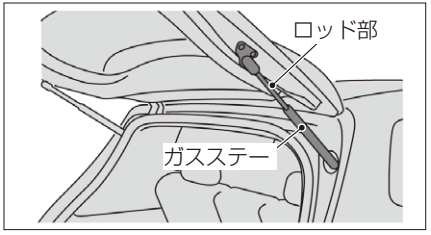
- **ドアの開閉はお子さまにはさせない。**
  手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- **ドアを開けるときは、周囲の安全を確認する。**
  後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- **走行する前にドアを確実に閉める。**
  走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- **ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しない。**
  急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- **走行前にバックドアが確実に閉まっていることを確認する。**
  走行中にバックドアが開いて荷物が飛び出すなど、事故の原因になるおそれがあります。

⚠ 注意

- **バックドアは必ず全開にする。**
  途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- **風が強いときにバックドアを開ける場合は特に注意する。**
  風にあおられ、急に閉まることがあります。
- **バックドアを閉めるときは、手などを挟まないように注意する。**
- **バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めない。**
  手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- **バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手をかけない。**
  手を挟まれてケガをするおそれがあります。必ず外から押して閉めてください。

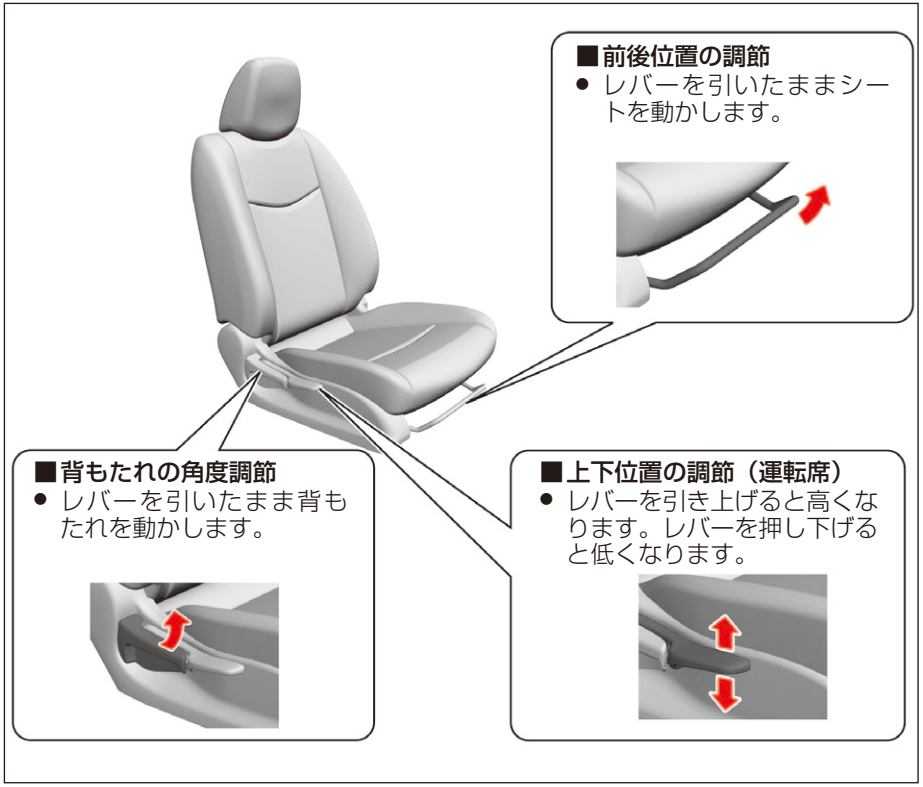
アドバイス

- バックドアのガスステーは、バックドアの重量を支えるために取り付けられています。ガスステーの損傷や作動不良を防ぐため、次のことをお守りください。
  - ガスステーに手やひもなどをかけたり、横方向に力をかけたりしない
  - ビニール片、ステッカー、接着剤などの異物をロッド部に付着させない
- ガスステーを持って、バックドアを閉めたり、ぶら下がったりしないでください。手や腕を挟んだりして思わぬケガをするおそれがあります。



★：車両型式、オプションなどで異なる装備

シートの調節のしかた



⚠ 警告

- **背もたれを倒したまま走行しない。**
  シートベルトが効果を十分に発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

⚠ 注意

- **シートを調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけない。**
  挟まれてケガをするおそれがあります。
- **背もたれの角度を調節するときは、背もたれを支えながら調節する。**
  顔や身体にあたり、思わぬケガをするおそれがあります。
- **シートの下に手を入れるときは注意する。**
  車室内を清掃するときやシートの下に落としたものを拾うときなどは、シートレールやシートフレームにあたり、ケガをするおそれがあります。

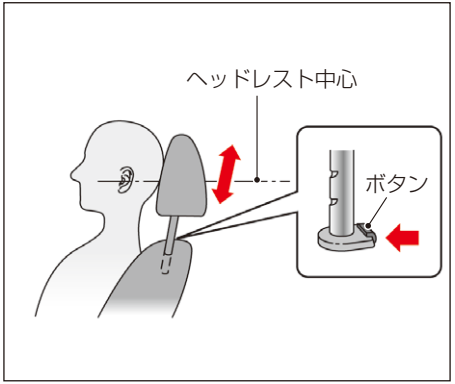
ヘッドレストの調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになる位置に調節します。

- 高くするときは、ヘッドレストを引き上げます。
- 低くするときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。

■ヘッドレストの外しかた、付けかた

- 取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- 取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。



⚠ 警告

- **ヘッドレストを外したまま走行しない。**
  万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- **ヘッドレストを取り付けるときは、前後の向きを間違えない。**
  万一のとき、ヘッドレストが効果を十分に発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。
- **ヘッドレストを取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認する。**
  万一のとき、ヘッドレストが効果を十分に発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

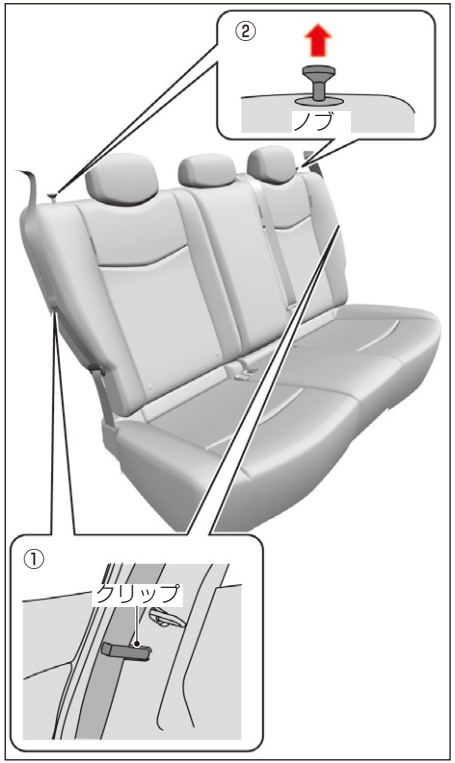
シートの使いかた

後席シートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。
左右別々に倒すことができます。

- シートベルトをクリップ①で留めてから操作してください。
- 後席シート左右にあるノブ②を引いたままゆっくりと背もたれを前に倒します。
- 元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押しつけてロックします。

■ヘッドレストについて

- ヘッドレストは、格納位置からロックする位置まで上げた状態で使います。
- 脱着のしかたは、前席シート（➔ヘッドレストの外しかた、付けかた…P.145）と同じです。



⚠ 警告

- **ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。**
  急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- **後席シートを倒すときは十分に注意する。**
  特にラゲッジルーム側から背もたれを倒すときは、後席が見えにくいので注意してください。後席に人が乗っていたり、物や飲み物などを置いたまま操作を行うと、ケガをしたり、物を壊したり、車室内を汚すおそれがあります。
- **ヘッドレストは必ずロック位置まで上げ、確実に固定されていることを確認する。**
  格納状態では機能が十分に発揮できません。

アドバイス

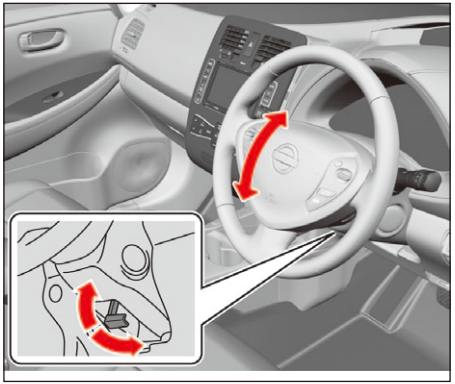
- 背もたれを元に戻したとき、ノブの赤い部分が見える場合は、シートが正しくロックされていません。

ハンドル

適切な運転姿勢で無理なくハンドルを握れるように、ハンドル位置を調節します。

ハンドル位置の調節のしかた

- レバーを引き上げ、ハンドルを動かします。
- 適切な位置で止め、レバーを下げて固定します。

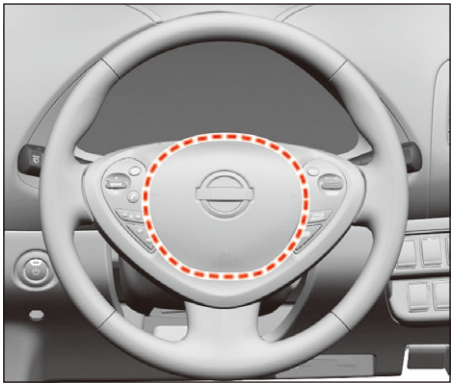


⚠ 警告

- **ハンドルの調節は、必ず走行前に行う。**
  走行中に調節をすると、前方不注意となり危険です。
- **調節したあとは、確実に固定されたことを確認する。**
  ハンドル位置が固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ホーンの鳴らしかた

ホーンを鳴らすには、ハンドル中央のパッド面を押します。



★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ルームミラー

ルームミラーは、後方が十分確認できるように、正しい運転姿勢で座ってから調節します。

ルームミラーの調節のしかた

- ミラー本体を持ち、角度を調節して適切な位置に合わせます。
- 夜間など後続車のヘッドランプがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。
- 昼間など通常走行時は、防眩切り替えレバーを元の位置に戻してお使いください。



⚠ 警告

- **ミラーの調節は、必ず走行前に行う。また、防眩への切り替えは必要なときのみ行う。**
  走行中にミラーを調節したり、不必要に防眩へ切り替えたりしていると、前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。キー（インテリジェントキー）の電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠・解錠やリーフの始動（パワースイッチ ON）ができなくなるおそれがあります。

ドアミラー

パワースイッチが ON またはアクセサリーの状態のときに操作できます。

ドアミラーの角度調節のしかた

- スイッチを左右に回し、左右どちらのミラーを調節するか選択します。（左側の調節は L、右側の調節は R）
- スイッチを上下左右に動かし、鏡面角度を調節します。



⚠ 警告

- **ミラーの調節は、必ず走行前に行う。**
  走行中にミラーを調節すると、前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

知識

ヒーター付ドアミラー付車★

- パワースイッチが ON のとき、リヤデフォッガースイッチ（P.257）を押すと、ドアミラーに内蔵されたヒーターが作動し霜やくもりを取ります。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ドアミラーの格納のしかた

- スイッチを押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- スイッチをもう一度押すと、元の位置に戻ります。



⚠ 注意

- **ミラーが動いているときは手を触れない。**
  手を挟んだり、ミラーが故障するおそれがあります。
- **ミラーを格納したまま走行しない。**
  後方確認ができないため危険です。
- **手動で開閉したあとは、走行前にスイッチで開閉操作を行う。**
  手動で開閉すると、走行中にミラーが前方または後方に倒れるおそれがあります。

📖 知識

- スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、パワースイッチがONまたはアクセサリーの状態にしたときにミラーが動き出すことがあります。

パワーウインドー

パワースイッチが ON のときに操作できます。

パワーウインドーの開けかた、閉めかた

運転席のスイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。また、助手席のスイッチおよび後席のスイッチで自席の窓ガラスの開閉ができます。

■開けるには

- スイッチを軽く押すと、押している間だけ開きます。

■閉めるには

- スイッチを軽く引き上げると、引き上げている間だけ閉まります。

■自動開閉するには

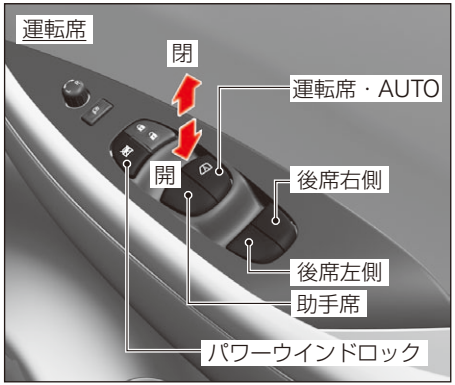
運転席の窓ガラスはワンタッチで自動開閉できます。

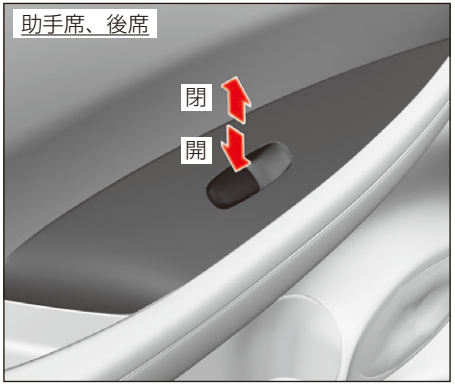
- スイッチを強く押すと全開します。
- スイッチを強く引き上げると全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引き上げます。

■開閉操作をロックするには

お子さまが誤って窓ガラスを開閉することを防止できます。

- パワーウインドーロックスイッチを押し込むと、運転席以外の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- スイッチを押し戻すとロックが解除されます。





⚠ 警告

- **走行中は顔や腕、物などを車外に出さない。**
  車外の物に当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- **窓ガラスを閉めるときは、窓から手や顔などを出していないことを確認する。**
  手や顔などを窓ガラスに挟むと、重大な傷害につながるおそれがあります。
- **お子さまにはパワーウインドーを操作させない。**
  重大な傷害につながるおそれがあるため、パワーウインドーロックスイッチを押し込んでください。

知識

キー OFF 後作動機構

- 運転席の窓ガラスは、パワースイッチが OFF またはアクセサリーの状態にしたあとでも、約 15 分間は開閉することができます。ただし、その約 15 分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

次ページに続く

挟み込み防止機構

運転席の窓ガラスをワンタッチで閉めているとき、車体と窓ガラスの間に異物が挟まると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し開きます。

正常に作動しないとき

運転席窓ガラスのワンタッチ開閉、挟み込み防止機構、キー OFF 後作動機構が正常に作動しないときは、次の操作を行い初期設定してください。
※ドアを閉めて操作します。
①パワースイッチを ON にし、窓ガラスを全開にします。

②スイッチを引き上げ続け、窓ガラスが全閉して 3 秒以上たってから手を離します。

③正常に作動することを確認し、正常に作動しないときは、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

- **指などを挟まれないように注意する。**
  窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。

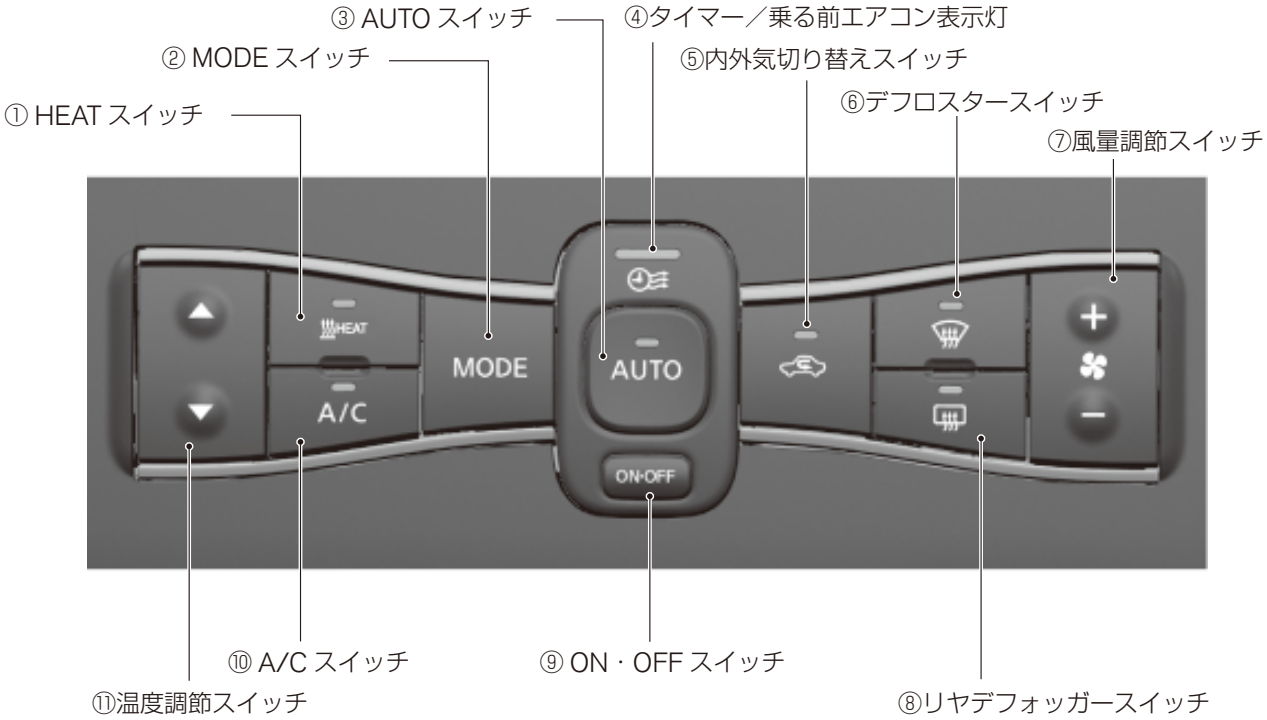
知識

- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると挟み込み防止機構が作動することがあります。
- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。
- 初期設定を行うときは、ドアを閉めて操作してください。

オートエアコン（ナビゲーションシステム付車）

エアコンは、パワースイッチの状態により使用できる機能が異なります。
詳しくは、➔P.162 をお読みください。

各スイッチの名称と機能



次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

オートエアコン（ナビゲーションシステム付車）

冷房・暖房の切り替え、吹き出し口、風量、内気循環／外気導入の切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

① **HEAT スイッチ**
暖房機能の ON・OFF を切り替えます。
② **MODE スイッチ**
吹き出し口を切り替えます。
③ **AUTO スイッチ**
自動制御に切り替えます。冷房・暖房の切り替え、吹き出し口、風量、内気循環／外気導入の切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。
④**タイマー／乗る前エアコン表示灯**
タイマーエアコン（➔P.165）を設定しているときに点灯します。
タイマーエアコンまたは乗る前エアコン（リモート）★が作動しているときは点滅します。
⑤**内外気切り替えスイッチ**
内気循環／外気導入を切り替えます。
内気循環（表示灯が点灯）：トンネルや渋滞などで、汚れた空気を車室内に入れたくないとき
外気導入（表示灯が消灯）：換気を行うとき
⑥**デフロスタースイッチ（➔P.256）**
フロントガラスのくもりを取ります。
⑦**風量調節スイッチ**
風量を切り替えます。
⑧**リヤデフォッガースイッチ（➔P.257）**
バックドアガラスのくもりを取ります。
⑨ **ON・OFF スイッチ**
オートエアコンの ON・OFF を切り替えます。
⑩ **A/C スイッチ**
冷房・除湿機能の ON・OFF を切り替えます。
⑪**温度調節スイッチ**
設定温度を切り替えます。（18℃～ 32℃）

アドバイス

- A/C スイッチの表示灯と HEAT スイッチの表示灯が同時に点灯しているときは、エアコンの消費電力が多くなるため、航続可能距離が減少することがあります。

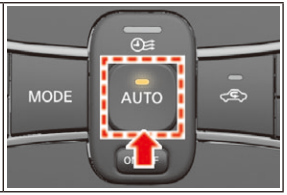
知識

- HEAT スイッチの表示灯と A/C スイッチの表示灯が同時に点灯しているときは、除湿暖房運転になります。
➔運転モードについて…P.162
- 除湿暖房運転は、窓がくもった場合など必要なときのみ使用してください。エアコンの消費電力を抑え、航続可能距離を延ばすことができます。

オートエアコン（ナビゲーションシステム付車）

オートでの使いかた

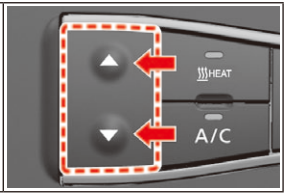
1 AUTO スイッチを押します。
（スイッチの表示灯が点灯）



2 温度調節スイッチを押して、設定温度を調節します。

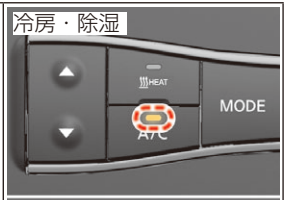
▲：設定温度を上げる

▼：設定温度を下げる



3 A/C スイッチまたは HEAT スイッチのどちらかの表示灯が点灯します。

A/C スイッチ点灯時　：冷房・除湿機能 ON
HEAT スイッチ点灯時：暖房機能 ON



知識

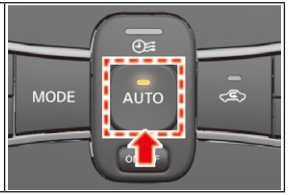
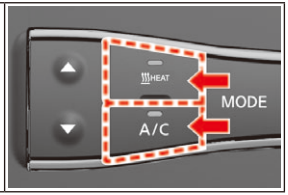
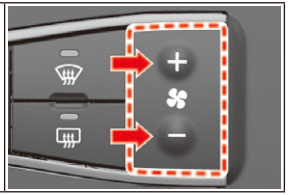
- オートで使用中に次のいずれかの操作をすると、AUTO スイッチの表示灯は消灯しますが、押したスイッチ以外の機能は自動制御されます。
  - 冷房・暖房の切り替え
  - 風量の調節
  - 吹き出し口の切り替え
  - 内気循環／外気導入の切り替え
- AUTO スイッチの表示灯が点灯しているときは、消費電力を抑えた最適な状態でエアコンが作動します。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

オートエアコン（ナビゲーションシステム付車）

送風運転のしかた

1	AUTO スイッチを押します。 （スイッチの表示灯が点灯）	
2	A/C スイッチまたは HEAT スイッチ（表示灯が点灯しているスイッチ）を押し、表示灯を消灯させます。 （このとき、AUTO スイッチの表示灯が消灯）	
3	風量調節スイッチで風量を調節します。	

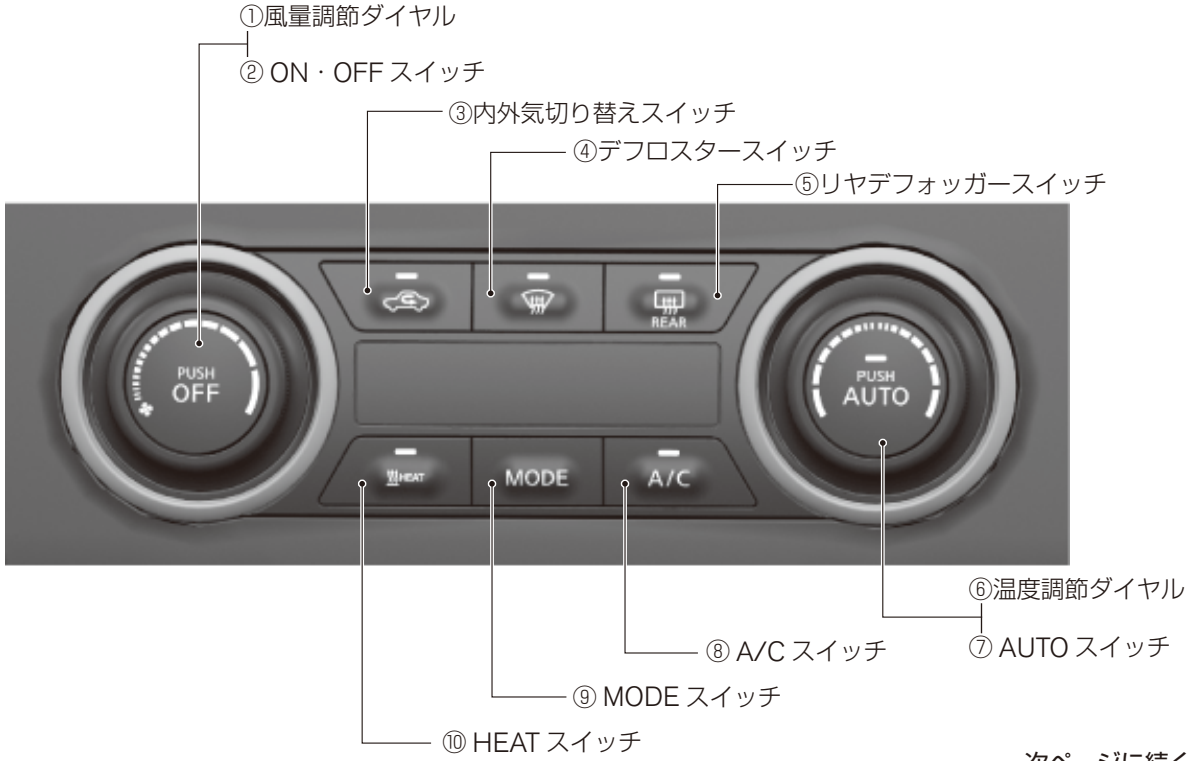
知識

- 送風では、ナビゲーション画面に温度表示が表示されなくなります。
- AUTO スイッチ、A/C スイッチ、HEAT スイッチの表示灯がすべて消灯すると、送風になります。
- 送風で使用すると、冷房、暖房、除湿機能が作動せず、ファンのみがまわって車室内の空気を循環させます。
- 送風で使うと、エアコンの消費電力が抑えられるため、航続可能距離を延ばすことができます。

オートエアコン（ナビゲーションシステム無車）

エアコンは、パワースイッチの状態により使用できる機能が異なります。
詳しくは、➔P.162 をお読みください。

各スイッチの名称と機能



次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

オートエアコン（ナビゲーションシステム無車）

①風量調節ダイヤル
ダイヤルを回して風量を切り替えます。

② ON・OFF スイッチ
オートエアコンの ON・OFF を切り替えます。

③内外気切り替えスイッチ
内気循環／外気導入を切り替えます。
内気循環（表示灯が点灯）：トンネルや渋滞などで、汚れた空気を車室内に入れたくないとき
外気導入（表示灯が消灯）：換気を行うとき

④デフロスタースイッチ（➔P.256）
フロントガラスのくもりを取ります。

⑤リヤデフォッガースイッチ（➔P.257）
バックドアガラスのくもりを取ります。

⑥温度調節ダイヤル
ダイヤルを回して設定温度を切り替えます。（18℃～32℃）

⑦ AUTO スイッチ
自動制御に切り替えます。冷房・暖房の切り替え、吹き出し口、風量、内気循環／外気導入の切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

⑧ A/C スイッチ
冷房・除湿機能の ON・OFF を切り替えます。

⑨ MODE スイッチ
吹き出し口を切り替えます。

⑩ HEAT スイッチ
暖房機能の ON・OFF を切り替えます。

アドバイス

- A/C スイッチの表示灯と HEAT スイッチの表示灯が同時に点灯しているときは、エアコンの消費電力が多くなるため、航続可能距離が減少することがあります。

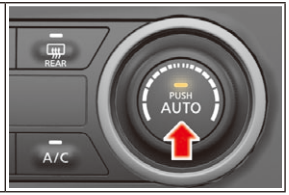
知識

- HEAT スイッチの表示灯と A/C スイッチの表示灯が同時に点灯しているときは、除湿暖房運転になります。
  ➔運転モードについて…P.162
- 除湿暖房運転は、窓がくもった場合など必要なときのみ使用してください。エアコンの消費電力を抑え、航続可能距離を延ばすことができます。

オートエアコン（ナビゲーションシステム無車）

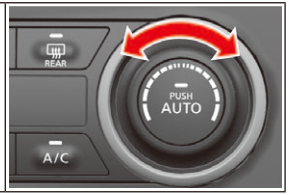
オートでの使いかた

1 AUTO スイッチを押します。
（スイッチの表示灯が点灯）



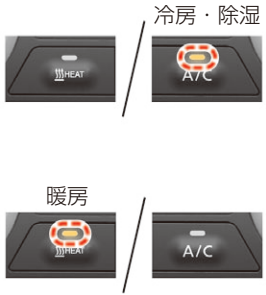
2 温度調節ダイヤルを回して、設定温度を調節します。

右回し：設定温度を上げる
左回し：設定温度を下げる



3 A/C スイッチまたは HEAT スイッチのどちらかの表示灯が点灯します。

A/C スイッチ点灯時：冷房・除湿機能 ON
HEAT スイッチ点灯時：暖房機能 ON



知識

- オートで使用中に次のいずれかの操作をすると、AUTO スイッチの表示灯は消灯しますが、押したスイッチ以外の機能は自動制御されます。
  - 冷房・暖房の切り替え
  - 風量の調節
  - 吹き出し口の切り替え
  - 内気循環／外気導入の切り替え
- AUTO スイッチの表示灯が点灯しているときは、消費電力を抑えた最適な状態でエアコンが作動します。

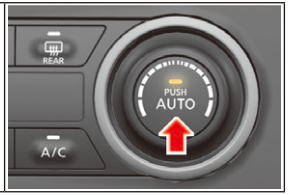
次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

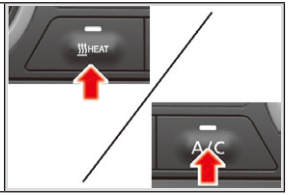
オートエアコン（ナビゲーションシステム無車）

送風運転のしかた

1 AUTO スイッチを押します。
（スイッチの表示灯が点灯）



2 A/C スイッチまたは HEAT スイッチ（表示灯が点灯しているスイッチ）を押し、表示灯を消灯させます。
（AUTO スイッチの表示灯が消灯）



3 風量調節ダイヤルで風量を調節します。



知識

- 送風では、操作パネルに温度表示が表示されなくなります。
- AUTO スイッチ、A/C スイッチ、HEAT スイッチの表示灯がすべて消灯すると、送風になります。
- 送風で使用すると、冷房、暖房、除湿機能が作動せず、ファンのみがまわって車室内の空気を循環させます。
- 送風で使うと、エアコンの消費電力が抑えられるため、航続可能距離を延ばすことができます。

吹き出し口

吹き出し口は、MODE スイッチを押すごとに切り替わります。

吹き出し口の切り替わりかた

上半身に送風

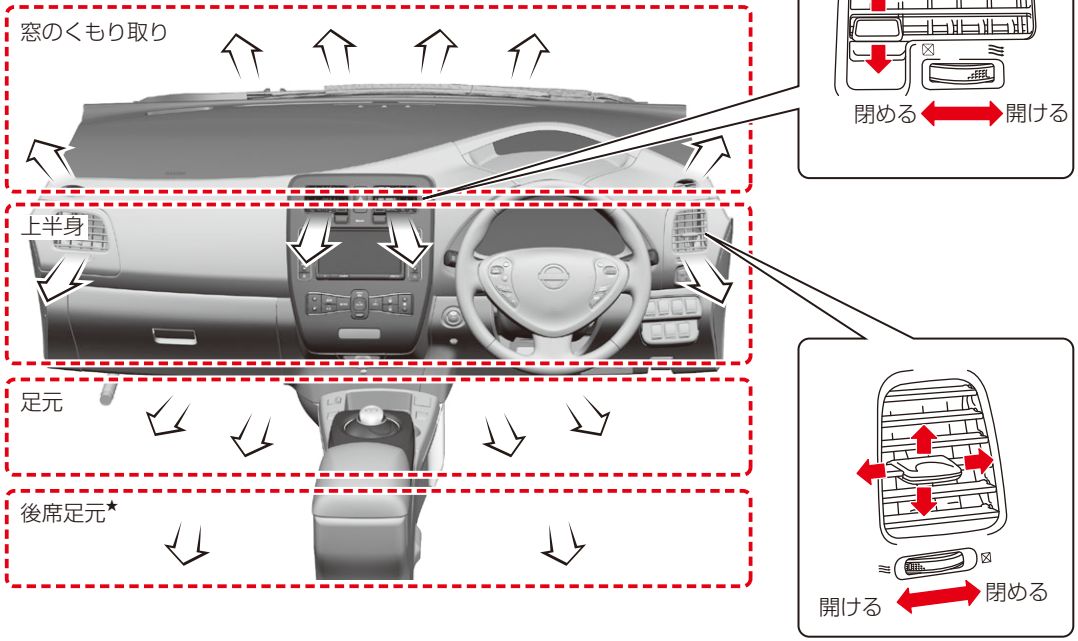
上半身と足元に送風

足元に送風

窓のくもり取りと足元に送風

窓のくもり取り

吹き出し口の位置



★：車両型式、オプションなどで異なる装備

エアコンを使うときに注意すること

各機能の作動条件について

- この車両のエアコンは、冷房／暖房機能と送風機能でそれぞれ使える条件が異なります。それぞれの機能は次の条件のときに使用できます。

パワースイッチ	OFF	アクセサリー	ON	ON（走行可能表示灯 が点灯）
送風機能	-	-	○	○
冷房／暖房機能	-	-	○※ 1	○
タイマーエアコン	○※ 2	○※ 2	-	-
乗る前エアコン（リモート）★	○	○	-	-

※ 1：充電中のみ使用できます。
※ 2：充電ケーブルの接続が必要です。

運転モードについて

- この車両のエアコンは 4 つの運転モードがあります。
- HEAT スイッチおよび A/C スイッチの表示灯の点灯・消灯で、運転モードを確認することができます。

スイッチ				
				
				
運転モード	送風運転 車室内の空気を循環させたいとき	冷房運転 車室内を冷やしたいとき	暖房運転 車室内を暖めたいとき	除湿暖房運転 窓ガラスのくもりを取りながら車室内を暖めたいとき

知識

- イラストは、ナビゲーションシステム付車です。
- 除湿暖房運転は、窓がくもった場合など必要なときのみ使用することでエアコンの消費電力を抑え、航続可能距離を延ばすことができます。

プラズマクラスターイオン® フルオートエアコン（除菌機能付き）★

- 送風中は常時作動し、高濃度プラズマクラスターイオンをエアコンの吹き出し風に含ませ、除菌とともに内装に染みついたにおいを低減します。さらに肌の保湿効果をプラスしました。
- プラズマクラスター、プラズマクラスターイオンおよび Plasmacluster はシャープ株式会社の商標です。

エアコンを使うときに注意すること

エアコンに関する注意事項

⚠ 警告

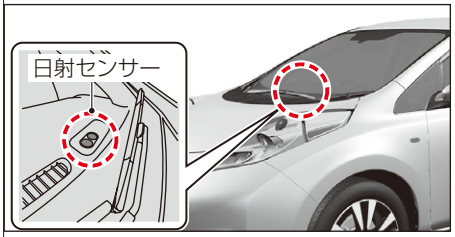
- **内気循環で長時間使用しない。**
  窓ガラスがくもりやすくなり、視界が損なわれ危険ですので、一時的に使ってください。
- **お子さま、介護を必要とされる方、ペットを車室内に残さない。**
  炎天下では車室内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

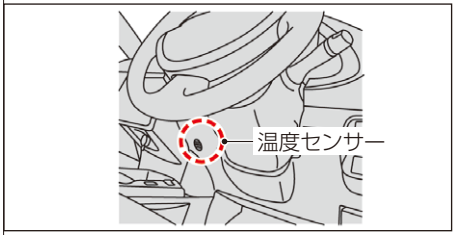
⚠ 注意

- **吹き出し風を長時間連続して身体にあてない。**
  特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間あたらないように運転者が注意してください。低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。
- **デフロスタースイッチを ON にしているときに、エアコンの設定温度を低くしない。**
  フロントガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- 自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。





- エアコンの消費電力は、外気温とエアコンの設定温度により変化します。特に夏に車室内を冷やしすぎたり、冬に車室内を温めすぎたりすると、消費電力が多くなり航続可能距離が大幅に減少する原因になります。
- ほこり、花粉、粉じんなどを集じんするためのクリーンフィルターを装着しています。集じん性能を維持するため、クリーンフィルターは定期的に交換してください。
  交換時期：1 年ごとまたは 12,000km 走行ごと
- クリーンフィルターが交換時期に満たない場合でも、吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。なお、取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

エアコンを使うときに注意すること

アドバイス

- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。
- エアコン装置のオイル循環を切らさないために、ときどき A/C スイッチを ON にしてください。なお、外気温が 0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。
- エアコンガスは必ず HFC134a(R134a)を入れてください。
- 地球温暖化防止のためエアコンガスを大気放出しないでください。
- この車両では、エアコンのシステムに特殊なオイルを使用しています。エアコンの修理、メンテナンスは日産販売会社にご相談ください。

知識

- 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。
- 外気温が 0℃近くまで下がると、A/C スイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エアコンが ON のとき、または OFF にした直後に、“カチカチ”、“シュー”、“コツン”などの音が聞こえることがありますが、異常ではありません。
- タイマーエアコンまたは乗る前エアコン（リモート）★の作動時もコンプレッサーおよび冷却ファンの音がしますが、異常ではありません。
- 始動直後で吹き出し風の温度が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- エアコンの運転中、運転後または充電中などに車両の下に水が垂れることがあります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。

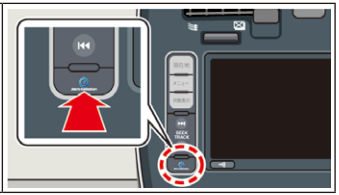
エアコンのにおいについて

- エアコン装置は、空気中のいろいろなにおいが混ざり合うため、吹き出し風からにおいを感じることがあります。
- エアコン作動時のにおいを抑えるため、駐車時などは外気導入にしておくことをおすすめします。

タイマーエアコン（ナビゲーションシステム付車）

ナビゲーション画面で出発予定時刻を設定しておくと、お出かけ前に車室内が快適な温度になるため、
走行を始めてからのエアコンの電力を抑えることができます。

1 Zero Emission（ゼロエミッション）ボタンを押します。



2 タイマーエアコン をタッチします。



3 予約の確認変更 をタッチします。
時刻は 2 種類設定することができます。



4 タイマー 1 または タイマー 2 の ON をタッチします。
ON の表示灯が点灯しているとき、時刻と曜日の設定ができます。ここではタイマー 1 の登録方法を説明します。



⚠ 警告

- **お子さまや介護を必要とされる方、ペットを車室内に残さない。**
  タイマーエアコンを設定していても、システムの自動停止などの理由で車室内が高温または低温になることがあり、最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。

知識

- 2 種類の出発予定時刻を登録できます。また設定した 2 種類の時刻は、どちらの時刻で作動させるかを 1 週間分予約できます。設定した予約は継続されるため、毎回設定する必要はありません。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

タイマーエアコン（ナビゲーションシステム付車）

5 出発予定時刻を入力します。
クリアをタッチすると、入力した時刻を取り消すことができます。



6 設定した出発予定時刻を適用したい曜日を選択します。
入力が完了したら決定をタッチします。



7 確認画面が表示されるので、内容に間違いがなければ確定をタッチします。
エアコン操作パネルのタイマー／乗る前エアコン表示灯が点灯します。
➔ タイマー／乗る前エアコン表示灯…P.153



8 パワースイッチを OFF にし、充電ケーブルを接続します。
充電ケーブルの接続方法は、即充電のしかた（➔ P.44）の手順 1 ～ 6 をお読みください。
※：出発時刻に設定した温度になるように、エアコンが自動的に作動します。（初期設定は 25℃に設定されています）

知識

- 曜日の指定で OFF を選択した曜日はタイマーエアコンが作動しません。
- タイマーエアコンの設定を解除する場合は、解除したい設定（タイマー 1 または タイマー 2）をタッチして表示灯を消灯させます。
- 充電ケーブルが接続されていないと、タイマーエアコンは作動しません。
- タイマーエアコンが作動すると、タイマー／乗る前エアコン表示灯と充電インジケーターが点滅します。
- タイマーエアコンの温度はナビゲーション画面で変更することができます。詳しくは、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
- ON の表示灯が消灯していると予約が解除されます。予約を解除しても設定した時刻、曜日は消去されません。再度 ON にタッチして表示灯を点灯させると、現在の設定条件で予約をすることができます。

タイマーエアコン（ナビゲーションシステム無車）

メーター内の車両情報ディスプレイで出発予定時刻を設定しておくと、お出かけ前に車室内が快適な温度になるため、走行を始めてからのエアコンの電力を抑えることができます。

1 決定スイッチ ⓓ を数回押し、メーター内の車両情報ディスプレイに「設定」画面を表示します。

➔ 車両情報ディスプレイ…P.114



2 選択スイッチ ◉ を押して「タイマーエアコン」を選択し、決定スイッチ ⓓ で決定します。



3 現在の設定内容が表示されるので、選択スイッチ ◉ を押して変更画面へ進みます。



⚠ 警告

- **お子さまや介護を必要とされる方、ペットを車室内に残さない。**
  タイマーエアコンを設定していても、システムの自動停止などの理由で車室内が高温または低温になることがあり、最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。

🕮 知識

- タイマーエアコンは、温度の設定はできません。室内温度が約 25℃になるように設定されています。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

タイマーエアコン（ナビゲーションシステム無車）

4	選択スイッチ ◉ を押して「On」を選択し、決定スイッチ ⧉ で決定します。 タイマーエアコンが ON になると、時刻を入力する画面に切り替わるため、タイマーエアコンを終了させたい時刻を入力します。	
5	選択スイッチ ◉ を押して“時”を調整し、決定スイッチ ⧉ で決定します。 （選択スイッチ ◉ を押し続けると速く進みます。）	
6	選択スイッチ ◉ を押して“分”を調整し、決定スイッチ ⧉ で決定します。 （選択スイッチ ◉ を押し続けると速く進みます。）	

アドバイス

- 充電ケーブルが接続されていないと、タイマーエアコンは作動しません。

タイマーエアコン（ナビゲーションシステム無車）

7	月曜日から日曜日までそれぞれ ON・OFF を選択します。 選択スイッチ ◉ を押して ON·OFF を選択し、決定スイッチ ◉ で次の曜日に進みます。	
8	設定した時刻と曜日の情報を順番に表示します。決定スイッチ ◉ を押すとタイマーエアコンがセットされます。 時刻を変更するときは、もう一度手順 3 からやり直します。	
9	パワースイッチを OFF にし、充電ケーブルを接続します。 充電ケーブルの接続方法は、即充電のしかた（➔ P.44）の手順 1 ～ 6 をお読みください。 ※：設定した時刻に約 25℃になるように自動的に開始されます。	

タイマーエアコンに関する注意事項

タイマーエアコンを使用するときの注意事項

- 充電中にタイマーエアコンが作動すると、充電に必要な時間が延びることがあります。
- 出発予定時刻になると、エアコンが自動的に停止します。設定した出発予定時刻よりも早く、または遅れて車に乗り込むと、車室内の温度が快適な温度になっていない場合があります。
- 外気温が低いときにタイマーエアコンを作動させると、リチウムイオンバッテリーの残量が低下することがあります。この場合、出発するときに充電が完了していないことがあります。
- 充電施設によっては、利用できない時間帯が設定されていることがあります。タイマーエアコンを使用する場合は、利用可能な時間帯を確認してください。また、タイマーエアコンを設定する場合は、充電器の電源が ON になっていることを確認してください。
- タイマーエアコン作動中でも設定した時刻を変更することができます。設定変更後にパワースイッチを OFF にすると、新しい設定が反映されます。
- タイマーエアコンは、家や充電器などから供給される電力を使用するため、外気温が極端に高い、または低いとき、AC100V の充電ケーブルを使用しているとき、設定温度と外気温の差が大きいときなどは、エアコンの性能が制限され、車室内が設定した温度にならないことがあります。

タイマーエアコンを使用するときに注意すること

■ナビゲーションシステム付車

- タイマー充電とタイマーエアコンが同時に作動する場合、どちらの機能を優先するか設定できます。設定方法はナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

  タイマーエアコンを優先：
  リチウムイオンバッテリー残量計が 2 目盛以上になるまでタイマーエアコンが作動しません。

  タイマー充電を優先：
  リチウムイオンバッテリー残量計が 10 目盛以上になるまでタイマーエアコンが作動しません。

■ナビゲーションシステム無車

- リチウムイオンバッテリー残量計が 2 目盛以上になるまでタイマーエアコンが作動しません。

MEMO

始動する

パワースイッチ P.174

運転する

セレクトレバー（ナビゲーションシステム付車） P.177
セレクトレバー（ナビゲーションシステム無車） P.179
パーキングブレーキ P.181
発進・走行 P.182
停車・駐車 P.184

ランプをつける、ワイパーを使う

ライトスイッチ P.185
ヘッドランプレベライザースイッチ★ P.187
フォグランプスイッチ★ P.188
ワイパー・ウォッシャースイッチ P.189

運転支援機能

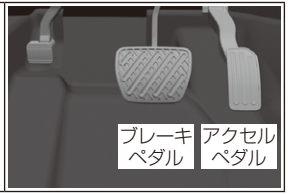
ECO モード P.193
クルーズコントロール（ASCD）★ P.194
ABS（アンチロックブレーキシステム） P.197
VDC（ビークルダイナミクスコントロール） P.198
ヒルスタートアシスト P.200
車両接近通報装置 P.201
エマージェンシーブレーキ P.202
LDW（車線逸脱警報） P.207

パワースイッチ

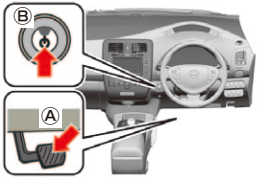
この車両はエンジンがないため、エンジン音の代わりに走行可能表示灯 の点灯・消灯で、
リーフの始動・停止を確認します。

始動のしかた（パワースイッチ ON）

1 キー（インテリジェントキー）を携帯して車両に乗り込みます。
アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認し、正しい運転姿勢（➔60）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



2 ブレーキペダルⒶをしっかりと踏みながら、パワースイッチⒷを押します。



3 メーター内の走行可能表示灯が点灯し、走行できるようになります。



⚠ 警告

- **リーフを始動する前にペダルの位置を確認する。**
  ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

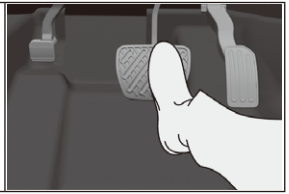
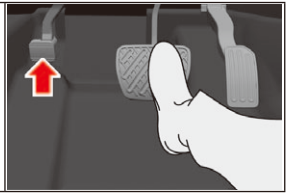
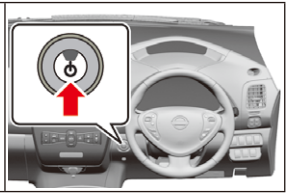
⚠ 注意

- **リーフを始動するときは、必ず運転席に座る。**
  車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

停止のしかた（パワースイッチ OFF）

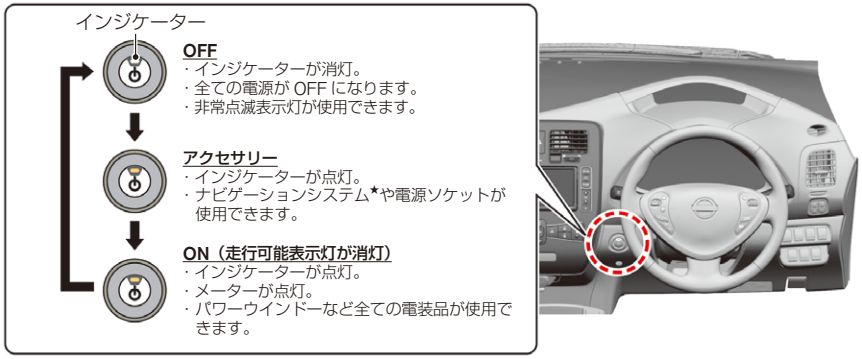
1	車両を完全に停車させます。	
2	ブレーキペダルを踏んだままパーキングブレーキをかけます。	
3	セレクトレバー上部のⓅスイッチを押し、シフトポジションをPに切り替えます。	
4	パワースイッチを押します。 ブレーキペダルからゆっくりと足を離し、走行可能表示灯 が消灯していることを確認します。	

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

パワースイッチでのモードの切り替えかた

ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押すと、次のようにモードが切り替わります。



非常停止のしかた

緊急時など、走行中に強制的にリーフを停止（パワースイッチ OFF）させるときは、次のいずれかの操作を行ってください。

- パワースイッチをすばやく 3 回押す
- パワースイッチを 2 秒以上押し続ける

アドバイス

- 次の条件がそろった状態で約 60 分経過すると自動的にパワースイッチが OFF になります。
  - パワースイッチがアクセサリーの状態のとき
  - 全ドアが閉まっているとき
  - シフトポジションが P のとき

知識

- ブレーキペダルを踏みながらパワースイッチを押すと、リーフが始動して走行可能表示灯 が点灯します。
  ➔始動のしかた（パワースイッチ ON）…P.174

⚠ 警告

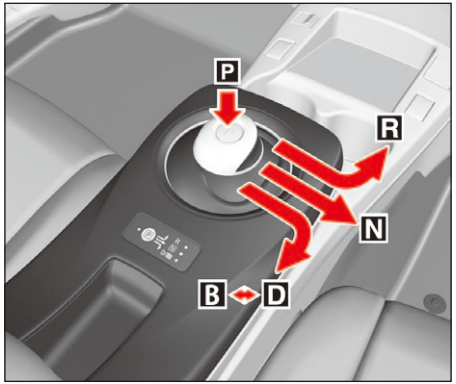
- **非常停止を行うときは、可能な限り減速してから行う。**
  非常停止後は、ブレーキの効きが悪くなり、ハンドルも重くなるため、車両のコントロールが難しくなります。

セレクトレバー（ナビゲーションシステム付車）

走行可能表示灯 が点灯しているとき、すべてのシフトポジションに切り替えることができます。
セレクトレバーを操作したあとは、目的のシフトポジションに切り替わっていることを必ず確認してください。

セレクトレバーの操作

P	セレクトレバー上部のⓅスイッチを押します。
R	ブレーキペダルを踏みながら、セレクトレバーをゲートに沿って車両前方にスライドさせます。
N	ブレーキペダルを踏みながら、右にスライドさせ、しばらく保持します。
D	ブレーキペダルを踏みながら、セレクトレバーをゲートに沿って右手前にスライドさせます。
B	Dのときに右手前にスライドするとBに切り替わります。もう一度スライドするとD に戻ります。



⚠ 注意

- **セレクトレバーには物を掛けない。**
  車両が突然発進するなど、事故の原因になるおそれがあります。

アドバイス

- セレクトレバーを中央の位置以外で保持し続けないでください。故障の原因になります。

知識

- セレクトレバーは、操作後に手を離すと中央に戻ります。
- セレクトレバーが中央に無いときは、Ⓟスイッチを押してもPに切り替えられません。また、Ⓟスイッチを押しながら、セレクトレバーを操作しても、他のシフトポジションには切り替えられません。
- シフトポジションをRに切り替えるとブザーが鳴ります。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

セレクトレバー（ナビゲーションシステム付車）

各シフトポジションの働き

シフトポジション	役割
P	駐車およびリーフを始動するときの位置
R	後退するときの位置
N	動力が伝わらない状態の位置
D	通常走行するときの位置
B	下り坂などで、強いブレーキが必要なときの位置 （満充電時や低温時などはブレーキが弱くなることがあります。）

知識

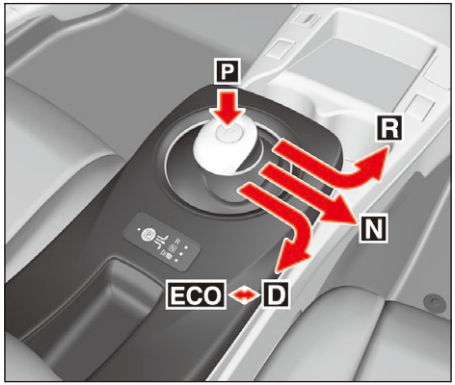
- シフトポジションをPに切り替えずにパワースイッチをOFFにすると、自動的にシフトポジションがPに切り替わります。（オートP機能）
- 次の操作は無効とみなされ、ブザーが鳴るとともにシフトポジションはNに切り替わります。
  - 前進中にシフトポジションをRに切り替える
  - 後退中にシフトポジションをDに切り替える
- 充電中はシフトポジションを切り替えることができません。

セレクトレバー（ナビゲーションシステム無車）

走行可能表示灯 が点灯しているとき、すべてのシフトポジションへ切り替えることができます。
セレクトレバーを操作したあとは、目的のシフトポジションに切り替わっていることを必ず確認してください。

セレクトレバーの操作

P	セレクトレバー上部のⓅスイッチを押します。
R	ブレーキペダルを踏みながら、セレクトレバーをゲートに沿って車両前方にスライドさせます。
N	ブレーキペダルを踏みながら、右にスライドさせ、しばらく保持します。
D	ブレーキペダルを踏みながら、セレクトレバーをゲートに沿って右手前にスライドさせます。
ECO	Dのときに右手前へもう一度スライドするとECO モードのON・OFFが切り替わります。 ➔ ECO モード…P.193



⚠ 注意

- **セレクトレバーには物を掛けない。**
  車両が突然発進するなど、事故の原因になるおそれがあります。

アドバイス

- セレクトレバーを中央の位置以外で保持し続けないでください。故障の原因になります。

知識

- セレクトレバーは、操作後に手を離すと中央に戻ります。
- セレクトレバーが中央に無いときは、Ⓟスイッチを押してもPに切り替えられません。また、Ⓟスイッチを押しながら、セレクトレバーを操作しても、他のシフトポジションには切り替えられません。
- シフトポジションをRに切り替えるとブザーが鳴ります。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

セレクトレバー（ナビゲーションシステム無車）

各シフトポジションの働き

シフトポジション	役割
P	駐車およびリーフを始動するときの位置
R	後退するときの位置
N	動力が伝わらない状態の位置
D	通常走行するときの位置

知識

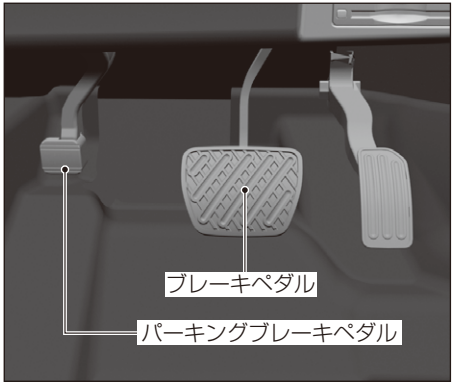
- シフトポジションをPに切り替えずにパワースイッチをOFFにすると、自動的にシフトポジションがPに切り替わります。（オートP機能）
- 次の操作は無効とみなされ、ブザーが鳴るとともにシフトポジションはNに切り替わります。
  - 前進中にシフトポジションをRに切り替える
  - 後退中にシフトポジションをDに切り替える
- 充電中はシフトポジションを切り替えることができません。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。

パーキングブレーキのかけかた

- 右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっぱいに踏み込みます。



⚠ 警告

- **パーキングブレーキをかけたまま走行しない。**
  ブレーキが過熱して効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

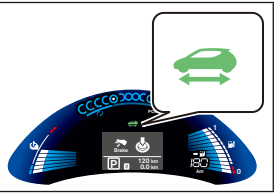
- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。
- パーキングブレーキをかけ直したいときは、一度解除してから踏み込み直してください。

パーキングブレーキの解除

- 右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

発進のしかた

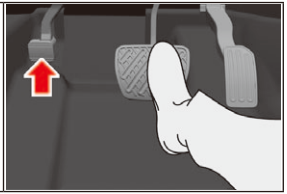
1 リーフを始動して、メーター内の走行可能表示灯が点灯していることを確認します。
➔ 始動のしかた（パワースイッチ ON）…P.174



2 ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを右手前にスライドさせ、シフトポジションをDに切り替えます。



3 パーキングブレーキペダルを踏み、パーキングブレーキを解除します。



4 ブレーキペダルを徐々にゆるめ、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。



⚠ 警告

- **発進するときは、アクセルペダルを踏んだままセレクトレバーを操作しない。**
  急発進し、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- **停車中、シフトポジションがP、N以外のときは、ブレーキペダルをしっかりと踏む。**
  クリープ現象により車が動き出し、事故につながるおそれがあります。

知識

- 電制シフトの故障などにより、メーター内の車両情報ディスプレイでシフトポジションを確認できないときは、セレクトレバー手前のシフトインジケーターで確認してください。
- 急な上り坂で発進するときは、ヒルスタートアシスト（➔ P.200）が作動します。

走行のしかた

- シフトポジションをDにしたまま走行します。アクセルペダルとブレーキペダルの操作で、加速、減速を行います。
- 高速道路の入り口などで加速したいときは、アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
- 下り坂では、ガソリン車のエンジンブレーキの代わりに回生ブレーキ（P.15）を併用して走行します。シフトポジションがDのときよりB（ナビゲーションシステム付車）またはECOモードがON（ナビゲーションシステム無車）のほうが、回生ブレーキの効きが強くなります。スピードが出すぎるときは、必要に応じてブレーキペダルを踏んで減速してください。
- 回生ブレーキは、満充電時や低温時などにブレーキが弱くなることがあります。回生ブレーキが弱いときは、ブレーキペダルを踏んで減速してください。

⚠ 警告

- **走行中はシフトポジションをNに切り替えない。**
  回生ブレーキが作動しないため、事故につながるおそれがあります。

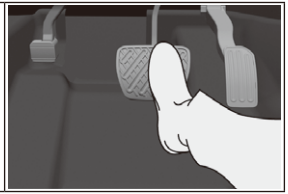
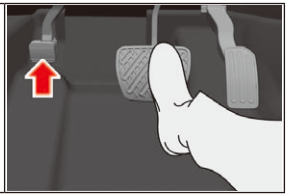
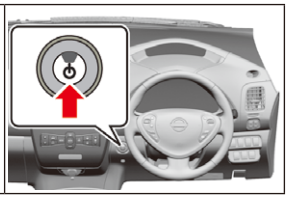
アドバイス

- 上り坂では、クリープ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停車状態を保つような停車はしないでください。車両故障のおそれがあります。
- 上り坂でシフトポジションをDまたはB（ナビゲーションシステム付車）のまま故意に車両を後退させたり、下り坂でRのまま故意に車両を前進させたりしないでください。車両故障のおそれがあります。

知識

- 走行中にセレクトレバー上部のⓅスイッチを押した場合は、操作が無効となります。（ブザーが鳴り、操作前のシフトポジションが維持されます。）

停車・駐車のしかた

1	停車するときは、シフトポジションはDまたはB（ナビゲーションシステム付車）のままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。	
2	そのまま駐車するときは、ブレーキペダルを踏んだままパーキングブレーキをかけます。	
3	セレクトレバー上部のⓅスイッチを押し、シフトポジションをPに切り替えます。	
4	パワースイッチを押します。 ブレーキペダルからゆっくりと足を離し、走行可能表示灯 が消灯していることを確認します。	

⚠ 警告

- **駐車するときは、ガスライターなどに注意する。**
  操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押しこんだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して火災につながるおそれがあります。

アドバイス

- 上り坂で停車するときは、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- 炎天下で駐車するときは、車室内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車室内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

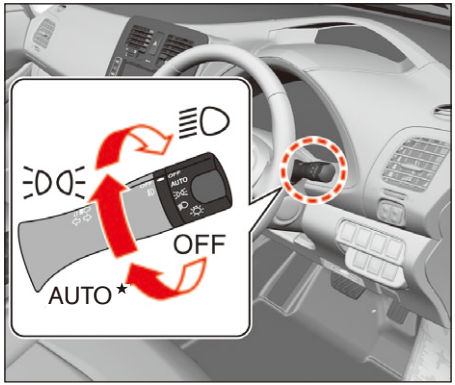
ライトスイッチ

ライトスイッチは、パワースイッチの状態に関係なく使用できます。

ライトスイッチの使いかた

スイッチを回すと、次のように点灯、消灯します。ランプが点灯しているときはテールランプ表示灯 が点灯します。

スイッチ位置	点灯するランプ
OFF	全ランプが消灯
AUTO★	ヘッドランプ、車幅灯、尾灯、番号灯が自動点灯・消灯
	車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
	ヘッドランプ、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯



AUTO（自動点灯・消灯）の使いかた★

- スイッチ位置をAUTOの位置にすると、パワースイッチがONのとき、車外の明るさに応じてヘッドランプや車幅灯などを自動的に点灯、消灯させます。
- パワースイッチがOFFのときは消灯します。
- スイッチ位置がAUTOのときにフォグランプスイッチをONにすると、車外の明るさに関係なくフォグランプとヘッドランプが点灯します。

➔フォグランプスイッチ…P.188

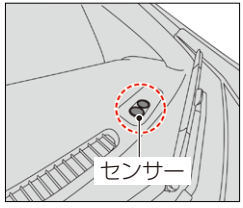
■フロントワイパー連動、薄暮れ感知機能

- 歩行者事故が多く発生している夕暮れ時や雨天でのワイパー使用時にもランプを自動点灯します。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

アドバイス

- 走行可能表示灯 が点灯していないときは、長時間点灯させないでください。12Vバッテリーがあがるおそれがあります。
- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



知識

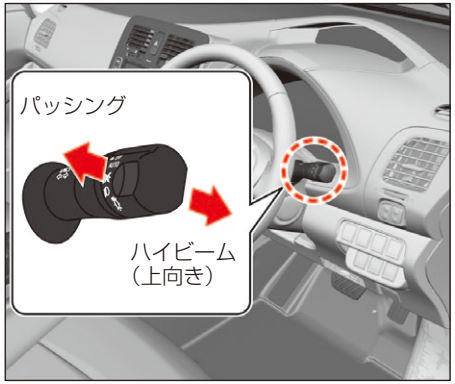
バッテリーセーバー

- ランプを点灯したままパワースイッチをOFFにし、リモコンまたはドアハンドルのスイッチで施錠すると12Vバッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。（次回、運転席ドアを開けるとランプが再点灯します。）

次ページに続く

ハイビーム（上向き）への切り替えかた

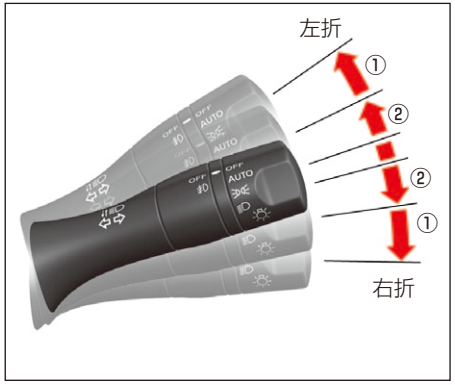
- ヘッドランプが点灯しているとき、ライトスイッチを車両前方に押すと、ハイビームに切り替わります。
- 元の位置（中立位置）に戻すとロービームに戻ります。
- パッシングするときは、ライトスイッチの位置に関係なく、レバーを手前に引きます。
- ハイビームに切り替えているときは、ヘッドランプ上向き表示灯 が点灯します。



方向指示器の使いかた

パワースイッチがONのとき使えます。

- 右折または左折するときは、ライトスイッチを①の位置まで動かします。
- 車線変更などのときは、ライトスイッチを②の位置まで動かし軽く押さえます。スイッチを押さえている間、方向指示器が点滅します。
  また、スイッチ②の位置まで上または下に押さえたあと、すぐに手を離したときは3回点滅し消灯します。（コンフォートフラッシャー機能）



アドバイス

- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。
- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。
  電球（バルブ）の交換…P.277

知識

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。

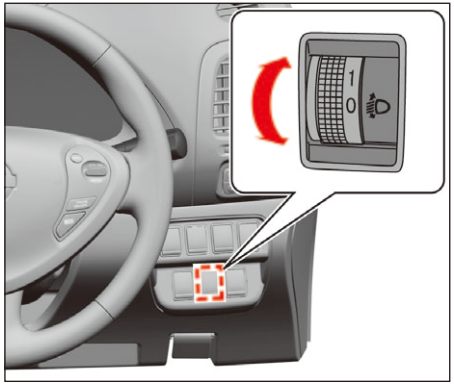
ヘッドランプレベライザースイッチ★

ダイヤル位置をヘッドランプの照らす方向（光軸）を調節します。
乗員の人数や荷物の重さなどに応じ、調節してください。

ヘッドランプレベライザースイッチの使いかた

ヘッドランプが下向きのとき、ダイヤルを回して調節します。

- 通常は、ダイヤルが 0 の位置で使います。
- ダイヤルを大きな数字の方へ回すほど、照らす方向は下向きになります。



アドバイス

- 乗車人員や荷物量の違いにより、ヘッドランプが上側を照らすときや、アップダウンの多い山道などで、前を走行する車のミラーや対向車のフロントガラスを照らすようなときは、照らす向きを下側に調節してください。

知識

- LED ヘッドランプ付車は、ヘッドランプが下向き点灯時の乗車人員や荷物量の違いによる車両姿勢の変化を自動的に調節するオートレベライザー機能が付いてます。

■ダイヤル位置の目安

次の表を目安に、乗員の人数や荷物の量に応じてダイヤル位置を選択してください。

乗員	ラゲッジルームの積載状況	スイッチ位置
運転席のみ	積載なし	0
前席 2 名		
5 名	積載なし	1
	満載	2
運転席のみ	満載	3

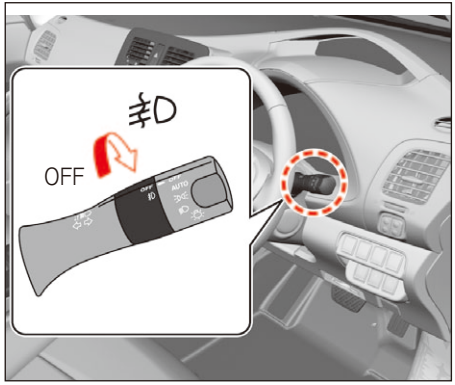
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

フォグランプスイッチ★

雨、霧、雪などで視界が悪いとき、ヘッドランプの補助として使用します。

フォグランプの使いかた

- ヘッドランプまたは車幅灯が点灯しているとき使用できます。
- フォグランプが点灯しているときは、フォグランプ表示灯 が点灯します。



知識

- ライトスイッチ位置が AUTO のときにフォグランプスイッチを ON にすると、車外の明るさに関係なくフォグランプとヘッドランプが点灯します。

フォグランプ戻し忘れ警報

- ライトスイッチ位置が AUTO のとき、フォグランプスイッチを ON にしたままパワースイッチを OFF にすると、約 2 秒間ブザーが鳴ります。

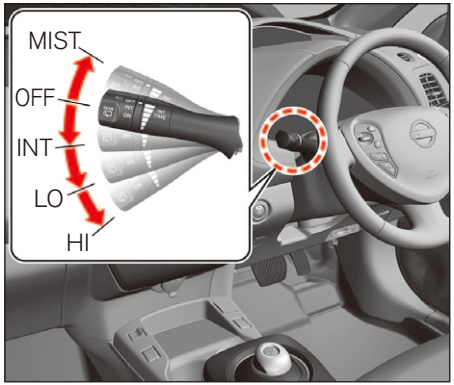
ワイパー・ウォッシャースイッチ

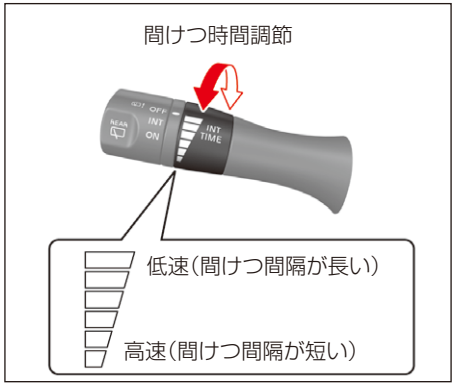
パワースイッチが ON のとき使用できます。

フロントワイパーの使いかた

スイッチを動かすと、次のように作動します。

スイッチ位置	作動
MIST	レバーを上げている間作動します。 手を離すと自動的に OFF に戻ります。
OFF	停止します。
INT	間けつで作動します。 スイッチを回し、ワイパーの間けつ時間を調節します。
LO	低速で連続して作動します。
HI	高速で連続して作動します。





知識

- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。
- オートライトシステム付車は、ライトスイッチが AUTO 位置のときにワイパーが数回作動すると、車外の明るさに関係なくランプが点灯します。

オートライトシステムについて… P.185

次ページに続く

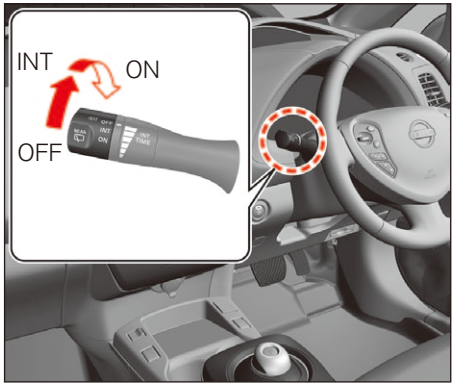
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ワイパー・ウォッシャースイッチ

リヤワイパーの使いかた

スイッチを回すと、次のように作動します。

スイッチ位置	作動
OFF	停止します。
INT	間けつで作動します。
ON	低速で連続して作動します。



ワイパー・ウォッシャースイッチ

ウォッシャーの使いかた

■フロントウォッシャー

- スイッチを手前に引くと、ウォッシャー液が噴射します。
- スイッチを引いている間はウォッシャー液の噴射とワイパーの作動が続き、レバーを離すとワイパーが数回作動してから停止します。

■リヤウォッシャー

- スイッチを車両前方に押すと、ウォッシャー液が噴射します。
- スイッチを押している間はウォッシャー液の噴射とワイパーの作動が続き、レバーを離すとワイパーが数回作動してから停止します。



知識

- ウォッシャースイッチを操作したあと、ガラスに残ったウォッシャー液をふき取るため、約３秒後に一度ワイパーが作動します。（ドリップ拭き取り機能）

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ワイパー・ウォッシャースイッチ

ワイパー・ウォッシャーを使うときの注意事項

⚠ 警告

- **寒冷時は、ウォッシャー液を噴射する前に、ヒーターでガラスを温める。また、ウォッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にする。**
  寒冷時は、ガラスに吹きつけられたウォッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチを OFF にし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで（約 1 分程度）待ってから、再度スイッチを操作してください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでワイパーゴムがガラスに張り付いているときは、ワイパーを作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- 窓ガラスが乾いているときは、ウォッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。
- ウォッシャー液が出ないときは、連続して 30 秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウォッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

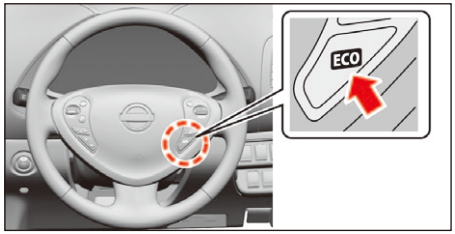
ECO モード

ECO モードを使うと、走行用モーターに供給する電力を抑えるため、
航続可能距離を延ばすことができます。

ECO モードの使いかた

■ナビゲーションシステム付車

- パワースイッチが ON のとき、ハンドルにあるスイッチを押すごとに ON ／ OFF が切り替わります。（ON になるとメーター内にあるインジケーターが点灯）



■ナビゲーションシステム無車

- シフトポジションが D のとき、セレクトレバー（➔ P.179）を D の方向にスライドさせるごとに ON ／ OFF が切り替わります。（ON になるとメーター内にあるインジケーターが点灯）



知識

- ECO モードの設定の ON・OFF は、パワースイッチを OFF にしても、再度設定変更するまで、その状態が維持されます。
- ECO モードを解除するときは、スイッチを操作したあと、一旦アクセルペダルから足を離してください。
- 次のような加速が必要な場合は、必要に応じて ECO モードを OFF にしてください。
  - 乗車人員や荷物量が多いとき
  - 急こう配を登坂走行するとき
- クルーズコントロール（ASCD）★を使用しているときは、車両を一定速度に保つことを優先します。そのため、ECO モードを ON にしても表示灯は点灯しますが航続可能距離は延びません。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

クルーズコントロール（ASCD）★

クルーズコントロール（ASCD）は、高速道路のような定速走行をする道路で、
アクセルペダルを踏まなくても一定の速度（約 40 ～ 100km/h）で走行できるシステムです。

各部名称と機能

■車両情報ディスプレイ

① CRUISE 表示
- メインスイッチを ON にすると点灯します。

② SET 表示
- クルーズコントロール（ASCD）作動中に点灯します。

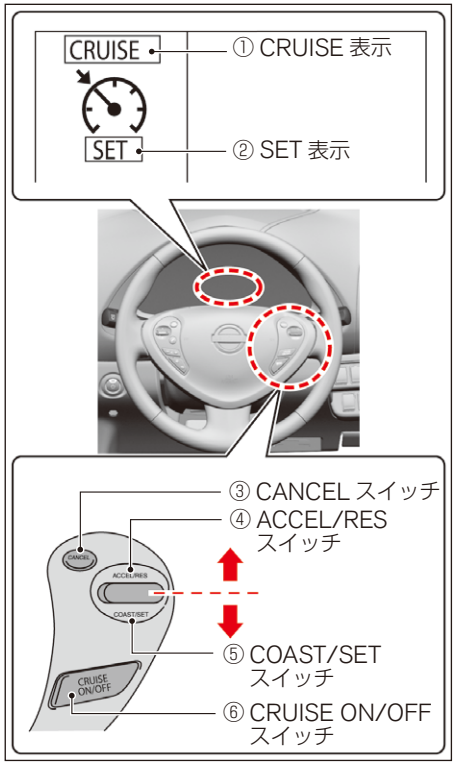
■ステアリングスイッチ

③ CANCEL スイッチ
- クルーズコントロール（ASCD）を解除します。

④ACCEL/RES スイッチ（上押し）
- 設定速度を上げます。
- クルーズコントロール（ASCD）を解除後、解除前の設定速度に再度セットします。

⑤ COAST/SET スイッチ（下押し）
- 設定速度を下げます。
- クルーズコントロール（ASCD）をセットします。

⑥ CRUISE ON/OFF スイッチ
- クルーズコントロール（ASCD）の ON・OFF ができます。



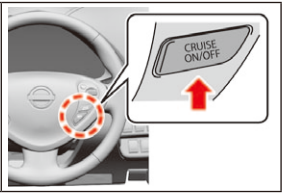
⚠ 注意

- **クルーズコントロール（ASCD）を使用するときは、十分な車間距離をとる。**
- **次の状況では、クルーズコントロール（ASCD）を使用しない。**
  - 交通量の多い道や急カーブのある道
  - 凍結路や積雪路など滑りやすい路面
  - 急な下り坂
- **クルーズコントロール（ASCD）を使用しないときは、CRUISE ON/OFF スイッチを必ず OFF にする。**
  誤ってセットされると事故につながるおそれがあります。
- **SET 表示が点滅し続けたりセットできないときは、日産販売会社で点検を受ける。**
  SET 表示が点滅したときは、安全な場所に停車してパワースイッチを一旦 OFF にし、再始動してから再度クルーズコントロール（ASCD）をセットしてください。点滅が続いたり、セットできないときは日産販売会社で点検を受けてください。

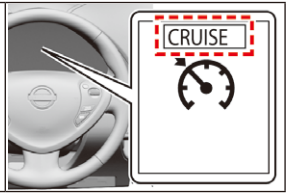
クルーズコントロール（ASCD）★

定速走行のしかた

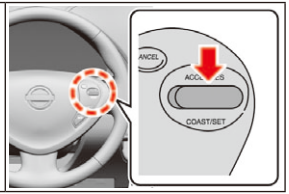
1 ハンドルにあるスイッチの CRUISE ON/OFF スイッチを押し、クルーズコントロール（ASCD）を ON にします。



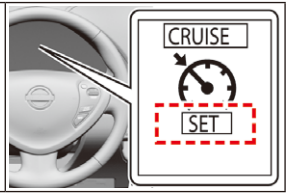
2 メーターの CRUISE 表示灯が点灯していることを確認します。



3 設定したい速度まで加速または減速し、スイッチを COAST/SET 側に押します。



4 スイッチを離すと、メーターの SET 表示が点灯して車速がセットされます。



知識

- 定速走行中、一時的に加速したいときはアクセルペダルを踏みます。加速後にアクセルペダルを離すと、徐々に設定車速に戻ります。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

クルーズコントロール（ASCD）★

定速走行の解除のしかた

次の操作をすると、定速走行が解除されます。

- CANCEL スイッチを押す。
- CRUISE ON/OFF スイッチを押す。
- ブレーキペダルを踏む。



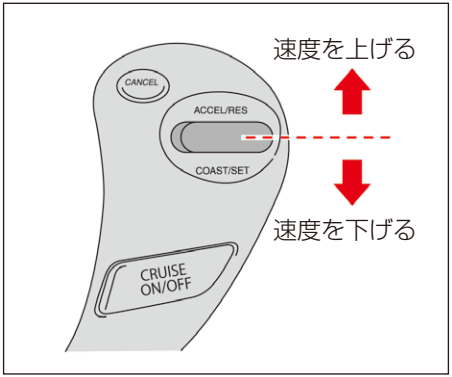
設定速度の変更のしかた

■速度を上げる

- スイッチを ACCEL/RES 側に押し続けると加速します。希望の速度で手を離します。

■速度を下げる

- スイッチを COAST/SET 側に押し続けると減速します。希望の速度で手を離します。



アドバイス

- 解除後は、セット待機状態になります。もう一度、定速走行にする場合は、再度スイッチを COAST/SET 側に押します。（メーター内にある車両情報ディスプレイのセット表示が再点灯）
- 次の場合は、自動的に解除されます。
  - タイヤが空転したとき
  - シフトポジションを N に切り替えたとき
  - システムに異常があるとき

知識

- アクセルペダルまたはブレーキペダルの操作でも車速を調節できます。アクセルペダルまたはブレーキペダルの操作で車速を調節し、希望の速度でスイッチを COAST/SET 側に押します。

ABS（アンチロックブレーキシステム）

ABS とは、急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロックを防止して、
車両の安定性を向上させるとともにハンドル操作による障害物回避をしやすくするシステムです。

ABS について

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

- 危険だと感じたら、ためらわず思い切りブレーキペダルを踏み込んでください。
- ABS が作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これは ABS の正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。
- 障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。
- パワースイッチを ON にしたときや、リーフを始動後最初の発進時に、モータールーム内から音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

なお、車両を確実に停車させるため、速度が約 10km/h 以下のときは ABS が作動しません。

⚠ 警告

- **カーブの手前では十分に減速する。**
  ABS はあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABS の付いていない車両と同様に、カーブの手前では十分な減速が必要です。早めの操作で安全運転を心がけてください。
- **でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、特に速度を控え、車間距離を十分にとる。**
  ABS はブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABS の付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控え、車間距離を十分にとって運転してください。
- **タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを 4 輪に装着する。**
  ABS は各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。指定サイズ以外では ABS が正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）

VDC は、横滑りや尻振りを抑えて走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

VDC の機能について

- VDC のシステムには次の機能があります。
  - VDC 機能：走行中の横滑り状態をセンサーで判別し、走行時の車両安定性を向上させる機能です。
  - トラクションコントロール機能：滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、モーターの出力を抑えることにより、駆動力およびハンドルの操作性を向上させる機能です。
  - ブレーキ LSD 機能：滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保する機能です。
  - ABS 機能：ABS ➔ P.197

VDC の作動について

- VDC の作動と警告灯
  - VDC が作動しているときは、メーター内の VDC 警告灯  が点滅します。
  - トラクションコントロール機能のみが作動しているときも VDC 警告灯  が点滅します。VDC 警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。
- 次の場合、VDC 警告灯  が点灯することがあります。一度パワースイッチを OFF にし、再度 ON すると VDC 警告灯は消灯します。
  - 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動く物の上に車があるとき。
  - 極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行したとき。

⚠ 注意

- **滑りやすい路面やカーブの手前ではスピードを落とす。**
  この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDC の作動にも限界があるため、滑りやすい路面やカーブの手前では、特にスピードを落とし安全運転を心がけてください。
- **次の場合、VDC 警告灯  が点灯し正常に作動しないことがあるので注意する。**
  - サスペンション、タイヤ、ブレーキなどを純正品以外に交換したり、改造したとき
  - サスペンション、タイヤ、ブレーキなどが著しく摩耗および劣化した状態で走行したとき
- **VDC 付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着する。**

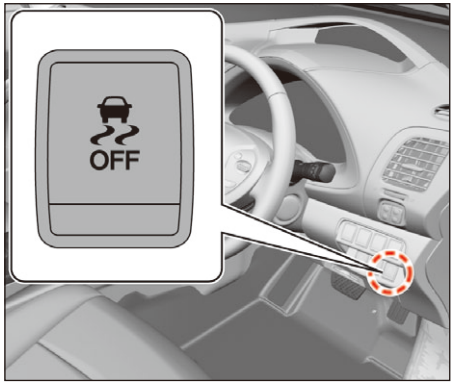
知識

- VDC 作動時は、ブレーキの作動により音や振動を発生する場合がありますが異常ではありません。

VDC の停止のしかた

VDC の作動を停止（OFF）するには VDC OFF スイッチを押します。

- VDC OFF スイッチを押すと、VDC が停止し、VDC OFF 表示灯が点灯します。
- 再度、VDC を使用（ON）するときは、もう一度 VDC OFF スイッチを押します。VDC OFF 表示灯が消灯し、VDC が ON になります。



アドバイス

- VDC が作動しているときは、ぬかるみや雪道から脱出するときに、スリップ状態を検知するため、アクセルペダルを踏み込んでもタイヤの回転数が上がらないことがあります。タイヤの回転数を上げたいときは VDC OFF スイッチを押して VDC を停止してください。
- VDC OFF スイッチを押すと、ABS 機能およびブレーキ LSD 機能を除く VDC の全ての機能が停止します。

知識

- パワースイッチを ON にするたびに、VDC は自動的に ON になります。
- VDC が作動すると発進時や加速時に車体およびペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- パワースイッチを ON にしたときや、リーフを始動後最初の発進時に、モータールーム内から音が聞こえることがありますが、システムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

ヒルスタートアシスト

ヒルスタートアシストは、坂道での発進を補助するシステムです。

ヒルスタートアシストについて

- 坂道で発進するとき、ブレーキペダルからアクセルペダルへ踏み替える間に発生する車両の後退を防ぎます。
- シフトポジションがP、N以外のとき、ブレーキペダルから足を離すと、約２秒間ブレーキ力を保持します。

⚠ 注意

- **凍結している路面や泥状の坂道での発進には注意する。**
  ヒルスタートアシストが正常に作動していても、凍結している路面や泥状の坂道では車両がスリップして後退することがあります。
- **坂道での駐停車にヒルスタートアシストを使わない。**
  思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- VDC 警告灯（➔P.106）が点灯したときは作動しません。
- ヒルスタートアシストが作動しているとき、ブレーキペダルの踏みごたえが変化したり、音や振動が発生することがありますが、異常ではありません。

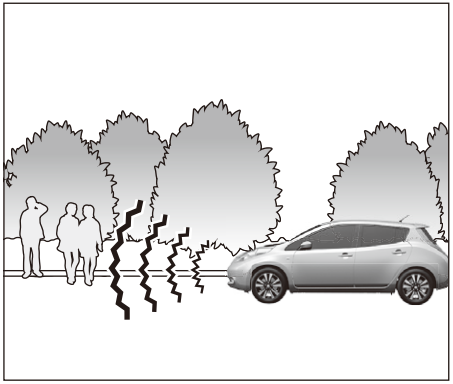
車両接近通報装置

車両接近通報装置は、低速走行中に車両が接近していることを音で歩行者に知らせるシステムです。

車両接近通報装置について

車両接近通報装置は、走行可能表示灯 が点灯しているとき、次の場合に作動します。

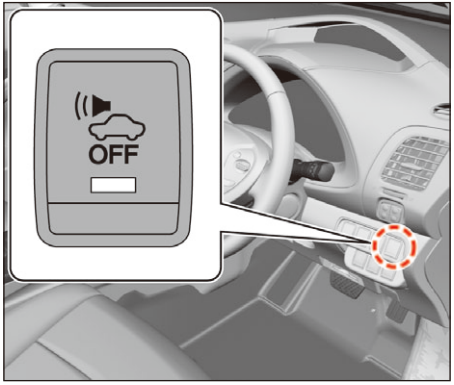
- 発進時、車速が 30km/h 以内のとき
- 減速時、車速が 25km/h 以下になったとき
- シフトポジションがRのとき



車両接近通報装置の一時的な停止のしかた

車両接近通報装置の音を一時的に停止（OFF）するときは、車両接近通報装置一時停止スイッチを押します。

- 一時的に音が出なくなり、スイッチの表示灯が点灯します。
- 再度、車両接近通報装置を使用（ON）するときは、もう一度車両接近通報装置一時停止スイッチを押します。スイッチの表示灯が消灯し、車両接近通報装置が ON になります。



⚠ 注意

- **車両接近通報装置は、必要最低限以外は OFF にしない。**
  高速道路での渋滞中など、周囲に音を出し、歩行者に注意を知らせる必要が明らかにない場合を除き OFF にしないでください。車両の接近に歩行者が気付かず、事故の原因になるおそれがあります。
- **車両接近通報装置の音が聞こえないときは、日産販売会社で点検する。**
  車両接近通報装置の音が聞こえないときは、安全で静かな場所に停車し、音が聞こえるか確認してください。ブレーキペダルを確実に踏みながら、シフトポジションをRにし、窓を開けて音が聞こえるか確認します。車両前方から音が聞こえないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

知識

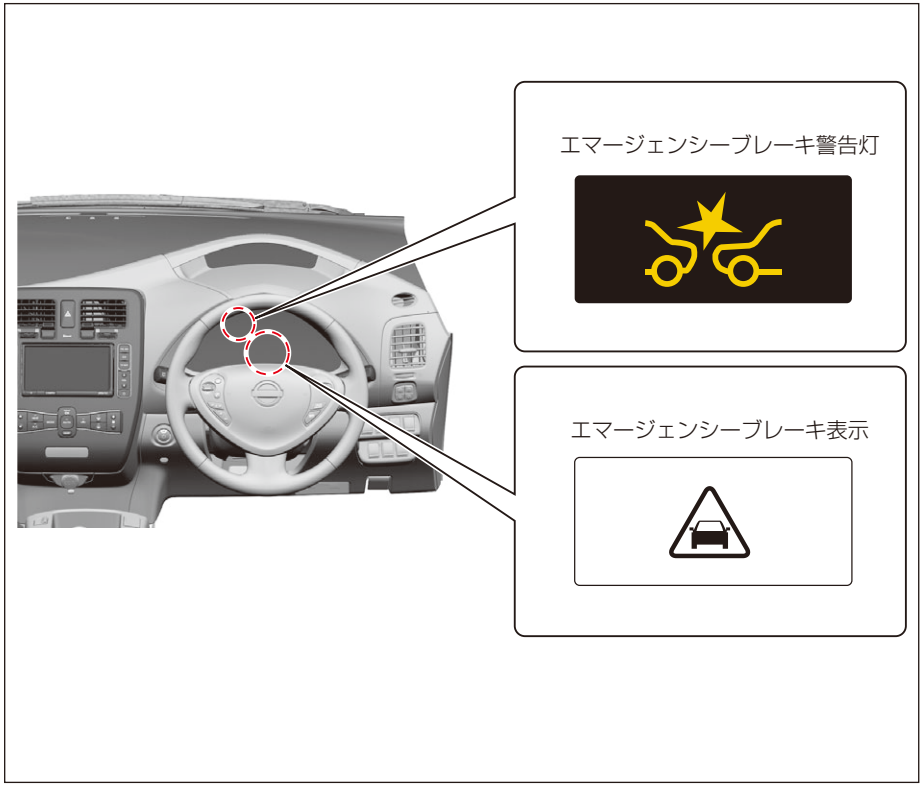
- パワースイッチを ON にするたびに、車両接近通報装置は自動的に ON になります。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

エマージェンシーブレーキ

エマージェンシーブレーキは、前方の車両や歩行者と衝突のおそれがあるとき、
警報と自動ブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。

システムに関連する表示

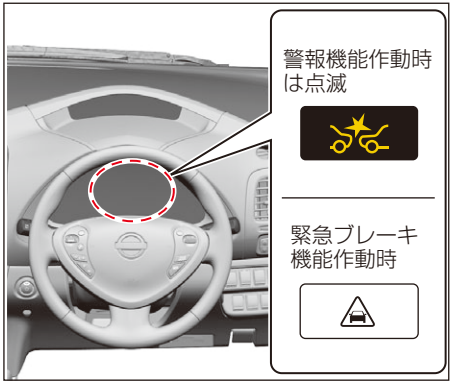


⚠ 警告

- **機能には限界があるため、過信せず安全運転を心がける。**
  エマージェンシーブレーキは、前方の車両や歩行者との衝突回避操作を支援、または衝突時の被害や傷害の軽減を目的としています。あらゆる状況で効果があるわけではありません。
  必ず周囲の安全確認を行い、前方車両との車間距離を十分に維持して安全運転を心がけて走行してください。

エマージェンシーブレーキについて

- フロントガラス上部のマルチセンシングフロントカメラにより前方の車両や歩行者を検知します。
- 車速約 10km/h ～ 80km/h の範囲で作動します。
  （車速約 60km/h 以上では、歩行者に対しては作動しません。）
- 衝突するおそれがあると判断すると、メーター内のエマージェンシーブレーキ警告灯が点滅し、警報音とともに軽いブレーキで衝突回避操作を促します。
- 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突危険性が高まったときには、メーター内の車両情報ディスプレイにエマージェンシーブレーキ表示が点滅し、警報音とともに衝突の直前に自動的にブレーキが作動します。



知識

- 次の場合、システムによるブレーキの作動が解除されます。
  - アクセルペダルを強く踏み込んだとき
  - ハンドルを大きく、または素早くきったとき
  - 前方の車両や歩行者との衝突の危険がなくなったと判断したとき
- システムによるブレーキで車両が停止したときは、車両が停止してから約 2 秒後にブレーキが自動的に解除されます。
- 運転者がハンドルやアクセル、ブレーキを操作している場合は、エマージェンシーブレーキの作動が遅れたり、作動しない場合があります。
- 前方車両と自車の速度の差が小さいときは作動しません。
- システムによるブレーキが作動しているときは、制動灯が点灯します。
- メーター内の車両情報ディスプレイで、エマージェンシーブレーキの ON/OFF を切り替えることができます。

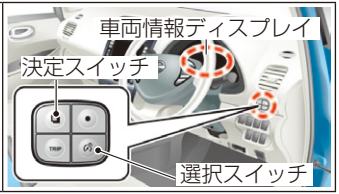
➔エマージェンシーブレーキの停止のしかた…P.204

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

次ページに続く

エマージェンシーブレーキの停止のしかた

1 決定スイッチ ⓓ を数回押し、メーター内の車両情報ディスプレイに［設定］画面を表示します。
➔車両情報ディスプレイ…P.114



2 選択スイッチ ⓒ を押して［ドライバーアシスタンス］を選選択し、決定スイッチ ⓓ で決定します。



3 選択スイッチ ⓒ を押して［エマージェンシーブレーキ］を選択し、決定スイッチ ⓓ で決定します。



4 選択スイッチ ⓒ を押して [Off] を選択し、決定スイッチ ⓓ で決定します。



知識

- メーター内の設定で機能を OFF にしても、パワースイッチを ON にするたび、エマージェンシーブレーキは自動的に ON に切り替わります。
- 機能を OFF にすると、システムが停止します。
（エマージェンシーブレーキ警告灯が点灯）

エマージェンシーブレーキに関する注意事項

⚠ 注意

- **次のような障害物は検知しません。**
  - 子供などの背の低い人、動物、自転車
  - 夜間やトンネル内など暗い場合の歩行者
  - 対向車両
  - 前方を横切って通過する車両
  - 斜めに止まっている車両
- **次のような場合は、前方の車両、歩行者が検知できないことがあります。**
  - 悪天候（雨、雪、霧、風塵、砂塵、吹雪など）で視界が悪いとき
  - 前方の車両や対向車などにより水、雪、砂などの巻き上げが発生しているとき
  - カメラ前方のフロントガラスに汚れ、油膜、水滴、氷、雪などが付着しているとき
  - カメラ前方のフロントガラスが曇っているとき
  - カメラ前方から強い光（太陽光や対向車両のハイビームなど）を受けているとき
  - 前方の強い光により前方車両のタイヤの部分が影になり見えにくいとき
  - 夜間やトンネル内などでヘッドランプを点灯していない、あるいはヘッドランプのレンズが極端に汚れているとき
  - 夜間やトンネル内などで前方の車両の両側のテールランプが点灯していないとき
  - トンネルの出入り口や日陰など、急に明るさの変化が起こったとき
  - カーブを走行しているとき
  - 勾配の変化があるところを走行しているとき
  - 未舗装路など凹凸のある路面を走行しているとき
  - 歩行者が大きな荷物を持っている、背景と同じ色の服を着ているなど人特有の輪郭が認識できないとき
  - 前方車両が背景と似た色合いで背景に溶け込んでいる、路面標示（横断歩道、文字標示）と重なっている場合など、前方車両の輪郭が認識できないとき
  - 前方車両が車高の低い車両や特殊な形状の車両（タンクローリー、サイドカーなど）のとき
  - 前方車両が路面の水たまりに映り込んでいるとき
  - 前方車両が建物や街路樹などの影と重なっているとき
  - 前方の至近距離に他の車両が割り込んできたとき
  - 前方車両が自車の正面から横にずれた位置にあるとき
- **状況によっては外部の騒音などにより、警報音が聞こえない場合があります。**
- **次のような場合は、システムが機能を十分に発揮できないことがあります。**
  - 滑りやすい路面を走行しているとき
  - 勾配のある路面を走行しているとき
  - 後席やラゲッジルームに極端に重い荷物を積んでいるとき

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

次ページに続く

エマージェンシーブレーキの作動が停止するとき

- 次の場合、メーター内のエマージェンシーブレーキ警告灯が点灯し、自動的に作動が停止します。
  - エマージェンシーブレーキの設定を OFF にしたとき
  - VDC を OFF にしたとき
- 次の場合、メーター内のエマージェンシーブレーキ警告灯が点滅し、システムが一時的に作動しなくなります。
  - フロントガラスの汚れなどにより、カメラが前方を認識できなくなったとき
  - 前方からの強い光により、カメラが前方を認識できなくなったとき
  - 炎天下に駐車したときなど、カメラが高温になったとき
    （室内の温度が下がると、自動的に作動を復帰します。）
- システムに異常があると、メーター内のエマージェンシーブレーキ警告灯が点灯し、システムが自動的に停止します。

  エマージェンシーブレーキ警告灯（➔ P.109）

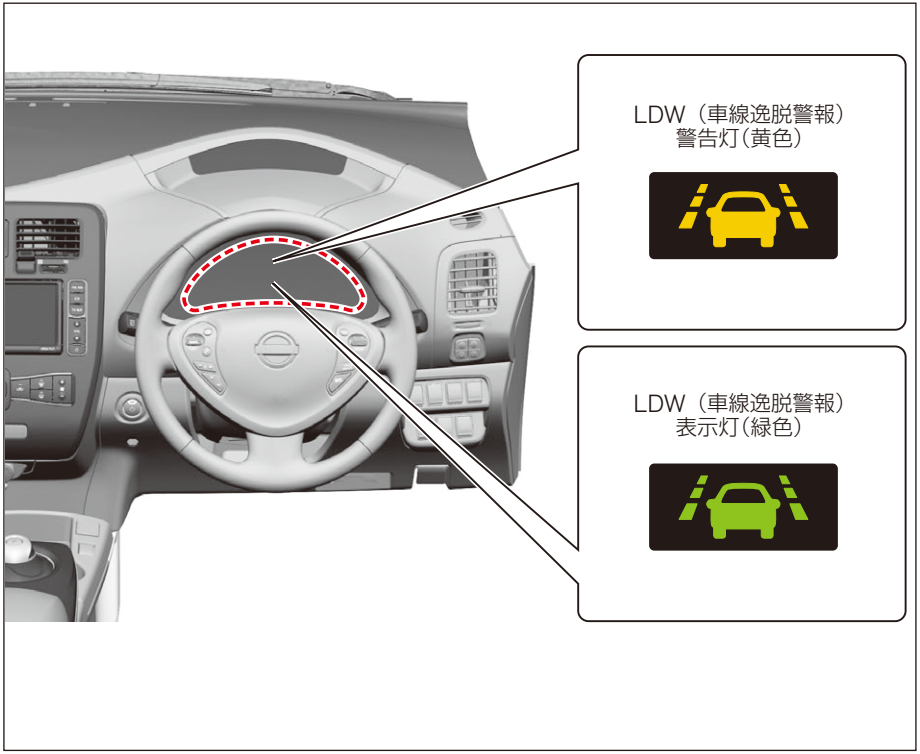
アドバイス

- システムを正しく作動させるためにカメラ前方のフロントガラスはいつもきれいにしておいてください。マルチセンシングフロントカメラの取り扱いについては、（➔ P.291）をお読みください。
- 警告灯が点灯したときは、安全な場所に停車し、一度パワースイッチを OFF にしてから再始動してください。
  上記の操作をしても、警告灯が点灯し続けるときはシステムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。
  エマージェンシーブレーキ警告灯（➔ P.109）

LDW（車線逸脱警報）

LDW（車線逸脱警報）は、運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうなとき、警報によって注意を促します。

システムに関連する表示



⚠ 警告

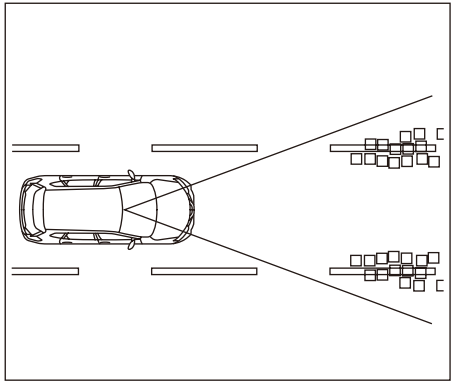
- **機能には限界があるため、過信せず安全運転を心がける。**
  LDW（車線逸脱警報）は、脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意および雨、霧などの視界不良を補助するものではありません。周囲の状況に応じてハンドル操作を行い、常に安全運転に心がけてください。

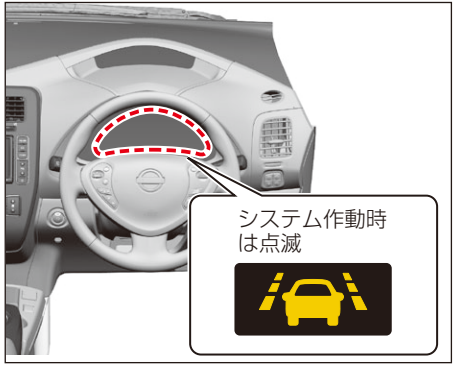
次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

LDW（車線逸脱警報）について

- フロントガラス上部のマルチセンシングフロントカメラにより走行車線のレーンマーカーを検知します。
- 車速約 60km/h 以上で作動します。
- 走行車線の右側もしくは、左側のレーンマーカーに近づいたと判断すると、警報音とともにメーター内の LDW(車線逸脱警報) 警告灯（黄色）が点滅します。
  レーンマーカーとは、走行車線の右側もしくは左側に引かれた線のことを示します。



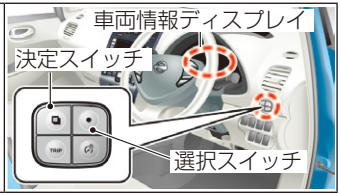


知識

- 方向指示器を作動させている場合は警報を行いません。
  （方向指示器を解除した後、約 2 秒間は警報を行いません。）
- メーター内の車両情報ディスプレイで、LDW（車線逸脱警報）の ON/OFF を切り替えることができます。
  ➔ LDW（車線逸脱警報）の使いかた…P.209

LDW（車線逸脱警報）の使いかた

1 決定スイッチ ⓒ を数回押し、メーター内の車両情報ディスプレイに［設定］画面を表示します。
➔車両情報ディスプレイ…P.114



2 選択スイッチ ⓐ を押して［ドライバーアシスタンス］を選択し、決定スイッチ ⓒ で決定します。



3 選択スイッチ ⓐ を押して［LDW］を選択し、決定スイッチ ⓒ で決定します。



4 選択スイッチ ⓐ を押して [On] または [Off] を選択し、決定スイッチ ⓒ で決定します。



知識

- ON/OFF の設定は、パワースイッチを OFF にしても維持されます。
- 機能を OFF にすると、システムが停止します。
（LDW（車線逸脱警報）表示灯（緑色）が消灯）

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

LDW（車線逸脱警報）に関する注意事項

⚠ 注意

- **次のような状況では、レーンマーカーを正確に検出できず、適切な作動ができない場合があります**
  - 検出しにくいレーンマーカー（不明瞭なレーンマーカー、黄色のレーンマーカー、一般的でないレーンマーカー、水たまり・汚れ・雪などで隠れているレーンマーカー）がある道路を走行するとき
  - 急なカーブのある道路を走行するとき
  - 消されたレーンマーカーがまだ見えている道路を走行するとき
  - 道路上に影、雪、水たまり、わだち、道路のつなぎ目、線状の補修痕などがあるとき（これらのものをレーンマーカーとして検出して警報する場合があります）
  - 車線の分岐・合流のある道路を走行したとき
  - 自車がレーンマーカーに対してまっすぐに走行していないとき
  - 先行車との車間距離が短く、カメラの検出範囲が遮られるとき
  - 雨、雪、氷、結露、汚れなどがフロントガラスに付着しているとき
  - 汚れなどでヘッドランプの明るさが不十分なときやヘッドランプの光軸調整が適切に行われていないとき
  - 前方から強い光（太陽光など）を受けているとき
  - 急な明るさの変化が起こったとき（トンネルの出入り口など）
- **状況によっては外部の騒音などにより、警報音が聞こえない場合があります。**

LDW（車線逸脱警報）の作動が停止するとき

- 炎天下に駐車したときなど、カメラが高温になったときは、メーター内のLDW（車線逸脱警報）表示灯（緑色）が点滅し、一時的に作動が停止します。（室内の温度が下がると、自動的に作動を復帰します。）
- システムに異常があると、メーター内のLDW（車線逸脱警報）警告灯（黄色）が点灯し、システムが自動的に停止します。

➔ LDW（車線逸脱警報）表示灯（緑色）…P.113
➔ LDW（車線逸脱警報）警告灯（黄色）…P.110

アドバイス

- システムを正しく作動させるためにカメラ前方のフロントガラスはいつもきれいにしておいてください。マルチセンシングフロントカメラの取り扱いについては、（➔ P.291）をお読みください
- LDW（車線逸脱警報）警告灯（黄色）が点灯したときは、安全な場所に停車し、一度パワースイッチをOFFにしてから再始動してください。再始動後も点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

  ➔ LDW（車線逸脱警報）警告灯（黄色）…P.110

MEMO

室内装備

室内灯

マップランプ／ルームランプ P.214

収納装備

グローブボックス P.216
センターコンソールボックス P.217
カップホルダー／ボトルホルダー P.218
オーバーヘッドコンソール P.219
ゴルフバッグの収納 P.220
充電ケーブルの収納 P.221

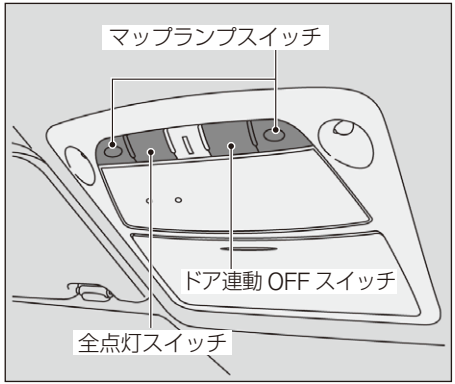
その他の室内装備

ステアリングヒーター P.222
ヒーターシート P.223
電源ソケット P.224
フロアカーペット P.225
サンバイザー／バニティミラー P.226
トノカバー★ P.227

マップランプの使いかた

- 次のように点灯・消灯します。

スイッチ	点灯・消灯のしかた
全点灯スイッチ	スイッチを押すと、マップランプが常時点灯します。もう一度押すと消灯します。
ドア連動 OFF スイッチ	スイッチを押すと、常時消灯します。（スイッチが押し込まれていないとき、ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。）
マップランプスイッチ	スイッチを押した方のマップランプが点灯します。もう一度押すと消灯します。



アドバイス

- パワースイッチが OFF のときは、マップランプを長時間点灯させないでください。12V バッテリーがあがるおそれがあります。

知識

- ドア連動 OFF スイッチが押し込まれていないときは、次の条件で点灯します。
  - パワースイッチを OFF にしてから約 15 秒間。
  - パワースイッチが OFF のとき、ドアを解錠してから約 15 秒間。
  - パワースイッチが OFF のとき、ドアを閉めてから約 15 秒間。
  - ドアが開いているとき。

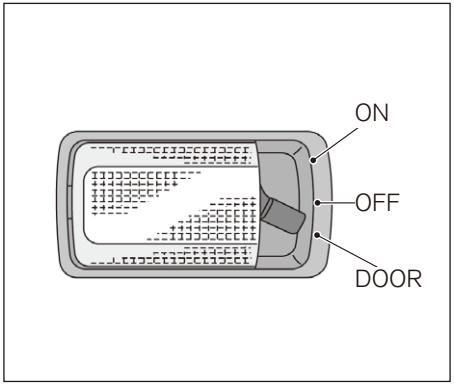
バッテリーセーバー

- 12V バッテリーあがりを防止するため、マップランプは 15 分以上点灯し続けると、自動的に消灯します。

ルームランプの使いかた

- 次のように点灯・消灯します。

スイッチ	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯します。
OFF	常時消灯します。
DOOR	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。



アドバイス

- パワースイッチが OFF のときは、ルームランプを長時間点灯させないでください。12V バッテリーがあがるおそれがあります。

知識

- マップランプのドア連動 OFF スイッチが押し込まれていないとき、ルームランプのスイッチが DOOR 位置にあると、次の条件で点灯します。
  - パワースイッチを OFF にしてから約 15 秒間。
  - パワースイッチが OFF のとき、ドアを解錠してから約 15 秒間。
  - パワースイッチが OFF のとき、ドアを閉めてから約 15 秒間。
  - ドアが開いているとき。

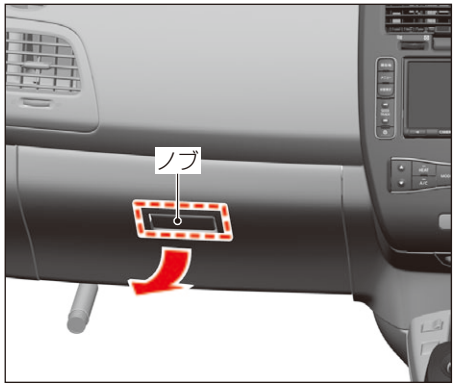
バッテリーセーバー

- 12V バッテリーあがりを防止するため、ルームランプは 15 分以上点灯し続けると、自動的に消灯します。

グローブボックス

グローブボックスの使いかた

- 開けるときは、ノブを手前に引きます。
- 閉めるときは、ロックするまでふたを押します。



⚠ 注意

- **グローブボックスを開けたまま走行しない。**
  ブレーキをかけたとき収納したものが飛び出したり、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
- **ふたを開けるときは、ゆっくり開ける。**
  ふたを全開にしたとき身体に当たるおそれがあります。

センターコンソールボックス

センターコンソールボックスの使いかた

- 開けるときは、ノブを押しながら、ふたを引き上げます。
- 閉めるときは、ロックするまでふたを押します。



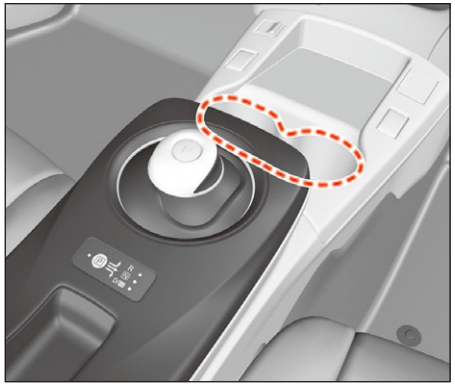
⚠ 注意

- **センターコンソールボックスを開けたままにしない。**
  開けたふたで思わぬケガをするおそれがあります。

カップホルダー／ボトルホルダー

カップホルダー

- カップホルダーは、センターコンソールにあります。



ボトルホルダー

- ボトルホルダーは、運転席および助手席のドアポケットにあります。



⚠ 警告

- **走行中に飲み物を出し入れしない。**
  走行中に飲み物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
  カップホルダーおよびボトルホルダーを使うときは、信号待ちなどの停車中に飲み物を出し入れしてください。

⚠ 注意

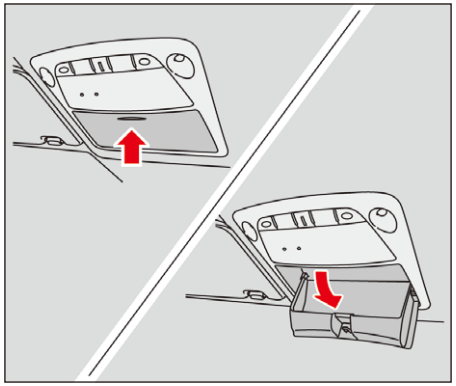
- **飲み物をこぼさないように注意する。**
  飲み物の容器の形によっては、確実に固定されないおそれがあります。

オーバーヘッドコンソール

サングラスなどを収納できます。

オーバーヘッドコンソールの使いかた

- 開けるときは、ふたを押します。
- 閉めるときは、ロックするまで押し戻します。



⚠ 注意

- **オーバーヘッドコンソールを開けたまま走行しない。また、重いものを入れない。**
  落下して思わぬケガをするおそれがあります。開閉は停車中に行い、重いものを入れないでください。
- **炎天下で駐車するときは、サングラス、メガネ、ライターなどを入れたままにしない。**
  炎天下での駐車は大変高温になるため、サングラスやメガネが変形したり、ライターが爆発するおそれがあります。

ゴルフバッグの収納

ラゲッジルーム内には 2 個のゴルフバッグを上下に重ねて収納できます。

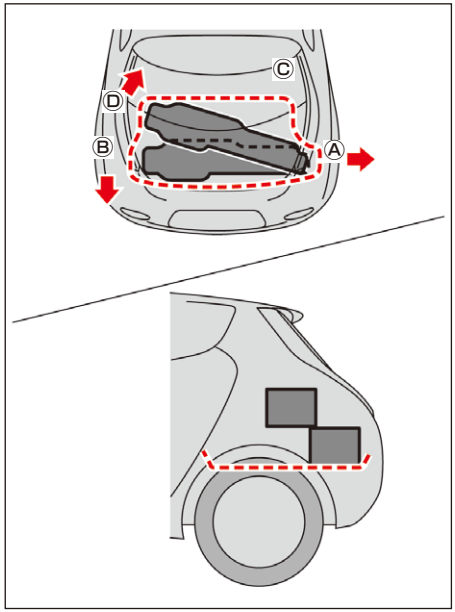
ゴルフバッグの収納のしかた

① 1 個目のゴルフバッグ上部をラゲッジルームの右側の方向Ⓐへ入れます。

② バッグをⒷの方向に収めます。

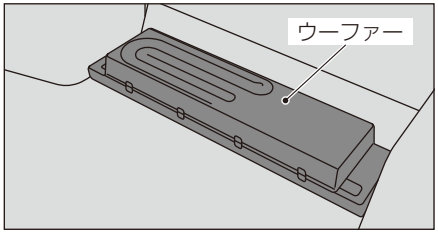
③ 2 個目のゴルフバッグ上部をラゲッジルームの右側の方向Ⓒへ入れます。

④ バッグをⒹの方向に収めます。



アドバイス

- ゴルフバッグを収納するときは、ウーファー★に干渉しないように収納してください。走行時の衝撃やゴルフバッグの重量で、ウーファーが破損するおそれがあります。



知識

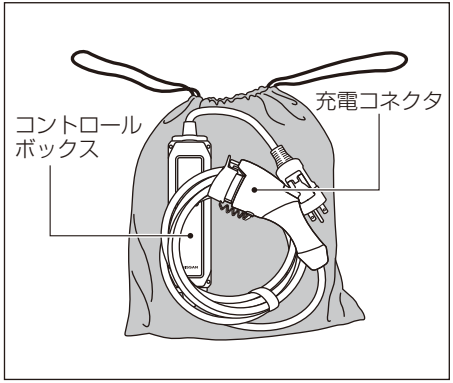
- 充電ケーブル収納ネットが干渉する場合は、ネットを取り外してください。
  充電ケーブルの収納…P.221
- ゴルフバッグの大きさや種類によっては、2 個積めない場合があります。

充電ケーブルの収納

充電ケーブルは、収納袋に入れてラゲッジルームの右側に収納します。

充電ケーブル収納袋への収納のしかた

- 充電ケーブルを袋に収納するときは、収納袋に収まる大きさ（直径約 25cm）に巻いて収納します。

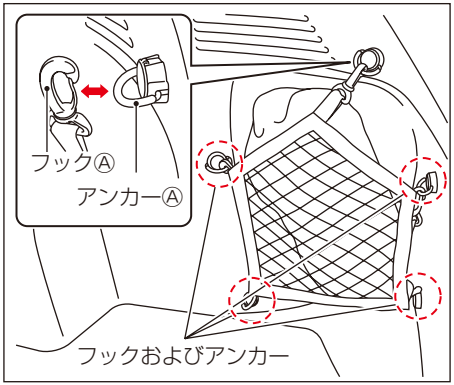


⚠ 警告

- **充電ケーブルを車載するときは、必ず収納袋に入れてネットで確実に固定する。また、全てのフックがアンカーに確実に固定されていることを確認する。**
  全てのフックがアンカーに確実に掛かっていないと、ブレーキをかけたときや事故のときに充電ケーブルが飛び出し、思わぬケガをするおそれがあります。

充電ケーブル収納ネットの使いかた

- 収納袋を出し入れするときは、アンカーⒶからフックⒶを取り外します。充電ケーブルが収納されているときは、必ず全てのフックをアンカーにしっかりと掛けてください。
- ゴルフバッグを積むときなど、収納ネットを取り外したいときは、全てのフックをアンカーから取り外します。



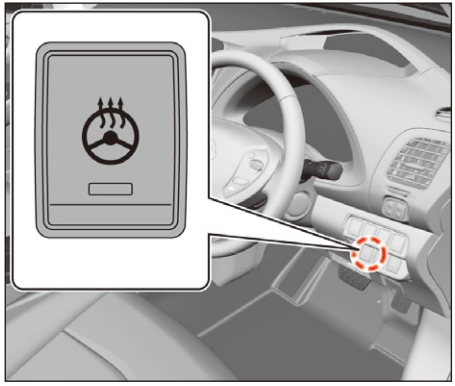
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ステアリングヒーター

ハンドルを温めます。
パワースイッチが ON のときに使えます。

ステアリングヒーターの使いかた

- スイッチを押すと約 30 分間作動します。
  （スイッチの表示灯が点灯）
- 作動中は、ハンドルの表面温度が約 20℃を超える温度を保ちます。
- 作動中にスイッチを押すと作動が停止します。
  （スイッチの表示灯が消灯）



知識

- ハンドルの温度が約 20℃以上のときは、スイッチを押してもステアリングヒーターは作動しません。
- 外気温が低い（約 10℃以下）とき、タイマーエアコンまたは乗る前エアコン（リモート）★を作動させると、次のようにステアリングヒーターが自動的に作動します。
  - タイマーエアコン作動時：設定した出発予定時刻の約 15 分前から作動
  - 乗る前エアコン（リモート）作動時：エアコンの作動開始から約 15 分間作動

ヒーターシート

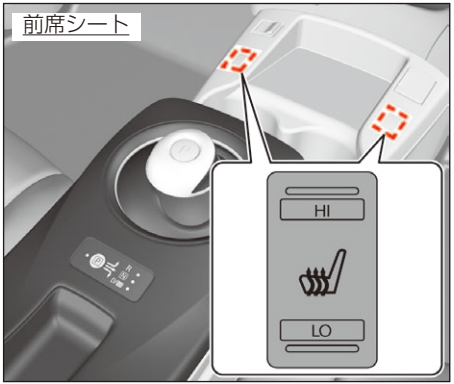
前席シートまたは後席シートを温めます。（後席は、左右席の座面部分のみ温まります。）
パワースイッチが ON のときに使えます。

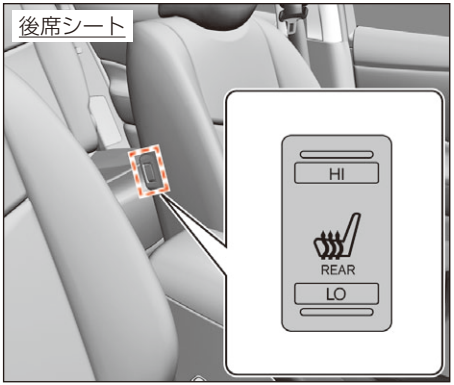
ヒーターシートの使いかた

- スイッチの HI 側または LO 側を押すと作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）

スイッチ	働き
HI	早く温めたいとき
LO	保温したいとき

- 止めるときは、スイッチを水平な位置に戻します。
（スイッチの表示灯が消灯）
- スイッチを HI 側または LO 側にしておくと、タイマーエアコンおよび乗る前エアコン（リモート）★作動時、同時に作動します。





⚠ 注意

- **長時間の連続使用はしない。**
低温やけどの原因になります。特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、体の不自由な方、眠気をもよおす薬を服用された方、深酒や疲労の激しい方は注意してください。
- **シートに毛皮や座布団を載せたり、日産純正以外のシートカバーを使わない。**
過熱するおそれがあります。
- 硬くて重い物や突起がある物をシートに載せたり、ピンや針などの鋭い物でシートを突き刺したりしない。
- **シートを清掃するときは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤を使用しない。**
- **水などをこぼしたときは、乾いた布ですぐにふき取る。**

アドバイス

- 12V バッテリーあがりを防止するため、走行可能表示灯 が点灯しているときに使ってください。

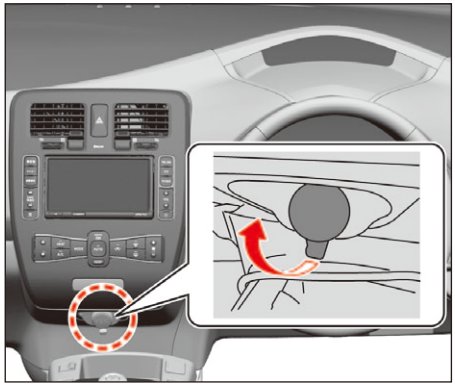
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

電源ソケット

カーアクセサリーの電源をとるときに使います。
パワースイッチが ON またはアクセサリー状態のとき使えます。

電源ソケットの使いかた

- ふたを開けて使います。
- 使わないときは、ふたを閉めます。
- 容量は、12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。
- 相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源を OFF にするか、電源ポジションを OFF にしてください。



⚠ 注意

- **電源ソケットを使うときは、次のことを守る。**
  電源ソケットの不適切な使用は、車両のヒューズが切れるだけでなく、最悪の場合、車両火災ややけどのおそれがあります。
  - 2 マタソケットなどでタコ足配線をしないでください。
  - 消費電力 120W 以下のものを使ってください。
  - 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入してください。
  - 使用中や使用後はソケットやプラグに注意してください。
  - シガーライターをソケットに差し込まないでください。
  - ソケットに水をかけたり、指や金属などを入れたりしないでください。

アドバイス

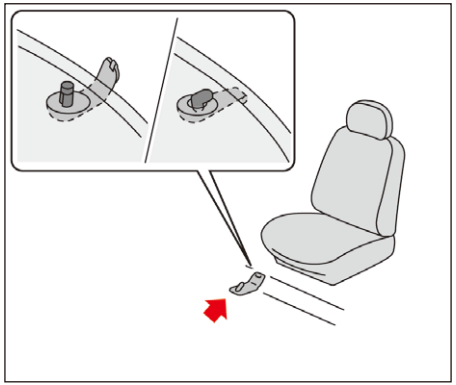
- 12V バッテリーあがりを防止するため、走行可能表示灯 が点灯しているときに使用してください。また、長時間使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤデフォッガーなどを同時に使わないでください。

フロアカーペット

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。
床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

固定のしかた

- 床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。
- フロアカーペットを床の形状に合わせて敷き、取り付け穴に固定クリップのピンを通して確実に固定します。
- 車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。



⚠ 警告

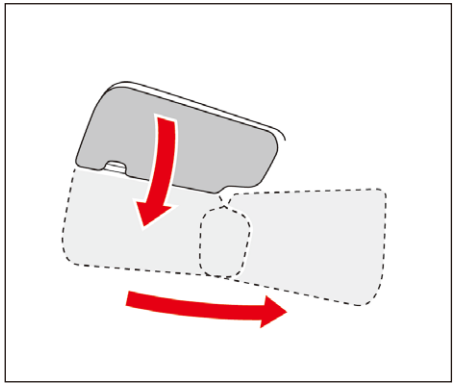
- **この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用する。**
  フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- **運転席にフロアカーペットを敷くときは、次のことを守る。**
  - 日産純正品であっても、他車種および異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
  - フロアカーペットでペダルを覆わない。
  - フロアカーペットを重ねて敷かない。
  - 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
  - フロアカーペットを前後さかさまにしたり、裏返して使用しない。
- **運転する前にフロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。**
- **運転に支障がないことを確認する。**
  運転する前、パワースイッチがOFFの状態で各ペダルをいっぱいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないことを確認してください。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

サンバイザー／バニティミラー

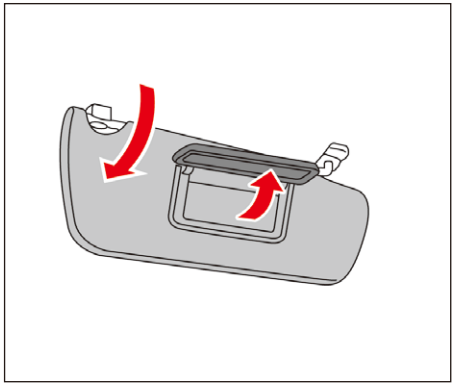
サンバイザー

- 前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
- 横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。



バニティミラー

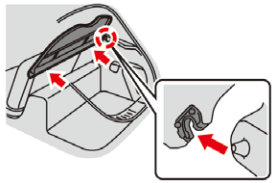
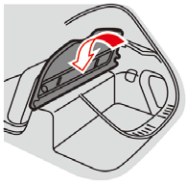
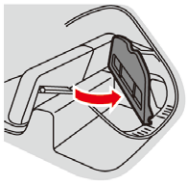
- サンバイザーを下に下げ、ふたを開けて使います。



トノカバー★

トノカバーは、ラゲッジルームの荷物を車外から見えないようにするために使います。

トノカバーの取り外しかた

1	ストラップをバックドアのフックから取り外します。	
2	トノカバーを引き上げ、トノカバーホルダーを受け軸から取り外します。	
3	2の位置からそのまま後席の背もたれに沿ってトノカバーをスライドさせて下げます。	
4	左側または右側を後方へ引き、トノカバーを取り外します。 取り付けるときは、操作した逆の手順で戻します。	

⚠ 警告

- **ISO FIX 対応チャイルドシートを取り付けるときは、トノカバーとテザーベルトが干渉していないことを必ず確認する。**
  干渉するときは、トノカバーを取り外してください。衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

⚠ 注意

- **トノカバーの上に重い物を載せない。**
  急ブレーキ時に思わぬケガをしたり、トノカバーが破損するおそれがあります。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

MEMO

まずはじめに

故障したときは P.230
発炎筒 P.231
けん引について P.232

緊急時の対処法

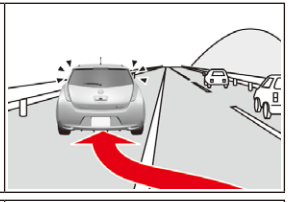
パンクしたときは P.235
ドアが開かないときは P.241
充電コネクタロックが解除できないときは P.242
リーフを始動できないときは P.243
12V バッテリーがあがったときは P.244
出力制限表示灯が点灯したときは P.247
リチウムイオンバッテリーの残量がなくなったときは P.248
警告灯がついたときは P.249
ブザー（警報音）が鳴ったときは P.254
窓ガラスがくもったときは P.256
雪道やぬかるみにはまったときは P.258

故障したときは

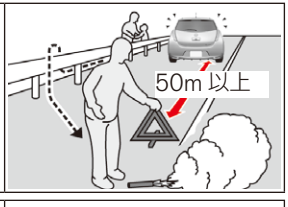
高速道路や自動車専用道路で車両が故障したときは、次の手順で対処してください。

故障したときの対処のしかた

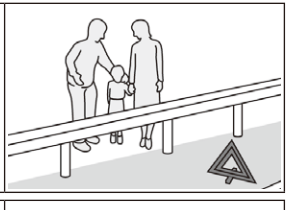
1 非常点滅表示灯で後続車に危険を知らせながら、できるだけ路肩に寄せて停車します。
路肩が無い場所では、可能な限り広いところまで自走します。



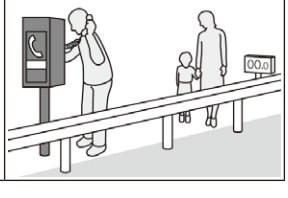
2 同乗者をガードレールの外側などに避難させ、車両の 50m 以上後方に発炎筒と停止表示板（停止表示灯）を置きます。
➔ 発炎筒…P.231



3 運転者もガードレールの外側などに避難します。
避難するときは、停止車両への追突事故が発生したときに巻き込まれないように車両後方に避難してください。



4 非常電話や携帯電話などで救援依頼をします。



⚠ 警告

- **発炎筒はトンネル内では使わない。**
煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり、事故につながるおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

⚠ 注意

- **走行中に走行可能表示灯 が消灯したときは、慎重に運転する。**
故障により走行可能表示灯が消灯すると、ブレーキやパワーステアリングが正しく機能せず、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドルの操作力が重くなるので慎重に運転してください。

アドバイス

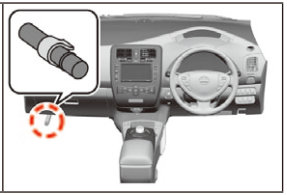
- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。
- 高速道路上では 1km ごとに非常電話が設置されています。

発炎筒

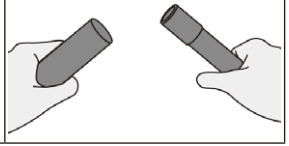
高速道路や踏み切りなどで故障・事故により緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。
発炎時間は約 5 分です。非常点滅表示灯と併用してください。

発炎筒の使いかた

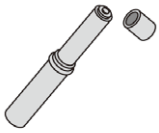
1 助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



2 本体を回しながらケースから引き抜き、本体を逆さにして差し込みます。



3 先端のふたを取り、ケースのすり薬で発炎筒の先端をこすって着火します。



⚠ 警告

- **お子さまには触らせない。**
  いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- **可燃物の近くで使わない。**
  引火するおそれがあります。
- **点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけない。**
  やけどをするおそれがあります。
- **トンネル内では使わない。**
  煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり、事故につながるおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

アドバイス

- 発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

けん引について

けん引が必要なときは、日産販売会社または JAF などのロードサービスに依頼してください。
やむを得ずけん引するときは、できる限り短距離の移動のみとしてください。

けん引時の注意事項

- 車両が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。
- 前輪または 4 輪を持ち上げてけん引してください。
- やむをえず 4 輪接地の状態でけん引されるときは、シフトポジションを N にした状態で行ってください。
- この車両は、オート P 機能（➔ P.178）により、パワースイッチが OFF のときはシフトポジションを P から N に切り替えることができません。そのため、12V バッテリーあがりなどでパワースイッチが OFF から切り替えられないときは、4 輪接地の状態でけん引できません。
- 4 輪接地でけん引してもらうときは、速度 30km/h 以下でできる限り短距離の移動のみとしてください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。
- けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。
- けん引フックは他車をけん引するために使用しないでください。

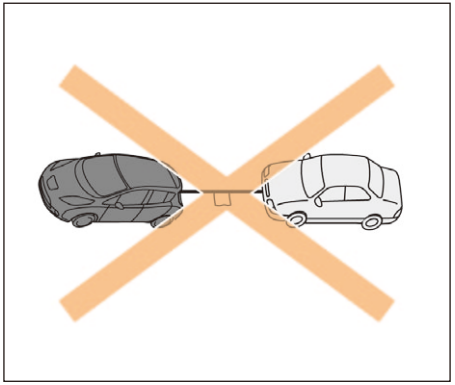
⚠ 注意

- **前輪を持ち上げてけん引するときは、パワースイッチを OFF にする。**
  VDC が作動し、ブレーキがかかることがあります。

けん引について

他車のけん引について

この車両で他車をけん引することはできません。後ろ側についているフックは船舶輸送時の固定専用です。
けん引やトレーラー輸送時などの固定には絶対使わないでください。

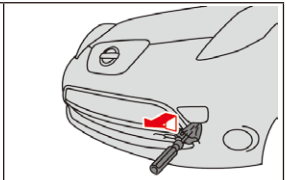


次ページに続く

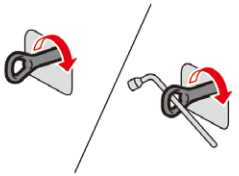
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

やむをえず 4 輪接地でけん引されるときは

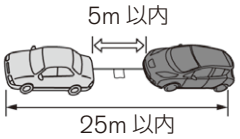
1 先の細いお手持ちの工具を布などで覆い、フロントバンパーのカバーの溝に差し込んでカバーを外します。



2 ホイールナットレンチを使って、けん引フックを取り付けます。
➔ 工具類の格納場所…P.260



3 自車および他車のけん引フックにロープを掛け、ロープ中央に 30cm × 30cm 以上の白い布を取り付けます。



4 パーキングブレーキを解除し、リーフを始動してシフトポジションを N に切り替えます。
リーフを始動できないときはパワースイッチを ON にし、シフトポジションを N にしてください。



⚠ 注意

- **走行可能表示灯 が消灯していると、ブレーキやハンドルが正しく機能せず、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドルの操作力が重くなるので注意して運転する。**

アドバイス

- 4 輪接地の状態でけん引されるときは、リーフを始動するかパワースイッチを ON にしてシフトポジションを N にした状態で行ってください。パワースイッチが OFF のときは、オート P 機能によりシフトポジションを N に切り替えられないため、けん引することができません。
➔ オート P 機能…P.178
- けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。
- けん引フックは他車をけん引するために使用しないでください。

知識

- けん引が終わったら、けん引フックを取り付けたときと逆の手順で取り外します。

パンクしたときは

この車両には、スペアタイヤが搭載されていません。
タイヤがパンクしたときは、タイヤパンク応急修理キットで応急修理ができます。

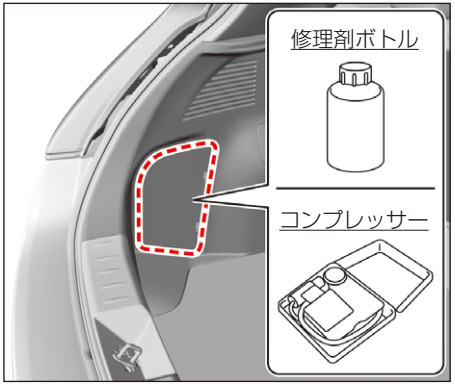
応急修理する前に

応急修理を行うときは、次の準備をしてください。

- 地面が固く平らな場所に車両を移動する。
- パーキングブレーキをかける。
- シフトポジションを P にする。
- パワースイッチを OFF にする。
- 非常点滅表示灯を点滅させる。

タイヤパンク応急修理キットについて

- タイヤトレッド部（接地面）の軽度なパンクは、タイヤパンク応急修理キットで応急修理できます。
- タイヤパンク応急修理キットは、ラゲッジルームに格納されています。
- 応急修理を目的としているため、修理後に長期間の走行はできません。修理後はすみやかに日産販売会社または専門の修理業者で点検、恒久修理またはタイヤ交換を行ってください。



※：車種により、コンプレッサーの形状が異なります。

アドバイス

- タイヤに釘やネジが刺さっている場合は、抜かずにそのまま修理してください。

知識

- 次の場合はタイヤパンク応急修理キットでは応急修理ができません。日産販売会社または JAF などに連絡してください。
  - 約 6mm 以上の切り傷や刺し傷があるとき。
  - タイヤサイド部が損傷を受けたとき。
  - ほとんど空気の抜けた状態で走行したとき。
  - タイヤがホイールから外れているとき。
  - ホイールが破損しているとき。
  - タイヤが 2 本以上パンクしているとき。
  - 修理剤の有効期限が切れているとき。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

次ページに続く

パンクしたときは

応急修理のしかた

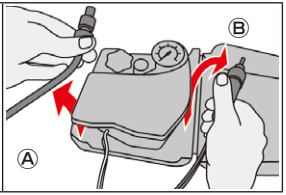
1 ラゲッジルームからタイヤパンク応急修理キットを取り出します。



2 コンプレッサーの速度制限シールをはがし、運転者の良く見えるところに貼ります。



3 コンプレッサーからホースⒶと電源プラグⒷを取り出します。



4 コンプレッサーから、ボトルホルダーのキャップを外します。



⚠ 注意

- **ハンドルのセンターパッド部には速度制限シールを貼らない。**
  SRS エアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。また、警告灯やスピードメーターが見えなくなる位置にも貼らないでください。

アドバイス

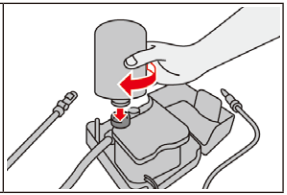
- 応急修理をすると、パンク穴を発見できないため、恒久修理をできないことがあります。恒久修理をしないまま走行を続けるときは、こまめに空気圧を確認してください。頻繁に空気圧が低下するときは、日産販売会社または修理業者で点検を受けてください。

知識

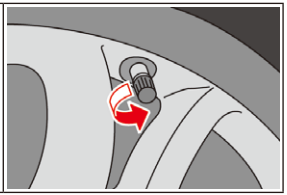
- 車種により、コンプレッサーの形状が異なります。

パンクしたときは

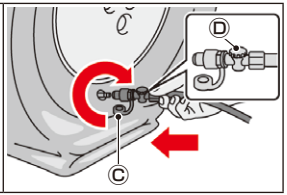
5 修理剤ボトルのキャップを外し、内ぶたをつけたままボトルホルダーに取り付けます。
（ボトルホルダーにねじ込むと内ぶたが破れます。）



6 パンクしたタイヤのバルブからキャップを外します。



7 ホース先端の保護キャップⒸを外し、ホースをパンクしたタイヤのバルブに確実にねじ込みます。
このとき、排気バルブⒹが閉まっていることを確認してください。



8 コンプレッサーのスイッチが OFF の状態で、電源プラグを車室内の電源ソケットに差し込みます。



⚠ 注意

- **ホースとタイヤのバルブを確実に接続する。**
  ホースとタイヤの接続が不十分な場合、空気が漏れたり、修理剤が飛び散るおそれがあります。
- **コンプレッサー作動中はタイヤから離れる。**
  破裂するおそれがあります。亀裂や変形が発生している場合は、ただちにコンプレッサーのスイッチを切り、修理を中止してください。

アドバイス

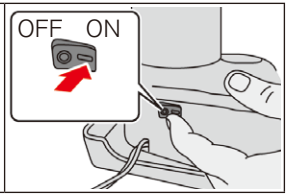
- バルブを介して修理剤を注入するため、圧力が 600kPa に達することがありますが異常ではありません。通常は、30 秒ほどで下がります。
- コンプレッサーを 10 分以上連続して作動させないでください。コンプレッサーは長時間使用すると故障するおそれがあります。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

パンクしたときは

9 パワースイッチをアクセサリーの状態にし、コンプレッサーのスイッチを ON にします。
コンプレッサーが作動し始めたら、タイヤを指定空気圧または 180kPa 以上になるまで空気を充てんします。



10 指定空気圧または 180kPa 以上まで昇圧できたら、コンプレッサーのスイッチを OFF にし電源プラグを電源ソケットから抜きます。

11 ホースをタイヤのバルブからすばやく取り外します。ホースおよびバルブに取り外したキャップを取り付けます。

⚠ 注意

- **10 分以内に 180kPa まで昇圧できないときは、日産販売会社または JAF などに連絡する。**
  タイヤがひどい損傷を受けているおそれがあり、本修理キットで応急修理をすることはできません。

アドバイス

- 修理剤ボトルは、コンプレッサーのボトルホルダーから取り外さないでください。取り外すとボトル内に残った液剤がこぼれるおそれがあります。

知識

- コンプレッサー作動中は、ときどきコンプレッサーを一時停止して、圧力計で空気圧を確認してください。空気圧が高すぎる場合は、排気バルブを反時計回りに回して、空気を抜いてください。

  ※：タイヤの指定空気圧は、運転席ドア開口部に表示されています。

パンクしたときは

12 修理剤をタイヤ内に広げるため、10 分間または 3km 程度走行してください。
80km/h 以下の速度で慎重に運転してください。

13 走行後、コンプレッサーのスイッチが OFF の状態でコンプレッサーのホースをタイヤのバルブに取り付け、タイヤ空気圧を確認してください。

14 指定空気圧より低下しているときは、再度指定空気圧まで昇圧してください。
指定空気圧になっていることを確認し、応急修理を完了します。
応急修理完了後は、すみやかに日産販売会社または専門の修理業者まで慎重に運転してください。

⚠ 注意

- **空気を入れたあとは、ホースの口金に注意する。**
  熱くなることがあるため、やけどするおそれがあります。
- **走行するときは、低速で慎重に運転する。**
  特に、カーブや旋回時は慎重に運転してください。
- **空気圧が 130kPa 以下に低下したり、手順の 8 ～ 12 を繰り返しても空気圧が低下するときは、運転を中止して日産販売会社または JAF などのロードサービスに連絡する。**
  タイヤがひどい損傷を受けているおそれがあり、タイヤパンク応急修理キットで応急修理をすることはできません。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

タイヤパンク応急修理キットの注意事項

⚠ 注意

- **タイヤパンク応急修理キットをお子さまに触れさせない。**
  お子さまが誤って手を触れないよう、保管、取り扱いに注意してください。
- **万一、誤って飲んでしまった場合は、できるだけたくさんの水を飲み、ただちに医師の診療を受ける。**
  飲むと健康に害があります。
- **万一、目や皮膚に付着したときは、水でよく洗い流す。**
  洗い流しても異常を感じたときは、医師の診療を受けてください。

アドバイス

- 応急修理キットは、必ず日産純正品を使用してください。
- 応急修理キットは、搭載車両専用です。他の車には使用しないでください。
- 応急修理キットは自動車用タイヤの空気充てんや空気圧チェック以外で使用しないでください。
- 応急修理キットは DC12V 専用です。他の電源での使用はしないでください。
- 水やほこりを避けて使用してください。
- 分解、改造などは絶対にしないでください。
- コンプレッサーに衝撃を与えないでください。

知識

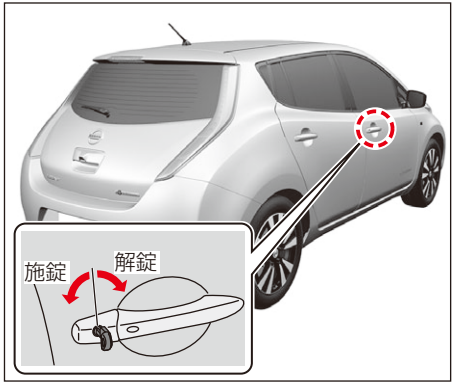
- 応急修理後、タイヤを恒久修理して再使用する場合は、日産販売会社または修理業者にご相談ください。
- ホイールは付着した修理剤をふき取れば再使用できますが、バルブは新しいものと交換してください。
- 修理剤とホースは再使用できません。使用後は新しい修理剤とホースをお求めください。詳しくは日産販売会社にご相談ください。

ドアが開かないときは

キー（インテリジェントキー）の電池が切れたときや、12V バッテリーがあがったときなどドアが開かないときは、次の方法で施錠・解錠してください。

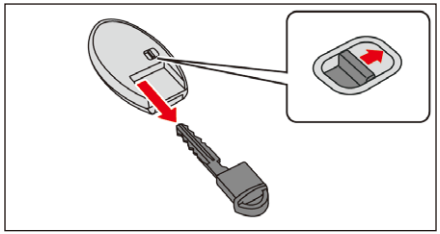
内蔵キー（メカニカルキー）でのドアの開けかた

運転席ドアにある鍵穴に内蔵キーを差し込んで車両前方に内蔵キーを回すと解錠します。施錠するときは、車両後方に内蔵キーを回します。



知識

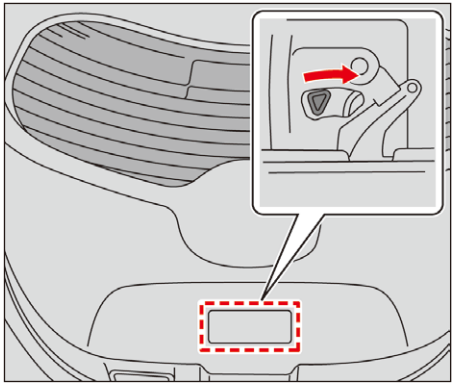
- 内蔵キーはキーに内蔵されています。



緊急時のバックドアの開けかた

12V バッテリーあがりなどにより、バックドアを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。

- バックドアの車室内側にあるカバーの上側をお手持ちのマイナスドライバーなどにあて布をして外します。
- レバーを矢印の方向に動かして解錠し、バックドアを持ち上げます。



アドバイス

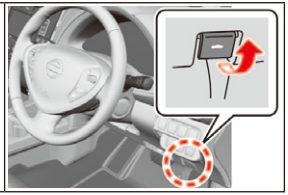
- バックドアオープナースイッチなどに故障を与えるおそれがあるため、操作をしたときは日産販売会社で点検を受けてください。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

充電コネクタロックが解除できないときは

緊急時の充電コネクタロックの解除のしかた

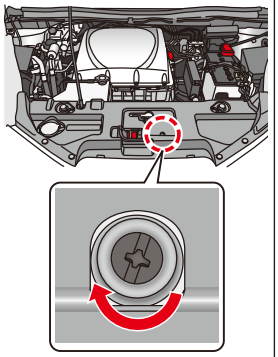
1 ボンネットを開けます。
➔ ボンネットの開けかた、閉めかた…P.264



2 ラゲッジルーム左側のふたを開け、中からジャッキハンドルバーを取り出します。
（お手持ちのプラスドライバーまたはマイナスドライバーでも代用できます）



3 穴の奥にあるネジ部を矢印の方向に約 45 度回すと、ロックが解除されます。



アドバイス

- この手順は、あくまで故障時の緊急手段です。故障の原因になるため、正常なときは行わないでください。
- 故障の原因になるため、矢印と逆方向には回さないでください。

リーフを始動できないときは

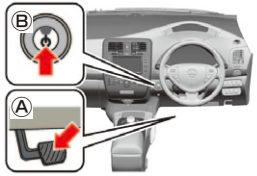
キーの電池が切れたときや、使用環境によりキーと車両の通信が正常に行われていないときは、
次の手順でリーフを始動してください。

始動のしかた（パワースイッチ ON）

1 ブレーキペダルを踏み、キー（インテリジェントキー）の裏面をパワースイッチに接触させます。
（ブザーが“ピピッ”と鳴ります。）



2 ブザーが鳴ってから 10 秒以内に、ブレーキペダルⒶをしっかりと踏みながら、パワースイッチⒷを押します。



アドバイス

- 左記の手順でリーフを始動できない場合は、早めに日産販売会社に連絡してください。

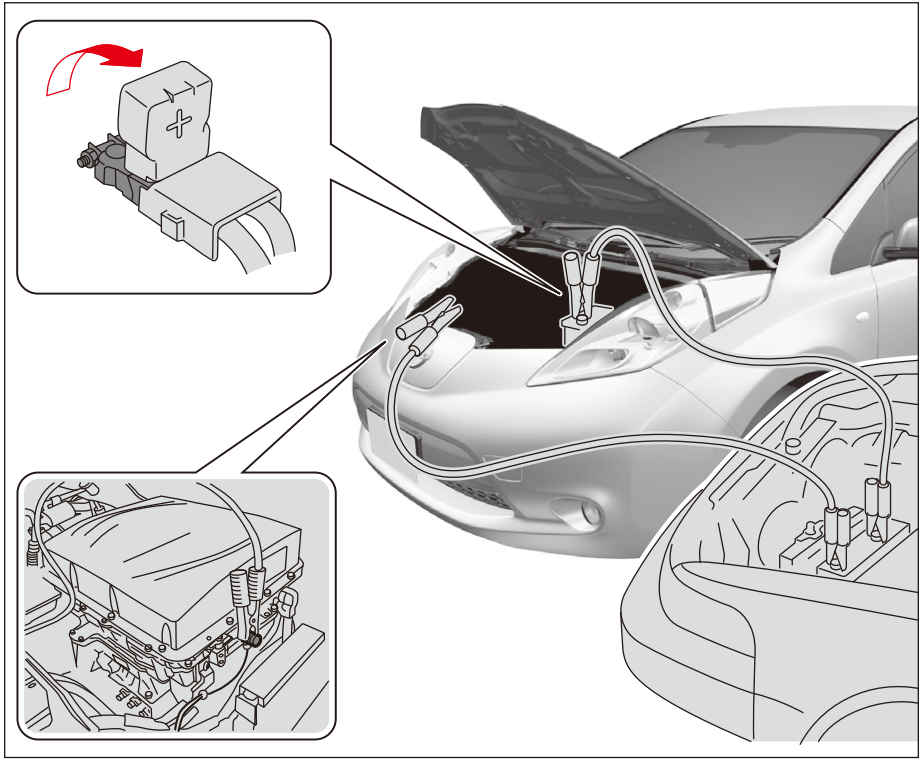
知識

- リーフの停止操作（パワースイッチ OFF）は通常と同じ手順です。
- ドアの施錠・解錠は、内蔵キー（メカニカルキー）（➔ P.241）を使って行ってください。
- キーの電池が切れたときは、早めに電池を交換してください。
  ➔電池交換のしかた…P.286

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

12V バッテリーがあがったときは

12V バッテリーがあがり、リーフの始動ができなくなったときは救援車を依頼し、
ブースターケーブル（別売り）をつないで始動してください。



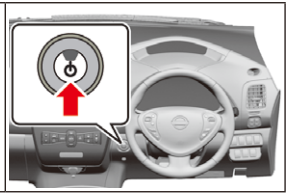
⚠ 警告

- **ジャンプスタートを行うときは換気を十分に行い、火気は近づけない。**
  バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- **バッテリー液が付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受ける。**
  バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。
- **ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。**
- **ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。**
- **ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。**
  火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

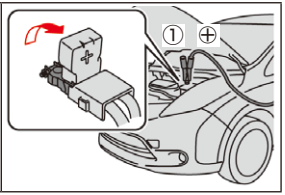
12V バッテリーがあがったときは

ジャンプスタートのしかた

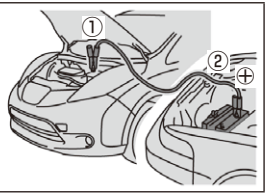
1 自車と救援車のパワースイッチを OFF にします。
➔パワースイッチ…P.174



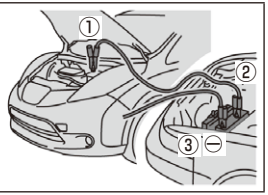
2 ブースターケーブル①を自車の 12V バッテリーの⊕端子に接続します。



3 手順 2 のケーブルの反対側②を救援車の 12V バッテリーの⊕端子に接続します。



4 もう 1 本のブースターケーブル③を救援車の 12V バッテリーの⊖端子に接続します。



⚠ 注意

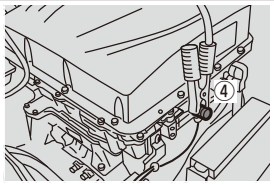
- **ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意する。**
- **ブースターケーブルは、確実に接続する。**
  エンジン始動時の振動で外れたりしないように確実につないでください。
- **冷却ファンやベルトに注意する。**
  ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

次ページに続く

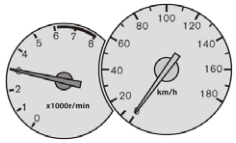
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

12V バッテリーがあがったときは

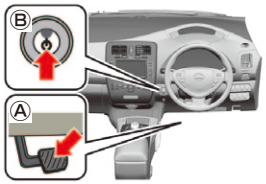
5 手順 4 のケーブルの反対側④を自車の車体（12V バッテリーから離れたステーなど）に接続します。



6 救援車のエンジンを始動し、回転数を少し高めにします。



7 自車のブレーキペダルⒶをしっかりと踏みながら、パワースイッチⒷを一回押します。



8 走行可能表示灯が点灯したことを確認し、ブースターケーブルをつないだときと逆の手順で外します。



アドバイス

- 押しがけによる始動はできません。
- この車両を救援車として使用しないでください。
- 救援車には 12V バッテリー仕様の車両を使用してください。
- ジャンプスタートを行うときは、充電ケーブルを取り外してください。車両または充電機器を破損するおそれがあります。

出力制限表示灯が点灯したときは

外気温が高いときや連続で高速走行や登坂走行をしたとき、また、急速充電を繰り返したときは、リチウムイオンバッテリーの温度が上がり、出力制限表示灯  が点灯する場合があります。
出力制限表示灯が点灯したときは、加速性能や回生ブレーキ性能が制限されることがあるため、次の対処方法に従ってください。

点灯したときの状況	対処方法	注意事項
走行中に出力制限表示灯が点灯したとき	**高速道路を走行しているとき** 80km/h 以下で走行してください。次のパーキングエリアまたはサービスエリアで車両を止め、出力制限表示灯が消灯するまで待ちます。 **一般道を走行しているとき** 安全な場所に停車し、出力制限表示灯が消灯するまで待ちます。	出力制限表示灯が消灯しないときは、日産 EV カスタマーセンター（0120-230-834）にご連絡ください。
急速充電で出力制限表示灯が点灯したとき	リチウムイオンバッテリーを冷やすため、パワースイッチを OFF にし、出力制限表示灯が消灯するまで待ちます。（可能な場合、日かげで照り返しのない場所に移動してから待ちます。）	

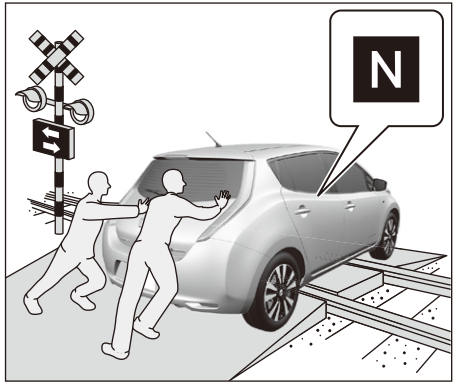
リチウムイオンバッテリーの残量がなくなったときは

リチウムイオンバッテリーの残量が完全になくなると、走行可能表示灯 が消灯し走行できなくなります。

バッテリーの残量が完全になくなったときの対処のしかた

リチウムイオンバッテリーの残量が完全になくなったときは、すみやかに安全な場所に停車し、日産 EV カスタマーセンター（0120-230-834）にご連絡ください。

万一、安全な場所に移動する前に走行できなくなったときは、付近の人に応援を求め、車両を手で押して安全な場所に移動してください。
このとき、シフトポジションはNにします。

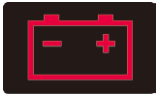


アドバイス

- 救援を待つ間は、パワースイッチをOFF にしてください。パワースイッチを ON またはアクセサリーの状態のままにしておくと、12V バッテリーがあがるおそれがあります。
- リチウムイオンバッテリーの残量が完全になくなると、走行可能表示灯が消灯し、シフトポジションも自動的にNに切り替わるため、自力での走行ができなくなります。
- リチウムイオンバッテリーの残量が完全になくなったときは、メーターの航続可能距離が「---」から数字に変わるまで（数字が点滅するまで）充電すると、ふたたび始動できます。

警告灯がついたときは

運転中に警告灯・表示灯が点灯または点滅したときは、次の対処方法に従ってください。
車両故障のおそれがない表示灯の説明は、➔ P.111 をお読みください。

警告灯	点灯・点滅する理由	説明・対処方法
12V 系充電警告灯 	● 12V バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。	すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社にご連絡ください。 また、走行可能表示灯  が点灯しているまま、12V バッテリーを外部電力で充電しないでください。車両が破損するおそれがあります。
ABS 警告灯 	● ABS のシステムに異常があると点灯します。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 点灯したときは ABS が作動しなくなるため、高速走行や急ブレーキを避けて運転してください。
EPS（電動パワーステアリング）警告灯 	● 電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しないため、ハンドルの操作力が重くなります。注意して運転してください。
VDC 警告灯 	● VDC 作動中に点滅します。 ● VDC のシステムに異常があると点灯します。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。点灯したときは、VDC の作動は停止しますが、VDC の付いていない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行してください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

警告灯がついたときは

警告灯	点灯・点滅する理由	説明・対処方法
EV システム警告灯 	● モーターや高電圧システムなどに異常があると点灯します。	すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。
SRS エアバッグ警告灯 	● SRS エアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯または点滅を続けます。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。<u>点灯、点滅したまま放置すると、万一のとき SRS エアバッグ、プリテンショナーシートベルトが作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。</u>
シートベルト警告灯 	● 運転席シートベルトを着用していないと点灯します。	シートベルトを着用してください。<u>走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。</u>
ブレーキシステム警告灯（黄色） 	● 回生ブレーキのシステムに異常があると点灯します。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。<u>状況によりブレーキペダルの踏み込みに大きな力が必要になる場合があるため、高速走行や急ブレーキを避けて運転してください。</u>

警告灯がついたときは

警告灯	点灯・点滅する理由	説明・対処方法
ブレーキ警告灯（赤色） 	● ブレーキ液が不足しているか、ブレーキシステムに異常があると、パーキングブレーキを解除しても点灯し続けます。	パーキングブレーキが解除されていることを確認してください。パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。この場合ブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあるため、必要に応じ、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。
電制シフト警告灯 	● 電制シフトのシステムに異常があると点灯します。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。また、この警告灯が点灯したときは、パワースイッチを押してもパワースイッチが OFF にできないときがあります。その場合、パーキングブレーキを確実にかけた状態でパワースイッチを押すと、パワースイッチを OFF にできます。
ヘッドランプ警告灯★ 	● LED ヘッドランプ★に異常が発生すると点灯します。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
バッテリー残量警告灯 	● リチウムイオンバッテリーの残量が低下すると点灯します。	すみやかに最寄りの充電施設で充電してください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

警告灯がついたときは

警告灯	点灯・点滅する理由	説明・対処方法
エマージェンシーブレーキ警告灯 	● 次の場合は点灯します。 – エマージェンシーブレーキを OFF にしているとき – VDC を OFF にしているとき – エマージェンシーブレーキに異常があるとき ● 次の場合は点滅します。 – フロントガラスの汚れなどにより、マルチセンシングフロントカメラが前方を認識できなくなったとき – 前方からの強い光により、カメラが前方を認識できなくなったとき – 炎天下に駐車したときなど、カメラが高温になったとき	● エマージェンシーブレーキまたは VDC を OFF にしているときは、ON にすると消灯します。 ● 一度パワースイッチを OFF にしてから再始動しても、警告灯が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。 ● フロントガラスが汚れているときは、フロントガラスを清掃し、警告灯が消灯したことを確認してください。 ● 室内の温度が高いときなどは、温度が下がると自動的に作動を復帰します。 ➔エマージェンシーブレーキ…P.202 ➔VDC…P.198
LDW（車線逸脱警報）警告灯（黄色） 	● 右側または左側のレーンマーカーに近づいたと判断すると、点滅します。 ● LDW（車線逸脱警報）のシステムに異常があると点灯します。	一度パワースイッチを OFF にしてから再始動しても、警告灯が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

警告灯がついたときは

警告灯	点灯・点滅する理由	説明・対処方法
マスターウォーニング 	● ロアメーター（メーター下部）の警告灯または一部の表示灯が点灯するか、車両情報ディスプレイに警告が表示されると、同時に点灯します。	点灯している警告灯または一部の表示灯、車両情報ディスプレイの内容を確認し、それぞれの説明・対処方法をお読みください。
出力制限表示灯 	● 以下の状態になると点灯します。 – リチウムイオンバッテリーの残量が極端に少ないとき – リチウムイオンバッテリーの温度が低すぎるとき – リチウムイオンバッテリーや走行用モーター、冷却システムなどの温度が高すぎるとき – 車両が故障しているとき	状況に応じて以下の手順に従ってください。 ● リチウムイオンバッテリーの残量がなくなる直前で、バッテリー残量警告灯 と同時に点灯しているときは、すみやかに安全な場所に停車し、EV カスタマーセンター（0120-230-834）に連絡してください。 ● リチウムイオンバッテリー温度計の表示が極端に低いときは、充電をするか、車両を屋内などの暖かい場所へ移動させてください。 ● リチウムイオンバッテリー温度計の表示が極端に高いときは、➔ 247 をお読みください。 上記以外で表示灯が点灯したときは、故障のおそれがあります。日産販売会社にご連絡ください。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ブザー（警報音）が鳴ったときは

車両盗難などを防ぐため、車内外でブザー（警報音）が鳴ることがあります。

どこで音が鳴りましたか？	どんな音が鳴りましたか？	何をしたときに鳴りましたか？	確認すること
車外	ピピピピ…	ドアハンドルのスイッチを押したとき	パワースイッチは OFF になっているか キーを車室内に置き忘れていないか いずれかのドアが半ドアになっていないか ドアを閉める前にドアハンドルのスイッチを押していないか
		キー（インテリジェントキー）のドア施錠スイッチを押したとき	いずれかのドアが半ドアになっていないか ドアを閉める前に施錠スイッチを押してはいないか
		ドアを閉めたとき	無意識にドアハンドルのスイッチを押していないか
	ピッピッピッ	ドアを閉めたとき	パワースイッチが ON またはアクセサリーの状態のまま、キーが車外に持ち出されていないか
		キーの充電コネクタロック解除スイッチを押したとき	充電ポートが開いたことをお知らせする音で、異常ではありません
		充電ポートリッドオープナースイッチを押したとき	
	ピッピッピッピッ…（約 30 秒）	充電コネクタを接続したとき	充電コネクタが正しく接続されているか
	キー（金属音）	走行中にブレーキペダルを踏んだとき	ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗していないか 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。そのまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

ブザー（警報音）が鳴ったときは

どこで音が鳴りましたか？	どんな音が鳴りましたか？	何をしたときに鳴りましたか？	確認すること
車室内	ピピピピッ、ピピピピッ…	運転席ドアを開けたとき	パワースイッチがアクセサリーの状態のままになっていないか
	ピピッピピッピピッ	ドアを閉めたとき	パワースイッチがONまたはアクセサリーの状態のまま、キー（インテリジェントキー）が車外に持ち出されていないか
		パワースイッチを押したとき	キーを携帯しているか キーを携帯してもブザーが鳴るときは、キーの電池を交換してください
	ピピッピピッ…	運転席ドアを開けたとき	パワースイッチがONのままになっていないか シフトポジションをPにしているか

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

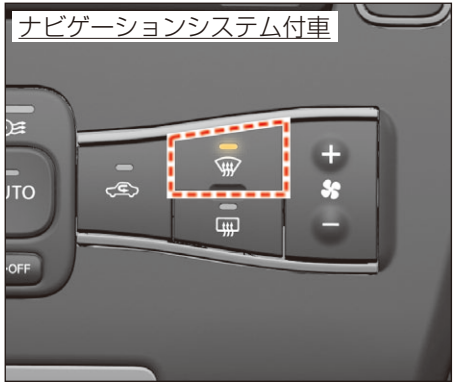
窓ガラスがくもったときは

パワースイッチが ON のとき使えます。

フロントガラスのくもりの取りかた

- デフロスタースイッチを押すとエアコンが作動し、外気導入に切り替わります。
  （スイッチの表示灯が点灯）
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。
  （スイッチの表示灯が消灯）

ナビゲーションシステム付車



ナビゲーションシステム無車



⚠ 注意

- **デフロスタースイッチを ON にしているときは、エアコンの設定温度を低くしない。**
  フロントガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- デフロスタースイッチを ON にしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。
- デフロスタースイッチは、連続して長時間 ON にしないでください。消費電力が多いため、航続可能距離が減少する原因になります。

知識

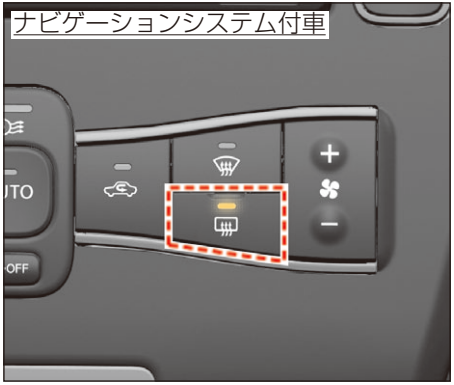
- デフロスタースイッチを ON にすると、自動的に A/C スイッチ、HEAT スイッチの表示灯が点灯し、外気導入に切り替わります。

窓ガラスがくもったときは

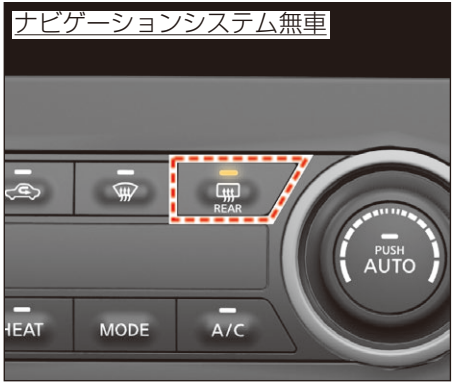
リヤガラスのくもりの取りかた

- リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと約 15 分間作動し、バックドアガラスの熱線が暖まります。
（スイッチの表示灯が点灯）
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。
（スイッチの表示灯が消灯）

ナビゲーションシステム付車



ナビゲーションシステム無車



アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が多いため 12V バッテリーあがりの原因になります。

知識

- ヒーター付ドアミラー付車は、リヤデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

雪道やぬかるみにはまったときは

雪道、砂地、ぬかるみなどでタイヤが空転したり、埋まり込んで動けなくなったときは、
次の方法で脱出してください。

脱出のしかた

1 VDC OFF スイッチを押して、VDC を OFF にします。
➔VDC の停止のしかた…P.199

2 車両の前後に障害物が無いことを確認します。

3 ハンドルを左右に回し、前輪の周囲をならします。
必要に応じ、タイヤの下に木材などをそえてください。

4 ゆっくりとアクセルペダルを踏み、前進または後退します。
周囲の安全を確認したうえで、前進と後退を繰り返してください。

⚠ 警告

- **周囲の安全を必ず確認する。**
  周囲の人や物との衝突を避けるため、前進と後退を繰り返すときは、周囲に何もないことを確認してください。特に脱出の瞬間は、車両が前方または後方に飛び出すおそれがあります。
- **必要以上にアクセルペダルを踏み込まない。**
  急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 数回試しても脱出できないときは、日産販売会社または JAF などのロードサービスに連絡してください。

メンテナンス

メンテナンスの前に

点検整備・工具について P.260

点検と整備

ジャッキ P.261
モータールーム P.263
ウォッシャー液の補給 P.265
寒冷時の取り扱い P.266
タイヤ P.269
冬用タイヤ・タイヤチェーン P.272
ワイパー P.273
ヒューズ P.274
電球（バルブ）交換 P.277
キー（インテリジェントキー）の電池交換 P.286

清掃・お手入れ

外装のお手入れ P.287
内装のお手入れ P.292

サービスデータ

点検値／交換油脂類 P.294
車両仕様 P.295
イベントデータレコーダ（EDR） P.297
車両状態記録機能 P.298

点検整備・工具について

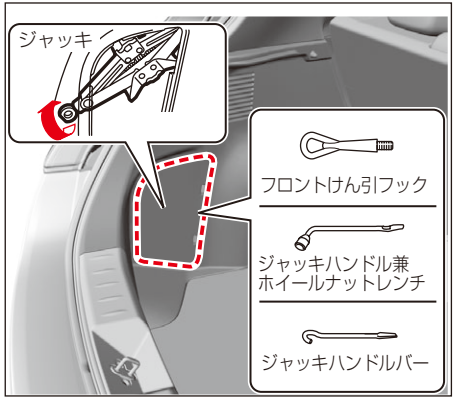
道路運送車両法により、定期点検と日常点検が義務付けられています。正しい点検整備を行いお車を安全にお使いください。
点検整備および保証の詳細については、別冊のメンテナンスノートを必ずお読みください。

点検整備の種類

- **日常点検**
  走行距離や使用時の状態から判断し、適切な時期にお客さまご自身で行う点検です。いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。(音、振動、におい、水もれ、油もれなど)
- **定期点検**
  1 年ごとに実施する点検です。12 か月点検および 24 か月点検があります。
- **その他の点検**
  新車時の無料点検や、厳しい使われかたをしたときに必要な点検があります。

工具の格納場所

- 工具は、ラゲッジルーム左側に格納されています。
  ジャッキはゆるめてから取り出します。
- ジャッキを格納するときは、取り出したときと逆の手順で行い、ガタツキがなくなるまでしっかりと締め付けます。



⚠ 警告

- **充電インジケーターが点灯・点滅しているとき、またはタイマーエアコン表示灯が点滅しているときは、整備作業を行わない。**
  高電圧システムが作動しているため、感電するおそれがあります。
- **整備作業を行うときは、車両から充電コネクタを取り外した状態でパワースイッチを一旦 ON にし、再度 OFF にしてから、12V バッテリーの⊖端子を外す。**
  上記の作業を行わずに整備作業を行うと、高電圧システムが突然作動し、感電するおそれがあります。

アドバイス

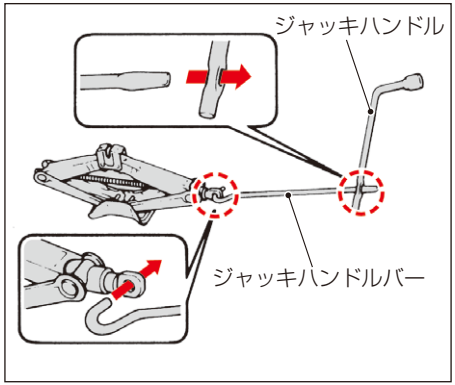
- ジャッキを格納するときは、ドライバーなどで無理に締め付けないでください。ジャッキ取り付け部が変形するおそれがあります。

ジャッキ

ジャッキを使って車両を持ち上げるときは、正しい位置にジャッキを設置してください。

ジャッキの使いかた

- ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。

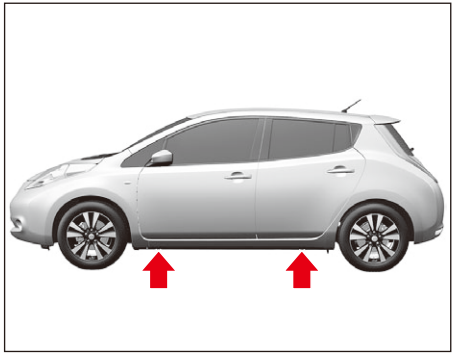


⚠ 注意

- **ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーをしっかり握って回す。**
  ジャッキハンドルバーが回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。
- **ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込む。**
  ジャッキハンドルバーが確実に差し込まれていないと、外れて思わぬケガをするおそれがあります。

ジャッキアップポイント

- 矢印の位置がジャッキアップポイントです。



アドバイス

- ジャッキアップポイント以外のところにはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。

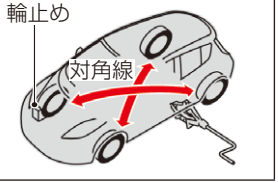
次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

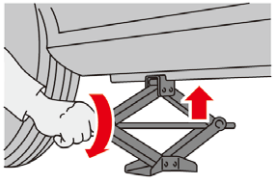
ジャッキアップのしかた

1 交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。
➔ 停車・駐車のしかた…P.184

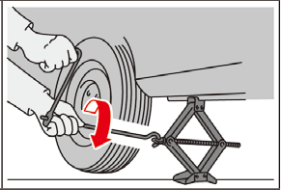
2 ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。
前輪をジャッキアップするとき：後輪の後ろ側
後輪をジャッキアップするとき：前輪の前側



3 ジャッキの上部がジャッキアップポイントに接触するまで、ジャッキを矢印の方向に手で回します。



4 ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



⚠ 注意

- **やわらかい地面の上ではジャッキアップしない。**
  ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。
- **やむを得ず傾斜地で作業するときは、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにする。**

アドバイス

- ジャッキアップポイント以外のところにはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。

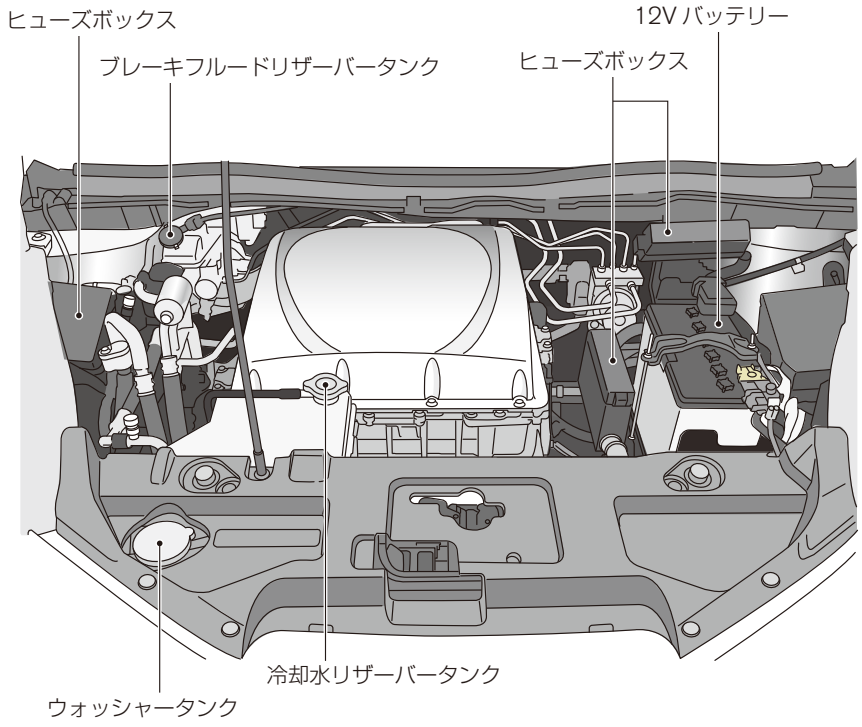
知識

- 輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

モータールーム

モータールーム内を点検するときは安全な場所に停車し、
パーキングブレーキをかけた状態でボンネットを開けます。

モータールーム内の配置図



⚠ 注意

- **点検や整備に使用した工具や布などをモータールーム内に置き忘れない。**
  故障や車両火災につながるおそれがあります。

アドバイス

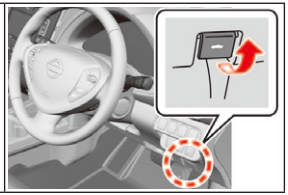
- ワイパーアームを起こしたままボンネットを開けないでください。ボンネットやワイパーを損傷します。
- 点検整備の詳細については、別冊のメンテナンスノートをお読みください。

次ページに続く

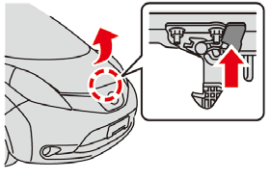
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ボンネットの開けかた、閉めかた

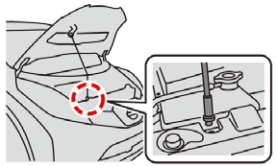
1 運転席の右下にある解除レバーを引きます。
ボンネットが少し浮き上がります。



2 ボンネット中央のレバーを引き上げながら、ボンネットを持ち上げます。



3 ボンネット裏側に付いているステーをフックから外し、車体の穴（ステー差し込み位置）に確実に差し込みます。



4 閉めるときはステーをフックに戻し、ボンネットをゆっくり降ろして 20cm ～ 30cm の高さからボンネットを落とし、確実にロックします。

⚠ 警告

- **走行前、ボンネットが確実に閉まっていることを、必ず確認する。**
  ロックされていないと、走行中にボンネットが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

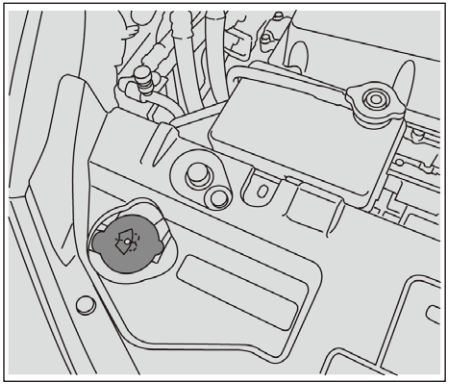
- **風が強いときは、ボンネットをしっかり持ってゆっくりと開ける。**
- **ボンネットを開けたときは、ボンネットに頭などをぶつけないよう注意する。**
- **ラジエーターなどの高温部には触れない。**
  やけどをするおそれがあります。
- **ボンネットを閉めるときは、手などを挟まないように注意して降ろす。**

ウォッシャー液の補給

ウォッシャー液が不足しているときは、ウォッシャー液を補給してください。

補給のしかた

- ウォッシャータンクのふたの穴を押さえて引き抜くと、スポイト式にウォッシャー液の残量が確認できます。
- 減っているときは、ウォッシャータンクのふたを外し、ウォッシャー液を補給してください。
- ウォッシャー液は、必要に応じ水で薄めてください。希釈割合はウォッシャー液の容器に表示してある凍結温度を参考にします。



⚠ 注意

- **ウォッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけない。**
  出火するおそれがあります。

アドバイス

- ウォッシャー液の代わりに石けん水などを入れないでください。塗装面がしみになるおそれがあります。

知識

- フロントワイパーとリヤワイパーのウォッシャータンクは兼用です。
- ウォッシャー液の残量を確認したとき、ウォッシャー液がチューブ下端にしか入らないと、ウォッシャータンクはほぼ空の状態です。
- 日産純正ウインドーウォッシャー液をおすすめします。
  ➔ ウォッシャータンク容量…P.294

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

寒冷時の取り扱い

寒冷時に備えて、準備や点検などを正しく行ってください。

冬の前の準備

■冷却水の濃度点検

- 冷却水の凍結を防ぐため、冷却水の濃度を点検してください。

冷却水の濃度	凍結温度
30%	約 -15℃
50%	約 -35℃

- 冷却水を補充･交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。
  ➔ サービスデータ（冷却水）…P.294

■12V バッテリーの液量、比重の点検

- 別冊のメンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

■冬用タイヤ、タイヤチェーンの準備

- 冬用タイヤに交換するときは、4 輪とも指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のものに交換してください。
- タイヤチェーンは、タイヤサイズにあった日産純正品をおすすめします。

■ウォッシャー液の濃度点検

- ウォッシャー液の凍結を防ぐため、ウォッシャー液の容器に記載してある凍結温度を参考に外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

アドバイス

- 寒冷地仕様車の冷却水は工場出荷時に 50%にしてあります。
- 冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

寒冷時の取り扱い

運転する前に

状況に応じて次のことを行ってください。

- ドアやワイパーなどが凍結したときは、無理に開けたり動かしたりせず、凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐに水分をふき取ってください。
- ガラスに雪や霜が積もっているときは、プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように雪を取り除いてください。
- 足まわり（ブレーキ周辺、フェンダーの裏側など）が凍りついているときは、部品を破損しないように注意しながら、付着した氷塊を取り除いてください。
- 車室内に乗り込むときは、靴についた雪を取り除いてください。

⚠ 警告

- **ルーフに積もった雪は落とす。**
  窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

雪道の走行のしかた

■滑りやすい路面に注意

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離を取り、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。
➔ タイヤチェーンについて…P.272

■走行中の雪の付着に注意

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。効きが悪いときは、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。時々確認して雪を取り除いてください。

■駐車するときの注意

- シフトポジションをPにし、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

タイヤ

タイヤが摩耗・損傷していたり、適正な空気圧でないと、安全な走行ができず乗り心地も損なわれます。
日常的に点検を行ってください。

タイヤの点検項目

安全な走行のため、タイヤの点検は次の項目を点検してください。
詳細は別冊のメンテナンスノートをお読みください。

■タイヤ空気圧

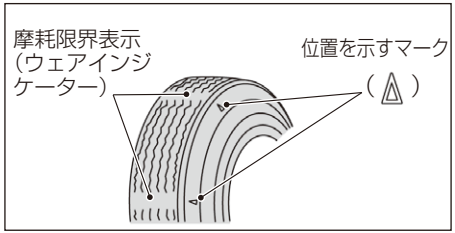
- 全てのタイヤの空気圧を点検してください。
- タイヤの指定空気圧は運転席ドアの開口部に表示してあります。

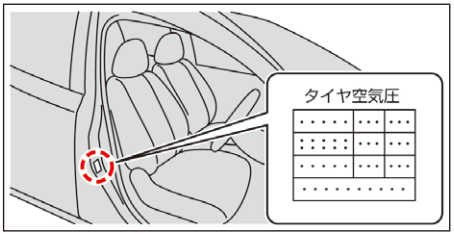
■タイヤの亀裂・損傷の有無

- タイヤの接地面や側面に著しい亀裂や損傷および針などの異物が刺さっていないか点検してください。

■タイヤの溝の深さ、異常な摩耗

- タイヤの溝の深さが十分であるか、ウェアインジケーター（摩耗限度表示）が表れていないか点検してください。
- タイヤが摩耗して接地面とウェアインジケーター（摩耗限度表示）が同じ高さになったらタイヤを交換してください。





⚠ 注意

- **タイヤの空気圧が不足したまま走行しない。**
  バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- **5 ～ 7 年を目安に必ず点検する。**
  タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。

🕮 知識

- タイヤの空気は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用して点検してください。
- タイヤ空気圧の点検は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。
- タイヤ側面の厚みが薄いタイヤは、空気圧が減っていることを目視で確認することが困難なため、必ずタイヤエアゲージを使用して点検してください。
- 走行直後はタイヤ空気圧が約 1 割程度上がることがあります。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

次ページに続く

タイヤ・ロードホイールを交換するときは

- タイヤ交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。
- タイヤを交換するときは、４輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。
- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。
  ロードホイールのサイズは巻末のサービスデータに記載してあります。

⚠ 注意

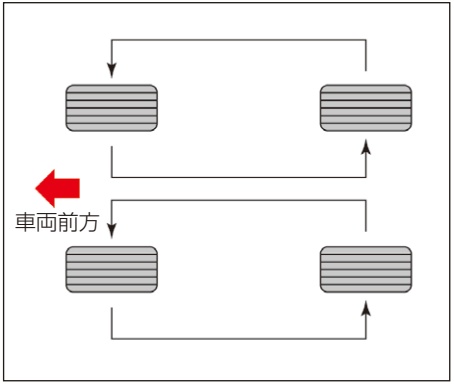
- **指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けない。**
  不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損なわれ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車のものは使えない場合があります。お手持ちのものをご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- アルミロードホイールには荷重制限がありますので、交換するときは日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実に取ってください。

タイヤローテーションのしかた

左右それぞれで、前後タイヤの交換を行ってください。タイヤの偏磨耗を防ぎ、寿命を延ばすために、約 5,000Km ごとにタイヤのローテーション（位置交換）を行うことをおすすめします。



⚠ 注意

- **著しく摩耗差のあるタイヤや空気圧が規定値と著しく異なるタイヤを装着しない。**
  車の性能が十分に発揮できなくなり、安全性を損なったり故障の原因になります。

アドバイス

- タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

冬用タイヤ・タイヤチェーン

雪道や凍結した道路を走行するときは、冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

冬用タイヤについて

冬用タイヤを装着するときは、4 輪とも指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のものに交換してください。

タイヤチェーンについて

タイヤチェーンを装着するときは、次のことを守ってください。

- タイヤチェーンを装着するときは、安全に作業できる平坦な場所に停車し、パワースイッチを OFF にして作業してください。
- タイヤチェーンは必ず前 2 輪に装着してください。
- タイヤサイズに適合したチェーンを装着してください。
- タイヤチェーンに付属の取扱説明書に従って装着してください。
- タイヤチェーンに付属の取扱説明書で指定された速度で走行してください。

⚠ 注意

- **タイヤチェーンを不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものを使用しない。**
  ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

アドバイス

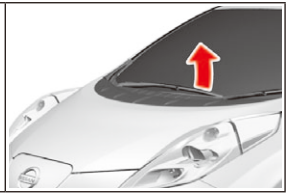
- タイヤチェーンを装着すると、ホイールカバーやアルミホイールに傷をつけるおそれがあります。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

ワイパー

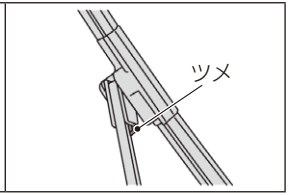
ワイパーゴムが傷んでいると、きれいにふき取れなかったり、窓ガラスを傷つけたりします。
定期的に点検し、傷んでいるときは次の手順に従って交換してください。

ワイパーブレードの交換のしかた

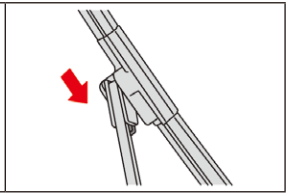
1 ワイパーアームを起こし、ワイパーブレードを少し傾けます。



2 ワイパーブレードのツメを押したままにします。



3 ワイパーブレードを矢印の方向に動かして取り外します。



4 新しいワイパーブレードを取り付けます。取り付けは取り外したときと逆の手順で行い、ワイパーブレードが確実に固定されていることを確認します。



⚠ 注意

- **交換するときは、ワイパーアームおよびワイパーブレードがガラスに当たらないよう気をつける。**
  ガラスに当たるとガラスが破損するおそれがあります。

アドバイス

- ワイパーブレードに大きな力を加えて変形させないでください。ふき取りにくくなったり、破損するおそれがあります。

知識

- リヤワイパーブレードの点検、交換が必要なときは、日産販売会社にご相談ください。
- ワイパーゴムの交換のしかたは、別冊のメンテナンスノートの「簡単なお手入れのしかた」をお読みください。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ヒューズ

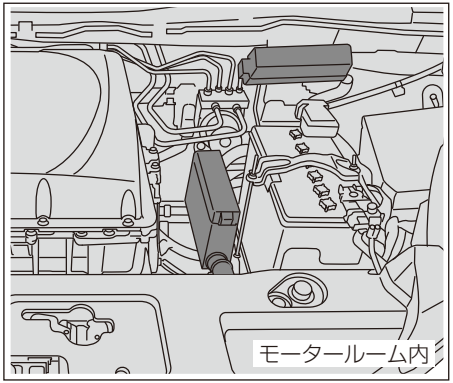
ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。
故障の状況から、関係するヒューズを確認してください。

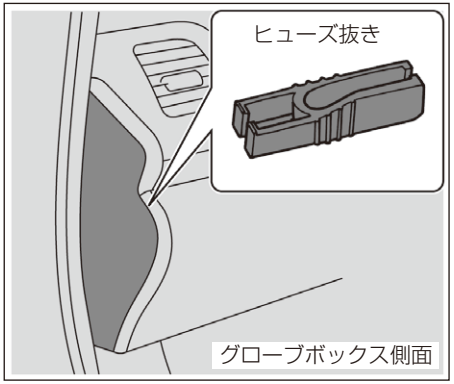
ヒューズボックスの位置

- ヒューズボックスは、次の位置にあります。
  - モータールーム内
  - グローブボックス側面
- 各ヒューズの位置は、ヒューズボックスのふたの裏側に表示してあります。

■ヒューズ抜きについて

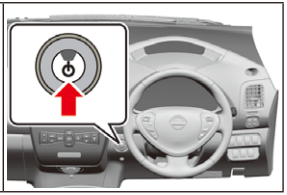
- グローブボックス側面のヒューズボックス内にヒューズ抜きがあります。



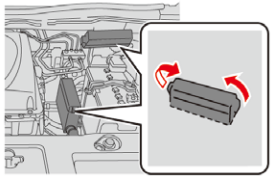


ヒューズの点検・交換のしかた（モータールーム内）

1 パワースイッチを OFF にし、ボンネットを開けます。
➔ ボンネットの開けかた、閉めかた…P.264



2 ヒューズボックスのツメを押しながら持ち上げ、ふたを外します。

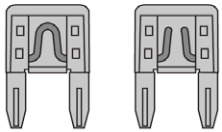


3 ヒューズ抜きを使ってヒューズを取り外します。
➔ ヒューズ抜きについて…P.274



4 ヒューズが切れていないか点検します。
切れているときは新しいヒューズと交換します。

ヒューズの参考画像



⚠ 警告

- **高電圧部位、サービスプラグ、高電圧の配線（オレンジ色）およびそのコネクターに触れたり、取り外し、分解などは絶対に行わない。**
  重大な傷害を受けるおそれがあります。
- **規定の容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わない。**
  電装システムの破損や火災につながるおそれがあります

アドバイス

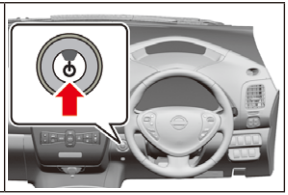
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。
- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

次ページに続く

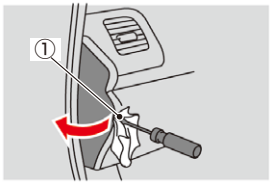
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

ヒューズの点検・交換のしかた（グローブボックス側面）

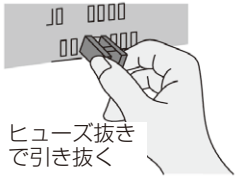
1 パワースイッチを OFF にします。



2 お手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を①のスリットに差し込み、ヒューズボックスカバーを外します。

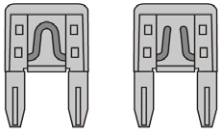


3 ヒューズ抜きでヒューズを取り外します。
➔ ヒューズ抜きについて…P.274



4 ヒューズが切れていないか点検します。
切れているときは新しいヒューズと交換します。

ヒューズの参考画像



⚠ 警告

- **規定の容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わない。**
  電装システムの破損や火災につながるおそれがあります

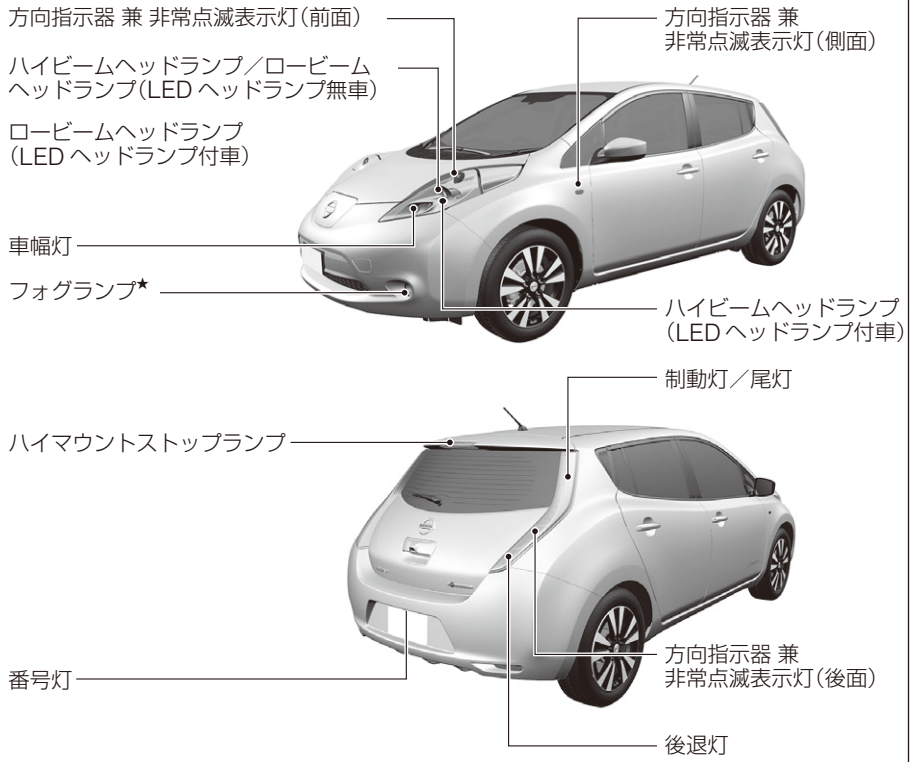
アドバイス

- お手持ちの工具を布などで覆い、傷をつけないように注意してください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。
- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

電球（バルブ）交換

外装ランプが点灯しないときは、電球の球切れが考えられます。
電球の交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

各電球の位置



⚠ 注意

- **電球交換は、ボンネットや電球が冷えた状態で行う。**
  やけどをするおそれがあります。
- **電球交換をするときは、軍手などを着用する。**
- **ステーなどの端で指や腕をケガしないように注意する。**

アドバイス

- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- 電球に油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。電球の寿命が短くなったり電球が破損するおそれがあります。

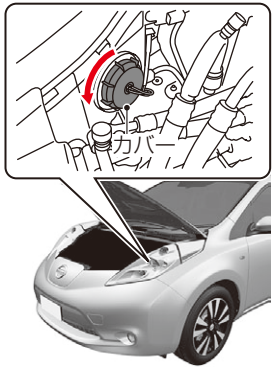
次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

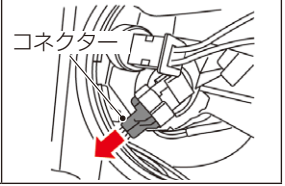
電球（バルブ）交換

ハイビームヘッドランプ（LED ヘッドランプ付車）

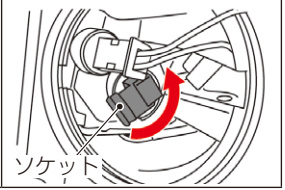
1 ボンネットを開け、カバーを取り外します。
➔ ボンネットの開けかた、閉めかた…P.264



2 コネクターを取り外します。
（ツメを押しながら外します。）



3 ソケットを矢印の方向に回して引き抜き、電球を交換します。
取り外したときと逆の手順で取り付けます。



⚠ 注意

- **電球の取り扱いには注意する。**
  ハイビームに使用している電球は、電球内の圧力が高いため、破損するとガラスが飛び散ることがあります。

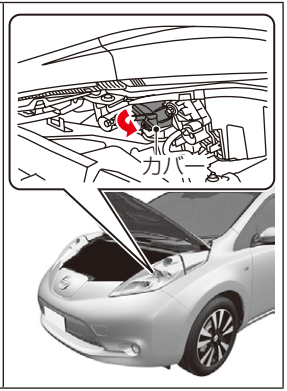
知識

- ハイビームヘッドランプ：12V-65W
- LED ヘッドランプ付車のロービームヘッドランプは交換できません。点灯しないときは日産販売会社で点検を受けてください。

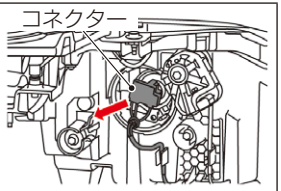
電球（バルブ）交換

ハイビームヘッドランプ／ロービームヘッドランプ(LED ヘッドランプ無車)

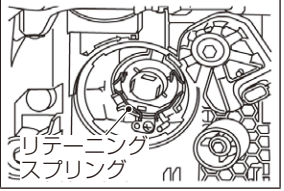
1 ボンネットを開け、カバーを取り外します。
➔ ボンネットの開けかた、閉めかた…P.264



2 コネクターを取り外します。
（ツメを押しながら外します。）



3 リテーニングスプリングのロックを外し、電球を交換します。
取り外したときと逆の手順で取り付けます。



⚠ 注意

- **電球の取り扱いには注意する。**
  ヘッドランプに使用している電球は、電球内の圧力が高いため、破損するとガラスが飛び散ることがあります。

アドバイス

- リテーニングスプリングは必ず固定されたことを確認してください。

知識

- ハイビームヘッドランプ／ロービームヘッドランプ：12V-60W/55W
- LED ヘッドランプ無車は、1 つの電球でハイビームヘッドランプとロービームヘッドランプを切り替えています。

次ページに続く

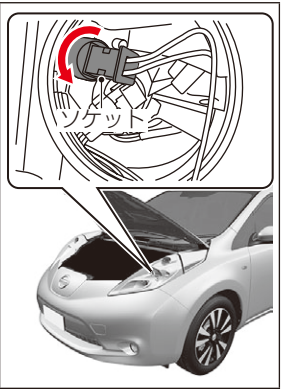
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

電球（バルブ）交換

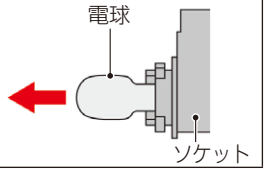
車幅灯

1 ボンネットを開け、ソケットを矢印の方向に回して引き抜きます。

➔ ボンネットの開けかた、閉めかた…P.264



2 古い電球を引き抜き、新しい電球をソケットに取り付けます。
取り外したときと逆の手順で取り付けます。



知識

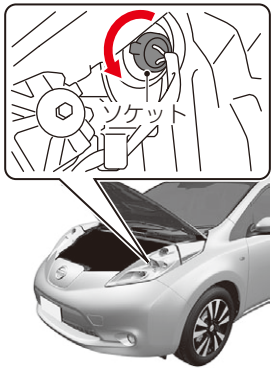
- 車幅灯：12V-5W

電球（バルブ）交換

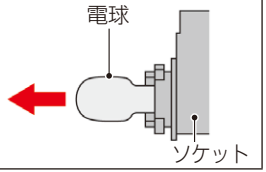
方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）

1 ボンネットを開け、ソケットを矢印の方向に回して引き抜きます。

➔ ボンネットの開けかた、閉めかた…P.264



2 古い電球を引き抜き、新しい電球をソケットに取り付けます。
取り外したときと逆の手順で取り付けます。



知識

- 方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）：12V-21W（アンバー）

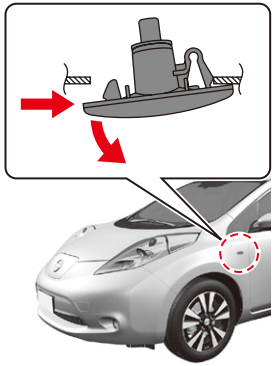
次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

電球（バルブ）交換

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）

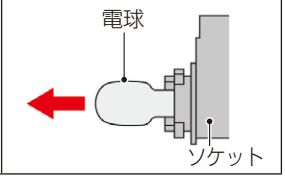
1 左右のスライドする方向に押しながら方向指示器全体を引き抜きます。



2 ソケットを矢印の方向に回して引き抜きます。



3 古い電球を引き抜き、新しい電球をソケットに取り付けます。
取り外したときと逆の手順で取り付けます。



アドバイス

- 無理に力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- ソケットをテープなどで車体に貼り付けて電球を交換すると、フェンダー内部に落ちるのを防ぐことができます。

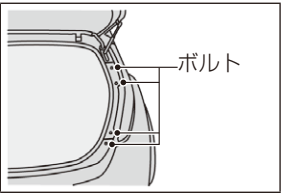
知識

- 方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）：12V-5W（アンバー）

電球（バルブ）交換

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）／後退灯

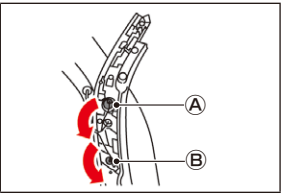
1 バックドアを開け、お手持ちの工具でボルトを外します。



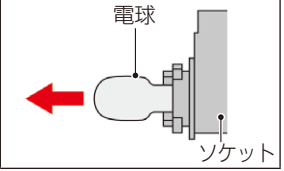
2 リヤコンビランプをまっすぐ後方に引いて取り外します。



3 交換したい電球のソケットを矢印の方向に回して引き抜きます。
Ⓐ：方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）
Ⓑ：後退灯



4 古い電球を引き抜き、新しい電球をソケットに取り付けます。
取り外したときと逆の手順で取り付けます。



知識

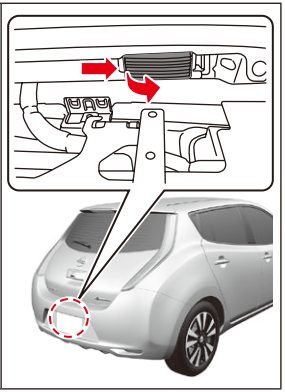
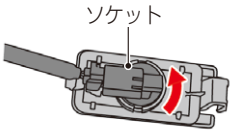
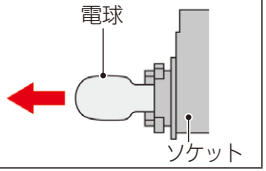
- 方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）：12V-21W（アンバー）
- 後退灯：12V-16W

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

電球（バルブ）交換

番号灯

1	番号灯全体を右側に押しながら下側に引き抜きます。	
2	ソケットを矢印の方向に回して引き抜きます。	
3	古い電球を引き抜き、新しい電球をソケットに取り付けます。 取り外したときと逆の手順で取り付けます。	

知識

- 番号灯：12V-5W

その他の電球

以下の電球が点灯しないときは日産販売会社で点検を受けてください。

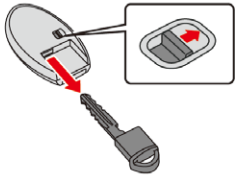
- ロービーム（LED ヘッドランプ付車）
- 制動灯／尾灯（LED）
- ハイマウントストップランプ（LED）
- フォグランプ★

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

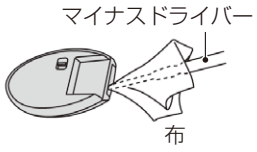
キー（インテリジェントキー）の電池交換

キーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗が考えられます。
次の手順に沿って、電池を交換してください。

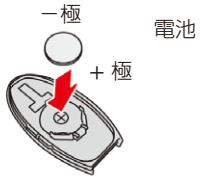
1 キー裏側のロックを外しながら、内蔵キー（メカニカルキー）を引き抜きます。



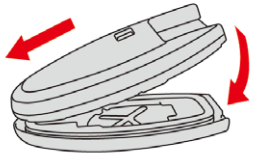
2 すき間にマイナスドライバーを差し込み、ひねってカバーを取り外します。（カバーが傷つかないように、マイナスドライバーに布を巻いてください。）



3 消耗した電池を取り外し、新しい電池をはめ込みます。（新しい電池は、+ 極を下にして取り付けてください。）
使用電池：CR2025



4 カバーの先端を合わせて上下のカバーを組み付けます。確実に取り付けられたことを確認してください。



⚠ 警告

- **電池および取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意する。**

アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。
- 電池交換後は、キーシステムの各機能が正常に作動するか必ず確認してください。正常に作動しないときは故障が考えられますので、日産販売会社にご相談ください。

外装のお手入れ

塗装面の変色やサビなどを防止するために、適切なお手入れが大切です。

洗車のしかた

- 塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合は、すぐに洗車してください。
  - ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき
  - 海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと
  - ほこり、汚れがひどいとき

⚠ 注意

- **下回りを洗うときは、ケガをしないように注意する。**

アドバイス

- ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあった物をお使いください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。
- 洗車するときは、モータールーム内に水をかけないでください。電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- 寒冷時に洗車をするときは、ブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

水洗いするときは

①水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。

②水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。汚れがひどいときは、ボディーシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。

③はん点が残らないように水をふき取ります。

次ページに続く

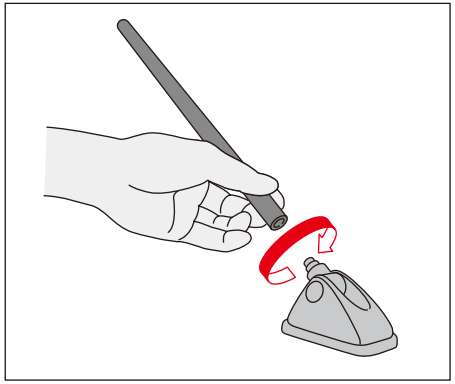
★：車両型式、オプションなどで異なる装備

洗車機を使うときは

- ルーフについているアンテナを外してください。
- ドアミラーを格納してください。
  ➔ ドアミラー…P.149
- 高圧洗車機を使用するときは、洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

■アンテナの外しかた

- アンテナを取り外すときは、アンテナの根元を持ち、矢印の方向に回して取り外します。
- 取り付けるときは、アンテナの根元を持ち、矢印と逆方向に回し、確実に締め付けます。



アドバイス

- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- 洗車機の種類によってはスポイラーが引っ掛かり、洗車できないことがあります。

ワックスをかけるときは

- ワックスがけは１か月に１回程度、または水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリックおよびパール塗装車とも同じです。

■ワックスのかけかた

①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。

②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

■ワックスの選びかた

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。

ソーラーセルモジュール★のお手入れのしかた

- 正常に機能させるため、定期的に汚れを落としてください。お手入れのしかたは、ほかの外装部品と同じです。
- から拭きやコンパウンド入りのワックスをかけないでください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

アルミロードホイール★のお手入れ

- 中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを落としてください。日産純正クリーナーをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

軽い補修のしかた

- 塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

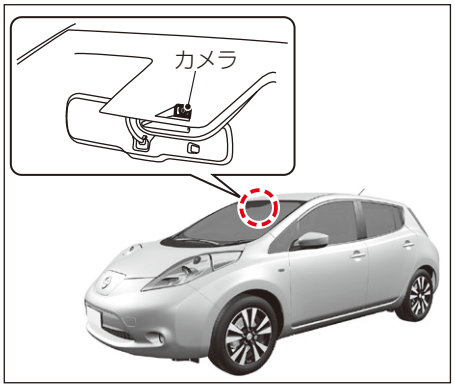
アドバイス

- 変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
  - 強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わない
  - 洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用する（体温以下が目安）
  - 洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流す
  - 硬いブラシやコンパウンド（研磨剤）の入った洗剤などは使わない

マルチセンシングフロントカメラの取り扱い

システムを正しく作動させるため、次のことをお守りください。

- カメラ前方のフロントガラスはいつもきれいにしておいてください。
- 中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませてふき取ります。さらに乾いた柔らかい布でふき取ります。
- カメラ前方のフロントガラスにステッカー（透明なものを含む）を貼らないでください。
- カメラ前方のフロントガラスに車検の検査標章（ステッカー）を貼らないでください。正しい貼り付け位置は日産販売会社にご確認ください。
- インストルメントパネル上に鏡や白い紙などの光を反射しやすいものを置かないでください。太陽光が反射し、カメラの検知性能に影響が出るおそれがあります。
- カメラ周辺に強い衝撃を与えないでください。またカメラを取り外さないでください。故障、誤作動の原因になります。事故などでカメラ周辺部が変形した場合は、日産販売会社にご相談ください。



★：車両型式、オプションなどで異なる装備

内装のお手入れ

カーペットの汚れ取り

- 電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。
➔ フロアカーペット…P.225

布、ビニールレザーの汚れ取り

- 中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

⚠ 注意

- **車室内に水をかけない。**
オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

アドバイス

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。

内装のお手入れ

本革シートのお手入れ★

■通常のお手入れ

- ガーゼなど柔らかい布でふきます。

■水溶性の汚れを取るとき

- 柔らかい布をぬるま湯に浸し、固くしぼってからふき取ります。次に乾いた柔らかい布でふきます。

■油性の汚れを取るとき

①ぬるま湯に中性洗剤を溶かし（濃度 2 ～ 3%）、柔らかい布に含ませ汚れを取ります。

②真水に浸した布を固くしぼってふき取ります。

③乾いた柔らかい布でふき、風通しのよい日陰で乾燥させます。

メーター表面の汚れ取り

- 柔らかい布を真水に浸し、固くしぼってからふき取ります。

アドバイス

- 本革シートは、直射日光により変色、変質することがあるため、日よけに心がけてください。
- 本革シートが水などでぬれたときは早めにふき取ってください。皮革が硬化、収縮する原因となります。
- 乾いた布やウエットティッシュなどを使用しないでください。傷がついたり、変色の原因になります。
- ワックスやコーティング剤、油などが付着した布ではふかないでください。変色の原因になります。

知識

- 本革シートのお手入れ用品（クリーナーなど）のご購入については、日産販売会社にご相談ください。

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

点検値

項目		点検値
ブレーキペダル※1	遊び	3～11mm
	床板とのすき間 走行可能表示灯  が点灯時に約 196N（20kg）で踏んだとき	95mm 以上
パーキングブレーキ	踏みしろ 走行可能表示灯が点灯時に約 196N（20kg）で踏んだとき	6～7 ノッチ

交換油脂類

項目	規定量（ ℓ ）※2	指定油脂（規格）
減速機オイル	1.4	日産純正マチックフルード S ※3
ブレーキフルード	–	日産純正ブレーキフルード No.2500（DOT3）
冷却水	5.3 ※4	日産純正スーパーロングライフクーラント ※5
ウォッシャー液	2.5	日産純正ウインドウォッシャー液※6

※1：ブレーキが正常に作動しないときは、必ず日産販売会社で点検を受けてください。また、ブレーキペダルの高さの調節が必要なときも、日産販売会社にご相談ください。
※2：規定量は目安です。
※3：必ず日産純正マチックフルード S を使用してください。日産純正マチックフルード S 以外のフルードを使用すると減速機が損傷するおそれがあります。
※4：リザーバータンクの MAX レベル容量（0.5 ℓ）を含みます。
※5：走行用モーターやインバーターなどが破損するおそれがあるため、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤は冷却水に添加しないでください。冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。
※6：外気温に応じて濃度を調節してください。

車載充電システム（普通充電）

項目	内容
入力電圧	AC 100V ～ 240V
定格周波数	50Hz ／ 60Hz
最大定格電流	18A
EVSE 漏電遮断器の検知電流（日産純正 EVSE との組み合わせ）	15mA
EV 充電モード／接続タイプ	Mode 2 ／ Case B（普通充電、日産純正 EVSE との組み合わせ） Mode 3 ／ Case B/C（普通充電、公共充電スタンドなど） Mode 4 ／ Case C（急速充電）
施工要求（短絡保護電流、保護機器の情報）	過電流、過電圧対策手段は、国内の法規、基準に従うことが必要です。家屋、ビルの配線に適切な過電流保護装置を必ず設置してください。
IP 等級	IP55：車両走行状態の充電ポート IP44：充電中の EVSE と充電ポート結合部（日産純正 EVSE との組み合わせ）
動作温度	車両の動作温度
保管温度	車両の保管温度
適合規格	SAE J1772:2010 EN61851-1:2011 EN61000-6-1:2007 EN61851-21:2002 EN61000-6-3:2007 IEC61851-1:2010 IEC61851-21:2001
アダプタ	充電ポート部にアダプタを使用しないでください。

次ページに続く

★：車両型式、オプションなどで異なる装備

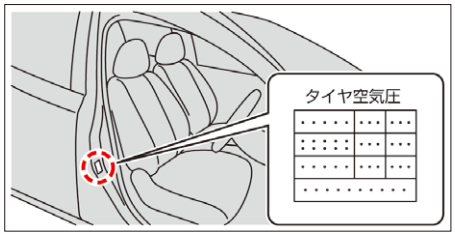
電球（バルブ）の容量

電球			容量（V-W）	電球のタイプ
前照灯（ヘッドランプ）	LED ヘッドランプ付車	ロービーム	–	LED
		ハイビーム	12-65	H9
	LED ヘッドランプ無車		12-60 ／ 55	H4
前部霧灯（フォグランプ）★			12-55	H11
車幅灯			12-5	W5W
番号灯			12-5	W5W
制動灯／尾灯			–	LED
ハイマウントストップランプ			–	LED
後退灯			12-16	W16W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯		前面、後面	12-21（アンバー）	WY21W
		側面	12-5（アンバー）	WY5W

タイヤ・ロードホイールサイズ

タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
205/55R16	16 × 6.5JJ	114.3mm（5 穴）	40mm
215/50R17	17 × 6.5J		45mm

※：タイヤの指定空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。



イベントデータレコーダ（EDR）

車両データの記録・蓄積について

この車両に装備されている以下システムの各コンピューターはイベントデータレコーダ機能を備えています。
以下システムの各コンピューターは正常に作動しているかどうかを常に診断し、イベントデータレコーダで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

■SRS エアバッグシステム

SRS エアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。

- エアバッグシステムの作動に関する情報
- エアバッグシステムの故障診断情報

知識

- イベントデータレコーダは一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、イベントデータレコーダに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。

- 車両の使用者の同意がある場合
- 裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
- 統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

車両状態記録機能

車両状態の記録・蓄積について

車両状態記録機能は、下記車両データを記録・蓄積します。

- 車輪速などの車両走行情報
- バッテリー消費電力などの電力制御情報

車両状態記録機能

車両状態記録機能は電気自動車としての品質維持を目的として、車両の運行状態を常に記録・蓄積しています。
車両状態記録機能から得られたデータを元に的確なサービスを提供することができます。

知識
● 車両状態記録機能は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、車両状態記録機能に記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することがありません。

- 車両の使用者の同意がある場合
- 裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
- 統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

A

ABS
- ABS …… 197
- ABS 警告灯 …… 103

A/C（エアコン）…… 153
ASCD（クルーズコントロール）…… 194

C

CRUISE 表示 …… 194

E

ECO インジケーター …… 101
ECO モード …… 193
ELR（緊急固定）付 3 点式シートベルト …… 65
EPS（電動パワーステアリング）警告灯 …… 107
ETC …… 別冊
EV システム警告灯 …… 103
EV システム始動操作表示 …… 122

I

INT（ワイパー）…… 189, 190
ISO FIX 対応チャイルドシート用アンカー … 89

L

LDW（車線逸脱警報）…… 207

O

ODO（オドメーター）…… 100

P

PS（電動パワーステアリング）警告灯 …… 107
P 戻し忘れ警告…… 128

S

SET 表示 …… 194
SRS エアバッグ …… 68
SRS エアバッグ警告灯 …… 106

T

TRIP（トリップメーター）…… 100

V

VDC …… 198
VDC OFF 表示灯 …… 112
VDC 警告灯 …… 106

W

W 数（電球の容量）…… 296

ア

アウターミラー（ドアミラー）…… 149
アラーム（インテリジェントキー）…… 254
アルミロードホイールのお手入れ…… 290
アンテナ…… 288

イ

EV システム警告灯 …… 103
EV システム始動操作表示 …… 122
イベントデータレコーダ（EDR）…… 297
イモビライザー（盗難防止装置）について…… 90
イルミネーションコントロール…… 131
インテリジェントキー
- 機能・使いかた …… 134
- 電池交換のしかた …… 286

インテリジェントキー持ち出し警告…… 124
インナーミラー（ルームミラー）…… 148

ウ

ウィンカー（方向指示器）…… 186
ウインドーガラス（パワーウインドー）…… 151
ウォッシャー
- ウォッシャー液（規定量）…… 294
- ウォッシャースイッチ …… 191

ウォッシャー液の補給…… 265
運転するときに注意すること…… 62
運転席・助手席 SRS
エアバッグシステム …… 71
運転席助手席 SRS
カーテンエアバッグシステム …… 77
運転席・助手席 SRS
サイドエアバッグシステム …… 75
運転前の準備…… 60

別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

索引　エ～シ

エ

エアコンの使いかた
　エアコンを使うときの注意事項 …… 162
　オートエアコン
　（ナビゲーションシステム付車） …… 153
　オートエアコン
　（ナビゲーションシステム無車） …… 157
　タイマーエアコン …… 165
　吹き出し口 …… 161
エアコンを使うときに注意すること…… 162
エアバッグシステム
　SRS エアバッグ …… 68
　SRS エアバッグ警告灯 …… 106
ASCD（クルーズコントロール）…… 194
ABS
　ABS …… 197
　ABS 警告灯 …… 103
ECO インジケーター …… 101
エコインジケーター／エコツリー…… 93
ECO モード …… 193
エマージェンシーブレーキ…… 202
LDW（車線逸脱警報） …… 207

オ

オイル…… 294
オートエアコン
　ナビゲーションシステム付車 …… 153
　ナビゲーションシステム無車 …… 157
オートスピードコントロール（ASCD）…… 194
オートライトシステム…… 185
オーバーヘッドコンソール…… 219
お子さまを乗せるときに注意すること…… 79
オドメーター（積算距離計）…… 100

カ

外気温度計…… 94
回生ブレーキ…… 15
外装のお手入れ…… 287
カップホルダー…… 218
寒冷時の取り扱い…… 266

キ

キー（インテリジェントキー）…… 134
キー（インテリジェントキー）に関する
　注意事項 …… 136
キー（インテリジェントキー）の電池交換…… 286
キーシステム警告…… 125
急速充電…… 42, 47

ク

空気圧（タイヤ）…… 269
くもり取り
　デフロスタースイッチ …… 256
　リヤデフォッガースイッチ …… 257
クラクション（ホーン）…… 147
クリアランスランプ（車幅灯）
　電球（バルブ）交換 …… 280
　電球（バルブ）容量 …… 296
クルーズコントロール（ASCD）…… 194
グローブボックス…… 216

ケ

警告灯…… 102
警告灯がついたときは…… 249
警告メッセージ…… 122
携帯電話やパソコンで利用できる機能…… 24
けん引について…… 232

コ

後席シート…… 146
航続可能距離表示…… 98
航続距離を延ばすためのポイント…… 19
後退灯
　電球（バルブ）交換 …… 283
　電球（バルブ）容量 …… 296
高電圧部品について…… 16
故障したときは…… 230
ゴルフバッグの収納…… 220
コンソールボックス…… 217

サ

サービスデータ（車両仕様）…… 295
サイドミラー（ドアミラー）…… 149
サンバイザー…… 226

シ

シート
　後席シートの調節 …… 146
　前席シートの調節 …… 144

シートベルト
シートベルト警告灯 …… 105
シートベルトの着用のしかた …… 66
シートベルトの注意事項 …… 67
事故が起きたときは …… 18
始動音 …… 119
始動しない …… 243
始動のしかた …… 174
シフトポジション警告 …… 127
車線逸脱警報（LDW） …… 207
ジャッキ …… 261
車幅灯
電球（バルブ）交換 …… 280
電球（バルブ）容量 …… 296
車両仕様 …… 295
車両状態記録機能 …… 298
車両情報ディスプレイ …… 114
車両情報ディスプレイの見かた
各種設定画面 …… 118
警告メッセージ …… 122
車両情報画面 …… 116
車両情報ディスプレイとは …… 115
タイマー設定状態確認画面 …… 130
車両接近通報装置 …… 201
ジャンプスタートのしかた …… 245
充電インジケーター …… 39
充電ができない …… 54
充電がなくなったときは …… 248
充電ケーブル …… 31
充電ケーブルの収納 …… 221
充電コネクタ取り外し警告 …… 126
充電で困ったときは …… 54
充電に関する注意事項 …… 28
充電方法
急速充電 …… 42, 47
タイマー充電 …… 41, 50
普通充電 …… 41, 44
充電ポート …… 34
充電量の確認 …… 39
12V 系充電警告 …… 128
12V 系充電警告灯 …… 103
出力制限警告 …… 127
出力制限表示灯 …… 108

ス
スイッチの操作
ステアリングヒータースイッチ …… 222
ヒーターシートスイッチ …… 223
ライトスイッチ …… 185
ワイパー・ウォッシャースイッチ …… 189
スタートアップサウンド …… 119
ステアリング（ハンドル） …… 147
ステアリングヒーター …… 222
スピードメーター（速度計） …… 94
スモールランプ（車幅灯）
電球（バルブ）交換 …… 280
電球（バルブ）容量 …… 296

セ
制動灯
電球（バルブ）交換 …… 285
電球（バルブ）容量 …… 296
セキュリティーインジケーター …… 113
セレクトレバー
ナビゲーションシステム付車 …… 177
ナビゲーションシステム無車 …… 179
洗車のしかた …… 287
前照灯（ヘッドランプ）
電球（バルブ）交換 …… 278, 279
電球（バルブ）容量 …… 296
前席シート …… 144
センターコンソールボックス …… 217
前部霧灯（フォグランプ）
電球（バルブ）交換 …… 285
電球（バルブ）容量 …… 296

ソ
走行 …… 183
走行可能表示灯 …… 113
走行時間アラーム表示 …… 129
即充電 …… 44

タ
タイマーエアコン
ナビゲーションシステム付車 …… 165
ナビゲーションシステム無車 …… 167
タイマーエアコンに関する注意事項 …… 170
タイマーエアコンを使用するときに
注意すること …… 171
タイマー充電
ナビゲーションシステム付車 …… 50

別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

ナビゲーションシステム無車 …… 52
タイマー設定状態確認画面 …… 130
タイヤ
アルミロードホイールのお手入れ …… 290
タイヤの位置交換（ローテーション） …… 271
タイヤの空気圧 …… 296
タイヤの点検項目 …… 269
タイヤパンク応急修理キット …… 235
タイヤ・ホイールを交換するとき …… 270
タイヤ・ロードホイールサイズ …… 296
正しい運転姿勢について …… 60

チ

チャイルドシート …… 81
チャイルドシート適合表 …… 84
チャイルドセーフティドアロック …… 141

テ

停車・駐車 …… 184
テールランプ（尾灯）
電球（バルブ）交換 …… 285
電球（バルブ）容量 …… 296
テールランプ表示灯 …… 112
デフロスタースイッチ …… 256
電気自動車（EV）が事故にあったときの注意事項 …… 18
電気自動車（EV）ってどんな車？ …… 14
電気自動車（EV）の取り扱いに関する注意事項 …… 17
電球（バルブ）交換 …… 277
電球（バルブ）容量 …… 296
電欠したときは …… 248
点検整備・工具について …… 260
電源ソケット …… 224
点検値／交換油脂類 …… 294
電制シフト警告 A …… 125
電制シフト警告 B …… 126
電制シフト警告灯 …… 108
電池交換のしかた …… 286
電動パワーステアリング警告灯 …… 107

ト

ドア …… 138
ドアが開かないときは …… 241
ドア開き警告 …… 124
ドアミラー …… 149
ドアロックスイッチ …… 140
ドアを室内から開けられないとき（チャイルドセーフティドアロック） …… 141
凍結注意アラーム …… 129
盗難防止装置（イモビライザー） …… 90
時計 …… 94
トノカバー …… 227
トラブルがおきたときは
12V バッテリーがあがったときは …… 244
警告灯がついたときは …… 249
充電コネクタロックが解除できないときは … 242
ドアが開かないときは …… 241
パンクしたときは …… 235
ブザー（警報音）が鳴ったときは …… 254
窓ガラスがくもったときは …… 256
雪道やぬかるみにはまったときは …… 258
リチウムイオンバッテリーの残量がなくなったときは …… 248
トリップメーター（区間距離計） …… 100

ナ

内装のお手入れ …… 292
ナビゲーションシステム …… 別冊
ナンバー灯（番号灯）
電球（バルブ）交換 …… 284
電球（バルブ）容量 …… 296

ハ

パーキングブレーキ …… 181
パーキングブレーキ解除警告 …… 127
パーキングブレーキ操作警告 …… 128
ハザードスイッチ …… 8
発炎筒 …… 231
バックドアの開閉 …… 142
バックミラー（ルームミラー） …… 148
発進 …… 182
バッテリーがあがったときは …… 244
バッテリー残量がなくなったとき …… 248
バッテリー残量警告灯 …… 106
バッテリーを長持ちさせるためのポイント …… 21
バニティミラー …… 226
バルブ（電球）交換 …… 277
バルブ（電球）容量 …… 296
パワーウインドー …… 151
パワーウインドーが正常に作動しないとき …… 152

パワースイッチ…… 174
パワースイッチでのモードの切り替えかた…… 176
パワーメーター…… 95
パンクしたときは…… 235
番号灯
　電球（バルブ）交換 …… 284
　電球（バルブ）容量 …… 296
ハンドル…… 147

ヒ

ヒーターシート…… 223
非常停止のしかた…… 176
非常点滅表示灯
　電球（バルブ）交換 …… 281
　電球（バルブ）容量 …… 296
非常点滅表示灯スイッチ…… 8
尾灯
　電球（バルブ）交換 …… 285
　電球（バルブ）容量 …… 296
ヒューズ…… 274
表示灯…… 111
ヒルスタートアシスト…… 200

フ

VDC …… 198
VDC OFF 表示灯 …… 112
VDC 警告灯 …… 106
フード（ボンネット）…… 264
フォグランプ
　電球（バルブ）交換 …… 285
　電球（バルブ）容量 …… 296
フォグランプスイッチ…… 188
フォグランプ表示灯…… 112
ブザー（警報音）が鳴ったときは…… 254
普通充電…… 41, 44
冬用タイヤ・タイヤチェーン…… 272
プラグイン表示…… 125
プラグイン表示灯…… 113
ブレーキ警告灯（赤色）…… 104
ブレーキシステム警告灯（黄色）…… 105
フロアカーペット…… 225
フロントガラスのくもりの取りかた…… 256

ヘ

ヘッドランプ
　電球（バルブ）交換 …… 278, 279
　電球（バルブ）容量 …… 296
ヘッドランプ上向き表示灯…… 112
ヘッドランプ警告灯…… 108
ヘッドランプレベライザースイッチ…… 187
ヘッドレスト
　後席シート …… 146
　前席シート …… 145

ホ

ホイールサイズ…… 296
方向指示器
　電球（バルブ）交換 …… 281
　電球（バルブ）容量 …… 296
方向指示表示灯…… 112
ホーンの鳴らしかた…… 147
ポジションインジケーター…… 101
ポジションランプ（車幅灯）
　電球（バルブ）交換 …… 280
　電球（バルブ）容量 …… 296
ボトルホルダー…… 218
ボンネット…… 264

マ

マスターウォーニング…… 110
マップランプ…… 214
窓ガラスがくもったときは…… 256

ミ

ミラー
　ドアミラースイッチ …… 149
　バニティミラー …… 226
　ルームミラー …… 148

メ

メーター下部
　オドメーター（積算距離計）…… 100
　航続可能距離表示 …… 98

別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

車両情報ディスプレイ …… 114
トリップメーター（区間距離計）…… 100
パワーメーター …… 95
リチウムイオンバッテリー温度計 …… 99
リチウムイオンバッテリー残量計 …… 96
リチウムイオンバッテリー容量計 …… 97
メーター上部
エコインジケーター／エコツリー …… 93
外気温度計 …… 94
スピードメーター（速度計）…… 94
時計 …… 94
メーターの明るさの調節のしかた…… 131
メンテナンスデータ（サービスデータ）…… 294

モ
モーター…… 14
モータールーム…… 263

ユ
雪道やぬかるみにはまったときは…… 258

ラ
ライトスイッチ…… 185
ランプが点灯しないとき（バルブの交換）…… 277
ランプ消し忘れ警告…… 125
ランプ（室内照明）
マップランプ …… 214
ルームランプ …… 215

リ
リーフを始動できないときは…… 243
リチウムイオンバッテリー…… 15
リチウムイオンバッテリー温度計…… 99
リチウムイオンバッテリー残量計…… 96
バッテリーの残量が完全になくなったときの対処のしかた …… 248
リチウムイオンバッテリー残量警告…… 127
リチウムイオンバッテリー容量計…… 97
リヤガラスのくもりの取りかた…… 257
リヤデフォッガースイッチ…… 257

ル
ルームミラー…… 148
ルームランプ…… 215

レ
冷却水…… 294

ロ
ロードホイール
お手入れ …… 290
交換 …… 270
サイズ …… 296

ワ
ワイパー・ウォッシャースイッチ…… 189
ワイパー交換…… 273
ワックスをかけるときは…… 289